京城日報 夕刊 一月二十四日(火)
編輯發行人 兒島吉治 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

櫻井町一ノ二 温泉氣分の粋亭 洋酒バー 大鶴 電本二三五六四

日本動向の實質的決定は 各國代表の裏面折衝で
茲一週間の私的會見注目さる

【ゼネヴァ廿二日發電】規約第十五條三項に依る和協成るか、四項に移るも日本に特に不利ならざる報告と勸告とか出來るか、又は日本を聯盟から脫退に導くかの實質的決定は、二十四日から理事會に集り來る英外相サイモン氏、佛外務次官コット氏其他各國重要人物の多角的私的會見でなされる模樣で、起草委員會の報告審議より茲一週間の裏面的折衝こそ注目すべきものとされてゐる

十九國委員會へ提出の 報告書事務局草案

【ゼネヴァ廿二日發電】二十二日の十九國委員會に提出の規約第十五條第四項による報告書事務局案として提出された草案は、二部より成り其の內容左の如し

緒論 リットン報告第一章より第八章までを主要なる事實の公平且つ完全なる敍述なりと述べたもの

第一部 一九三一年九月以來諸事件の敍述

第二部 リットン報告書に基礎を置き成る和の結論を抽出せるもの

其の內には一九三一年九月以來日本の行動は防禦的ならず、又滿洲占據は諸條約に抵觸せるものであり、支那は一九三一年九月以來の事態の進展に對し責任なしと述べてゐる、而して二十二日の十九國委員會は緒論に就いては事務局原案に同意するに意見一致を見たが、他の部分はまだ論議されず九國起草委員會は多分一部につき修正を施すものと見らる

二十四日の一 九ケ國委員會 理事會開會前に開く

【ゼネヴァ二十三日發電】二十二日の十九國委員會で任命された九國委員會は二十四日初會合を催す豫定であるが、第七十回理事會が豫定通り二十四日午前十時半開會されゝば、起草委員會はそれ以前に極めて簡單な會合をなす模樣である

小林隨員は歸朝に決す 米國經由で

【ゼネヴァ廿二日發電】全權隨員小林氏は廿四日歸朝に決した、氏の突然の歸朝は東京に於ける陸軍關係事務に依るが松岡代表の命で特に米國經由、米國の重要人物と懇談するとゝなつた、歸朝には二月末頃着の豫定である

ド・ウ伯白國代表となるか

【ゼネヴァ廿二日發電】イーマンス議長は間もなく歸國するのでド・ウイアール伯がベルギー代表となる筈である

廿五日來壽する 英外相の協力注目

【ゼネヴァ廿三日發電】聯盟と日本との相克的立ちすくみの現狀を打開する爲めドラモンド總長、杉村次長との間に折衝が復活する事となつたが、此の折衝は二十五日英國外相サイモン氏が再びゼネヴァに來ると共に一活躍を呈すると見られるとはいへ、サイモン外相が果して如何なる決意をもつてゼネヴァに來るかは頗る疑問で、大きな期待はかけられないが今日に於ては唯一の打開策は聯盟、ドラモンド事務總長とこれに對するサイモン外相の協力にかゝつてゐる譯で、その點からも英國の態度は大いに注目されてゐる

激勵電報が急に增加す 內容も變る

【ゼネヴァ二十二日發電】松岡代表に宛てた激勵電報は最近數日間の形勢惡化に伴ひ著しく增加して來たが、その內容は從來と趣を異にし脫退に向つて突進せよとの強硬なものも各種の政治團體その他の名でぼつ／＼まじりはじめた

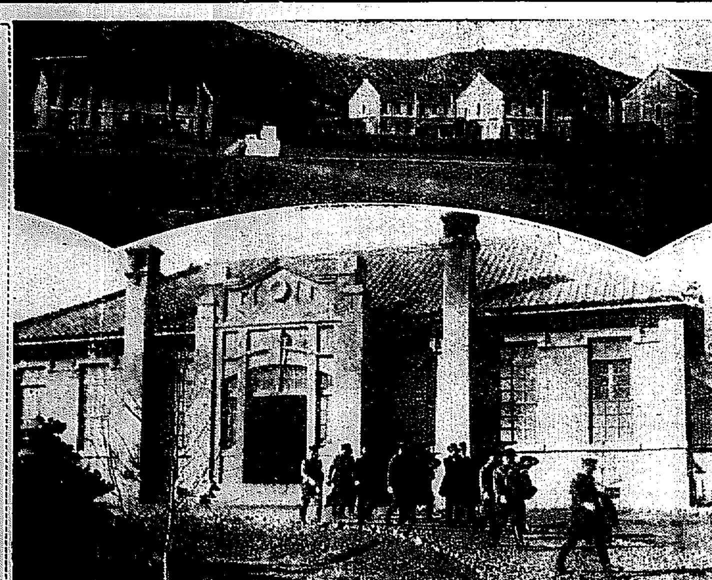
愛蘭代表起草委員割込失敗

【ゼネヴァ二十二日發電】アイルランド代表レスター氏は起草委員會に割込方を猛運動したが、イーマンス議長やドラモンド事務總長が同意せぬので到頭失敗に終つた

總會への新委員會案で 最後の肚を決める 松岡代表悠揚と語る

【ゼネヴァ二十二日發電】起草委員會成立の報を受けた我が松岡代表は悠揚として語る

第十五條第三項に依る和協が困難となつた場合四項に移るは當然でそれにつき色々心配する向きもあるやうだが、四項に移つたからといつて和協が不可能といふことはないのである、殊に最後の場合の對策の手筈も出來てゐるから何にも驚くに當らない、問題は新委員會が總會に提出する案の如何で最後の肚を決める段取となる譯でそれ迄は和協するが適用できたらの意見を認められることがあれば遠慮なく述べる積りである



寫眞說明 (上、咸興七十四聯隊に於ける聖旨及令旨傳達式、(中央壇上が川岸侍從武官)下、步兵三十七旅團を出づる川岸侍從武官一行)

蔣、段、學良の會見で 日支の直接交涉開始へ
聯盟の無力暴露により段を表面に立てゝ局面を打開す

【北平二十三日發電】支那側消息に依れば南京に於ける蔣介石、張學良、段祺瑞の三者會見は段の發意に依るもので、段は聯盟が既に無力を暴露した今日日支兩國關係を現在のまゝ放置し置くは極東平和のため寒心に堪へずと爲し、日支直に表面的直接會談を遂げてこの際直接交涉を開始し、兩國間の紛糾を解決するに如かずとしてその意見を披瀝した結果、蔣介石も大體之に同意を表し、段を表面に立てゝ之に依り日支關係に一轉機を見るであらうと報ぜられてゐる(寫眞上から段、蔣、張)

熱河北支の形勢急轉か
學良の下野決意に依りて

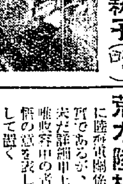
【北平廿三日發電】段祺瑞の態度により蔣介石、張學良間に重大なる誤解の發生一致となり、日本への攻撃の重大決意を爲さんとする大芝居が企てられつゝあることは今や疑ふべからざるところと見られるがこの斷案が行き下されるに至る迄には先づ蔣介石が段祺瑞を通じて、日本側の意向を探つた結果北支の保全を治安維持の名目のもとに學良にも因果を含め下野決意をなさしめたもので、學良の下野は最近時日の問題となり、學良下野と共に熱河及天津の地一帶に亘る政局の一大急轉廻が、今や目睫の間に迫つて來た

山海關事件我回答に 國府の無意味な反駁
廿三日上村南京領事を通じて

【南京廿三日發電】山海關事件に對する我國答文に對し外交部は二十三日更に左の如き反駁的抗議を上村南京總領事を通じて提出して來た

日本側は山海關事件は支那側が仕掛けたと稱してゐるが支那側には右の事實なく恐らく日本側自身で挑發發砲せるものであらう、元來山海關地方には外人の居留權なく從つてその保護は支那側で盡すべく、日本軍隊が獨行することは不穩當である、然るに日本は更に軍を移動して九門口、石門寨を占領した如きは支那の主權と領土を侵犯し、不戰條約、九ケ國條約を侵害するもので此の責任の總ては日本側が負ふべきものであることを茲に再び闡明するものである

貴族院本會議(二十四日)
大河內子先づ起ち 五・一五事件で質疑
紀俊秀男が財政、思想問題を熱論



大河內輝耕子(研究)

【東京電話】二十四日の貴族院本會議は午前十時二十五分開會、近衛副議長議席に着き、日程に入るに先立ち議事進行に關し發言を求め

大河內輝耕子(研究) 登壇、五・一五事件に就ては小山法相の報告の外に陸海軍關係のものもあつた樣に承る、若しそれが事實なればもう少し事件の內容に就き說明を伺ふことは出來ないか

荒木陸相 五・一五事件に陸海軍關係者のあつたことは事實であるが、其內容に就いては未だ詳細申上げる時期に至らぬ、唯收容中の者は只管謹愼して懺悔の意を表しつゝあることを申して置く

大角海相 五・一五事件は事件が多岐に亘るので未だ詳細に報告を爲し得ないことを遺憾とする、唯申上げて置きたいのは關係者の一人は心から改悛して至情溢れたる懺悔錄を上官に提出したとて其の懺悔錄の一節『過てり云々』を讀み上げて關係者の悔悟せる事實を强調する、終つて國務大臣に對する質疑を斷行し

紀俊秀男(公正) 登壇 私は議會に於て首相に對し非常時局國一致內閣の當然の責務として强く正しく明るい政治を要望した、之に對し首相は其の意見は同感であるから御意見に副ふ樣に努めたいと答へられた、然るに齋藤首相が去る十六日鈴木政友會總裁と會見し又若槻民政黨總裁に會見されたのは何う云ふ理由であるか、新聞に依つて此の事實を知つた國民は之を以て明るい政治とは考へない、政民兩派をも代表を加へた舉國一致內閣の首相が二大政黨の首領と會見する必要が何處にあるかと安達有合の暗い取引が行はれてゐるのではないかと難じ、次に方向を高橋藏相に轉じ『非常時に名を藉りて不足財源を無制限に公債に仰ぎ、其の利子までも公債に仰ぐと云ふ放漫なやり口で景氣が回復して其の內に歲入が增すと云ふ』經濟論を一通り上品に皮肉に刺を含んだやうな口調で攻擊したる後

大藏大臣が國民と共に國を憂ひ國民と共に財政建直しをして行かうと考へられるなれば、**今後如何にして國債發行を減じ財政の收支を合せて行かうとの計畫であるかを國民に知らして頂きたい**

私は少くも增加する公債の利子は此の際增稅乃至節約に依らねばならぬ、現に黑田大藏次官は前議會に藏相の代理として稅制のことは充分に研究して居ると答辯された、それから半歲たつた今日增稅の意思ありや否やも決つて居る筈だ、それに今尙ほ十分に稅制調查計畫を設けるのは何うしたことかと皮肉り今度は思想問題に移りて思想の不安は生活の不安に多く原因を有する、物價が上つて景氣がよくなるのは結構である**が俸給生活者に取つては物價騰貴は益々生活を不安ならしめ思想を危くするもの**である、政府は此の點に就いて如何なる對策を有するや 最後に映畫國策その他に就いて質問を挿つて降壇

齋藤首相 公明なる政治については前回と同樣に考へてゐる、二大政黨首領を訪問したのは內閣に閣員を出してゐるので禮を盡すため挨拶したまでである、何等暗い所はない、映畫國策は御同感で政府でも目下考究中である

高橋藏相 前議會の答辯を挿へて種々質問されたが私の考は變つてをらぬ、增稅は今日山本內相が稅制調査所設置に就き答辯を爲し次で

鳩山文相 映畫に依つて國民思想善導は文部省でも出來るだけ力瘤を入れて居る今後映畫國策の樹立に努めたいと答へ無所屬員見童問題に就ても一言し **午後零時二十五分散會**

衆議院本會議【廿四日】
兩事件檢擧に關す 報告秘密會
政府當局の要求に依り

衆議院第三日は廿四日午後一時十五分開會、秋田議長は、政府の要求で秘密會に入る旨を宣し傍聽人の退場を求め、共產黨、五・一五事件の檢擧に關する秘密會に入つた

民政初總務會 廿三日開催

【東京電話】民政黨の初總務會は二十三日午後六時三十分より黨本部において開催され、片岡總務、松田幹事長以下各總務出席し午後の衆議院開會および對議會策に就いて打合せをなし、午後九時散會した

選擧法改正案 內務省議決定 月末頃御諮詢

【東京電話】內務省は二十三日午後六時より內相官邸に選擧法改正案に關する省議を開き潮內務次官および廣田參與官以下局長その他關係者出席し、投票買收防止、選擧干涉、缺格理由整理、居住期間、制限選擧の選擧公營を含まざる改正案に就き協議した結果、大體內務省案の諸點を承認へし、山本內相は一兩日中に閣議に附議し承認を求め、今月末頃に樞府に御諮詢の手續きをなし、來る二月二十日頃いよ／＼議會へ提出する段となつた

通遼城爆擊 黑煙天に冲す

【通遼二十四日發電】飯田大尉指揮の○○機と○○機○機は開魯の○○機と共に通遼爆擊に飛び二十三日午前十一時五十分離陸、開魯に飛び約二時間にわたつて爆擊を敢行した、敵は周章狼狽して四散し城內各所に火災を起し、黑煙天に冲した、さらに二十三日も出動し北部熱河一帶を爆擊した

滿洲國領事館を神戸に設置 目下準備中

【奉天二十三日發電】滿洲國では日滿の關係が密接になるに伴ひ、日本重要都市に領事館設置の必要を感じてゐたが、今回神戶官民の要望により同港が對日貿易その他の關係上重要地であるに鑑み、いよ／＼滿洲國領事館を開設する事に決し、目下これが準備中である

南米パ・ボ兩國兵の大衝突 死傷多し

【ラパス二十三日發電】ボリビア側の情報に依ればボリビア軍はパラグアイ要塞を攻擊兩軍は大衝突を起し双方に多數の死傷を出し、南米戰史上未曾有の慘憺を極めパラグアイ側はボリビアの戰死二千に達すると稱してゐる、戰鬪は尙ほ續行されてゐる

神尾式春氏 廿四日東上す

宇佐美交通局長官の滿洲國入りに秘書格として隨伴することになり過日本府遞信事務官の要職を退いた神尾式春氏は廿四日午前十時京城驛發多數の見送りを受け東上したが、二月中旬宇佐美氏に隨行し朝鮮經由新京に赴任する

道制施行規則は 愈よ數日中に公布
改選日取は五月一日より十日迄に 經過規程も同時公布

待望久しかりし道制の實施は愈よ四月一日を期して斷行さるゝに決し、約二ケ年間に亘り研究に研究を重ね來つた道制施行規則は地方課に於て脫稿、警務局の點檢を了し、既に今井田總監の諒解も得てをるので、茲數日中に、地方費令から道に移される經過規程と共に公布されることになつた、施行規則は百餘條より成り、來るべき改選期より其適用を受けるが、改選日取は五月一日から十日までの間に適當に決定を見る筈である

道制實施の結果現在三百六十四名の定員に五十八名の增員を見ることになるが、最高は慶北の四十五名、最低は咸北、忠北の二十一名で江原道の卅一名は現狀維持で、他は何れも增員を見る

官選民選の區別及びその比率は從來とかはりないが、在來民選議員は道知事の任命によつて決定することになつてゐたのが、府邑會議員の選擧に依つて決定することになる、而して之に伴ふ選擧取締規則の改正は目下警務局に於て審議中で施行規則よりは多少遲れる見込である

農林省負債整理案を 大藏省議で拒否す
藏、農相の政治的解決の外なし

【東京電話】大藏省では二十三日夜藏相官邸に省議を開き、農林省案の負債整理案に關して審議した結果

一、預金部には現在餘裕がないし將來も然りである、負債整理資金を預金部から責任融通は出來ない

一、農林省は預金部に資金のない時は公債の發行を力說してゐるが、國家財政の現狀から見る時は既にこれも不可能である

一、財源地方債で資金の調達をすれば大藏省は便宜を圖るとの結論に達し拒否することとなつたが、農林省では今後の藏相と農相の會見によつて、政治的解決をする外はないとされてゐる

人

◇森武彥氏(新任京畿道內務部長)新任挨拶に廿四日來社
◇李恒九男(李王職次官)東京出張のため二十四日朝京城驛發東上
◇西本計三氏(總督府專賣局事業課長)渡東につき挨拶のため二十三日來社
◇柳生繁雄氏(全南警察部長)新任挨拶のため二十三日本社來訪
◇上瀧基氏(新任慶南內務部長)廿六日午後十時京城驛發赴任
◇吳斗煥氏(奉天日本總領事館副領事)廿四日本社來訪
◇秘書官土木課長 滿洲各地を視察して廿四日歸任
◇岩本氏令息 朝鮮經濟日報社員岩本氏令息正生君(十七)は豫て病氣療養中の處廿二日死去、廿四日自宅で告別式を執行

あすの天氣(25)

高氣壓は支那北部と滿鮮國境內陸とにあつて七七六耗を示しそれより朝鮮は朝鮮を經て次第に本邦方面に低くなつてゐる本邦は寒、南岸は曇つてゐるが北鮮は天氣が良く氣溫は昨朝より三度內外下つた明日も天氣良く寒い

豫報 晴
廿四日正午零下 一〇・五
廿三日最低零下 一三・五

近代的情死の徹底的解剖
モダン派青年作家とカフェ心中を遂げた
死の歌姬 髙輪芳子
「雪の降る夜は寂しいペチカ、ペチカ燃えろよお話しませう」十二月五日夜新宿ムウテンルージュのステージで涙と激情にふるへながら此のペチカの歌をファンの心に焼きつけた高輪芳子は間もなくガス心中を企て男を殺して一人さびしく死んで行つた。
運命の歌姬芳子、生き殘つた疑問の作家遊佐治郎、事實は正に小說よりも奇であ
る。
母として新聞に傳へられた芳子の母は思ひがけなくも實母であつたことが本誌の調査で始めて判明した。芳子を語るその母、その親友、その同棲者、そして遊佐治郎の告白も全て始めて明らかにされた。あくまで徹底した本誌の此の特輯こそ事件の眞相を完全に傳へるものとして、また過剩時代の一大讀物として滿天下の女性にお勸めする。

雪の降る夜は寂しいペチカ ペチカ燃えろよお話しませう

□鳥潟博士及び靜子孃に呈す……長岡 誠
★結婚解消職線異狀あり
★鳥潟靜子孃の性格報告書
★長岡浩氏人物報告書
★けっこん・とりけし千一夜物語
□國際愛は果して悲劇に終るか
1時雨一夜で白活の道へ……中野フェリシタ
2聖なる乳房に生きる……畦村エルナ
3十年週見を守る……淺野ジャンヌ
4國際愛物語三景(西脇マヂョリ夫人・中原エルマ夫人・千田イルマ夫人)
5フェリシタ夫人の寂しき男・男・男
□京都帝大助教授夫人の圓タク稼ぎ
★婦人世界記者がマダムの圓タクに乘るの記
★問題になるとけ?……(大君)蛯川虎三
★圓タク商賣日記公開
★私は何故街頭へ出たか……蛯川律子
◇松竹脫出記……伊達里子
◇日活脫出記……伏見直江
□祖國に弓をひく女
□この結婚に異議ありや
北村小松とチェリー……佐藤勢子と鈴木傳……畑本秋一と伊達里子……淡谷のり子と和田肇……齋藤達雄と井上雪子……古賀政男と中村千代子……笠貫之助と千早晶子……佐野周二と廣原艶子
□情死した古谷博士と三好女醫
1天國への皮下注射
2逝ける夢よ安らかに眠せ……(鶴見の手記)
3四人の遺兒を抱きしめて(夫人の手記)

二月號 女性の話題
定價四十錢 婦人世界
東京・芝・新櫻田町二六 婦人世界社 振替東京二三三七七

殊勲の人々 上から平原署武藤署長、堀國巡査部長、林炳渉、康時範兩巡査

極惡犯人沈宗星 捕はれるまで

凍る平南の山野を逃廻り 飯を食ひに現はれた所を

【平壌特電】去る十六日平壌刑務所の留置場を脱走して以來警察官をはじめ延人員約一萬人近く、警察官、青年團員、消防組員等を動かした脱走死刑囚宗星が脱走以來廿三日平原郡龍湖面梨田里で逮捕されるまでの經過を平原署では左の如く述べてゐる

宗星は一昨年十月平壌府附近に出で強盗に入り二人を殺害し一審で

……死刑の

宣告を受けたが死より寸刻でも逃れんと機會をねらふ折柄、十六日平壌刑務所法院の留置場へ入れられ錠をおろされた際その錠の音がなんだか開くやうな氣がするので開けてみた處なく開き傍に看守の劍があつたのでこれを持つて脱兎の如く法院の裏門から飛び出し、東町から鐘路通、若光山麓、西南面道を經て兄光明山面へ逃れた（小圖より一里、この時平壌では非常線が張られた）此處で捕縄を揃へ廻した追手がかゝり之を避け、更に手錠を石で壊して附近に捨て

……夜明け

を待ち、十七日朝大同郡金祭面長峴里を經て民家で飯一回を盗み江西郡甑山面德村里に出て、山を歩き十八日平原郡青山面松龍里の佛武道兵小屋に一泊十九日同面圓忠山から順川面紫田里謝京方へ赴き順京が某川作で入所してゐる林中補の親戚である處から同人の知己で自分は無罪になつたのだと稱して大飯を食つて一泊、廿日も同人方へ泊り廿一日朝食後同方を出で龍武道兵小屋で泊り、廿二日夜は西瓜小屋で火を焚いて暖をとり、廿三日朝龍湖面から龍湖面へ出で親戚にあたる安允讚方へ

……現はれ

同所でまた夕食を與へてある飯を盗で食つて出た處を發見され林底遞捕警官に犯跡され逮捕されたものである

安東へ逃れる考へだつた

宗星が語る處に依れば宗星は法院留置場から脱走後ゆつくり歩かねば怪しまれてはならぬと思ひながらも足が早くなつた、又平原郡龍湖面から先は安州价川を經て平北熙川へ出て安東へ逃れる考へであつたと

防寒帽の出所 老夫婦を欺く

宗星が逮捕さるゝ時着用してゐた帽の防寒帽や韓服草靴は十七日朝大同郡金祭面長峴里で老夫婦を見かけて出たらめをならべて同情させ得たものであると

極度に疲勞 平原署取調

宗星は十七日が大同郡金祭面長峴里の市日だつたので市場で夕食をして四十二錢を拾ひ、マッチ等を買ひメープルの空瓶を拾つて入れ又南兄弟山面の老夫婦からは防寒帽や風呂敷を詐び山中で風邪をひいた際の用意までしてゐたが、顔手足等は凍傷にかゝり弱つてゐた、又宗星が巡査に射たれた（右足既根腿とあるは誤り）の傷は足右膝接骨通りである、宗星は平原署の留置場で極度の疲勞に陥た儘、藤部、長部、康時範兩巡査部長の訊問に應へてゐる

當分は寒い 天氣は續いて上々

▲◇…三寒四温の常例を全く無視して記録破りの早期寒波襲來からスタートを切つたこの冬は年末から年始にかけてポカ〳〵と暖かい日が續きめぐまれた冬だと思ふ間もなく、去る十三日北よりの季節風に乗つて送られた大寒に氣温は最低十八度三分に急降し、爾來十七日の零下十度を最高として連日零下十度乃至十四、五度の酷寒に見舞はれ四温日和は完全にけし飛ばされてゐる

▲◇この珍らしい現象は年始までポカ〳〵してゐた北の寒源地蒙古方面の高氣壓が急に頑張り出して低氣壓をノックアウトし半島をその圏内に入れ今後の風を送り出したためである

▲◇測候所の豫測では依然北支那の高氣壓は伸張して明日も上天氣ながら寒くなるといふから當分逆襲の天候は續くまい

泊氏に科料 舞踊研究所摘發問事件

明治町一丁目泊茂一氏の經營する京城舞踊研究所を初め管内十三ケ所の舞踏所に對する本町署の處分は廿四日決定しダンス教師を呼び出しそれ〴〵言ひ渡した、その結果泊茂一氏のみはその行爲が度をすぎて居たので警察犯處罰規則第二條を適用し即決科料十五圓の云ひ渡しあり、他は今後再びソシアル・ダンス場として經營せざるやう嚴重に申し渡し、說諭のみにて今回は許すことになつた

暴風雨で漁船行方不明

【仁川】仁川府萬石町一の三龍田服助氏所有の漁船―補助帆船で船長潘日哲大郎氏他六名乘組―は去る九日仁川出帆、十日午後一時頃忠南瑞山郡格列飛島五十海里の沖合で漁業中、折柄の暴風に遭遇し同日午後十二時頃右同船の燈火を認めたが其の後行方不明となつた旨廿二日夜船主龍田氏から仁川署に屆出であつた、同署では直に西海岸一帶の各署に對し搜査手配をなした

空を防げ！ 防空兵器必要

京城德力商店主の獻金から 全鮮的に波及せん

幼女が純に捧げた至純の赤誠は京城市民に多大の感動を與へ、各方面に愛國の波を漲はしつゝあるが、さきに朝鮮軍兵士の國防獻金の運動あり、いままた德力店主山田氏の防空兵器獻納の

〈美擧〉を迎へて半島は日々愛國精神をつのらせ、日々愛國部に押し寄せて來る國防獻金の熱意はこゝに一大國防運動を起さんとする兆を示しつゝある、早くより民間の國防熱を感知してゐた兒玉愛國部長は今回山田氏の美擧を契機としてこゝに民間の國防運動に答へるべく目下これが計畫中であるが、國防はこの際半島に於て最も必要に迫られてゐる防空に對する兵器の

〈獻納〉をなすとに決定した、これにより京城は勿論平壌、大邱、釜山、新義州の都市をはじめ全鮮に亘つてこれが防空兵器獻納の國防運動が起るべく期待されてゐる

兵器の數々

防空兵器の主なるものは照明燈、高射砲、電氣サイレン、小、中、大聽音器、高射機關銃等で照明燈は五萬圓、高射砲は二萬五千圓、電氣サイレンは一千五百圓、小聽音器が二千圓、高射機關銃が一千六百圓と云はれてゐる

金組職工獻金

府内竹添町朝鮮金屬組合協同會職工以下一同四十七名より國防獻金として金八十七圓を廿三日午後愛國部へ獻金申出た

京鐵道の獻金

京鐵道に於て取扱つてゐる國防獻金は一月二十日まで一萬一千七百二十七圓七十錢であつたが廿三日の百七十九圓七十錢で累計一萬一千九百七圓四十錢となつた

太平洋で米國の大演習

世界最大の催し

【サン・ペドロ二十三日發聯合】太平洋米國海軍大演習はいよ〳〵二十七日開始されるが、今回の大演習はハワイと米國太平洋岸を中心とし、總上艦艇二百六十七隻、飛行機四百五十臺および海軍航空隊等を動員し米海軍の精鋭を網羅し、ハワイのオアフ島が假想敵に占領されたとの想定のもとに、向後七十日に亘り執行される世界空前の一大演習で世界の注目を惹いてゐる

又出た！ 留紙幣釣詐欺 東京麹町で

【東京電話】ルウブル紙幣の釣銭詐欺犯人は警視廳管下の嚴重な搜査網を尻目にかけ又も二十三日午前十一時頃麹町區番町一ノ三〇酒類商方に現れた、年齢二十六、七歳位の男で釣を注文し二十圓札だからとてパトロン封筒を渡し十圓の釣銭をもつてかへつたが、後であけて見ると封筒の中はルウブル紙幣だつたので大に驚いて麹町署に訴へ出た

身許不明の老人轢かる 永登浦驛で

二十三日午後六時四十分頃京釜線永登浦驛京城行第七列車が永登浦驛より二番線路にさしかゝつた際、乘客の四十五歳位の男が列車より轉落して車輪にまき込まれて腰部および右腕を切斷、直に醫院に收容手當したが生命危篤である、なほ住所不明

御挨拶

在鮮中は公私共格別の御厚配に預り厚く御禮申上候尚今朝退鮮の際は嚴寒の候にもかゝらずわざ〳〵御見送り下され候段忝く奉深謝候右不取敢紙上御禮申述度如此に御座候

一月廿四日 神尾弌春

メガホン

慶應俱樂部の主將で野球の上谷君は來る三十一日午後十時四十分京城驛發列車で京城を後にし二月一日歩兵第七十七聯隊に幹部候補生として入營することに決定した、上谷君は京城中學、京城商高、慶應俱樂部の投手、二壘手として鳴らした人だ、左利きである、かつて熊谷、中原兩君が入營した、上谷君の入營行きによつて平南球界一層賑ふであらう（寫眞は上谷君）

獸心の男に 神聖なる法の裁き

猜疑から美貌の妻を殺した けふ郭在驥の控訴審

獄屋を訪れる若き美貌のわが妻の燃ゆる情熱、臆者に打たれた囚人が逃げ得られぬ煩悶から却つて妻に對する猜疑嫉妬となり出獄後これを殺害して再びもとの獄屋に身を呻吟する……

忠北清州郡四州面金川里郭在驥（三）にかゝる殺人事件控訴公判は二十三日午後末廣裁判長係森浦檢事立會のもとに京城覆審法院法廷に開かれた、被告は大正十二年強盜事件に連坐して懲役八年の刑の宣告を受け、西大門刑務所に服役したが、服役中は二ケ月に一度家族と面會を許され、その都度妻の面會を受け

〈獄窓〉に鐵いて久方ぶりに夫と語し合ひ慰めてゐたが、度重なるに從ひ妻の優しさ、美貌移り香にまゝならぬ囚人の煩悶を買ひ、遂に妻の來訪を拒むに至つた、然るに妻は其後も二ヶ月に一度づゝ獄屋を訪れたが被告は面會をさけ却つてこれを邪推して『他に情人でも出來、外出の口實にやつてくるのではないか』と考へるやうになつたが、妻は夫の獄内の待遇を憂へて子供に話し聞かせて或は百日觀山へ祈りに出かけるなど最後までよき妻であつた、いよ〳〵滿期もて出獄したが、一度思ひ込んだ夫の誤解は解けず、その爲め二人の仲は日に急迫を告げ、被告は遂に妻を殺害せんことを決意し、昨年九月二十二日夜半亡父の祭日、刺刀を以て妻の頸動脈に斬りつけ殺害し、自首し出たもので、一審で懲役十二年の刑を言渡されたが

〈不服〉を唱へ控訴したもので、この公判延において被告は犯行を否認し『妻が殺されゝばどうせ自分に嫌疑がかゝるが、濡れ衣でも引張られると殺人罪で死になる、だから自分は、殺した事實はないが自首して命だけたすからうと思つた』など曖昧な供述をなしてゐるが、森浦檢事は一審通り求刑して午後四時閉廷した、判決言渡しは三十日

德力商店主から 一萬圓の國防獻金

高射機關銃を建造

七歳の幼女が一年間朝鮮神宮に參拜して兵隊さんの身を祈つたといふ滿洲事變が生んだ赤誠の報きけんとうの姿を見たといふ府内明治町一丁目五九番地金銀白金細工德力店主山田兒氏は畏き邊りからの侍從武官御差遣に感し深く感激するところあり、廿三日朝鮮軍司令部愛國部を通じて金一萬圓を國防獻金として差出した、愛國部長兒玉軍參謀長は山田氏の美擧を深く謝し、陸軍省に對して目下愛國兵器の交渉中のところ金一萬圓を以つて高射機關銃六挺、それに彈丸若干を建造して獻納することに決定、これが獻納手續きをとつた、なほ獻納者が京城の人なので京城防空のため使用されることゝなつた

七歳の幼女が一年間朝鮮神宮に參拜に非常時日本における國民の歩むべき射機關銃六挺はいづれも朝鮮軍に納め半ば防空兵器獻納の第一步を知つて明治町に山田氏を訪れると氏は仕事の真最中、一萬圓の獻金をいつしたかといつたやうな顔で忘れてゐる、記者の顔を迎へて山田氏……『何と私から話すやうなことはありません』と平手を打つて笑ふばかり……『私が獻金したのではなく、店で働いてゐる總力の人々がしたのですから……私に何の話もありません』と美しい心情を見せてたゞ〳〵滿洲事件で働く兵士の忠誠に感謝してゐる（寫眞は山田兒氏）

九條公の葬儀 けふ東京で

【東京電話】故從一位勳一等公爵九條道實氏の葬儀は二十四日午前十時より赤坂福吉町の自邸でしめやかに行はれた、この日正面に靈柩に安置された公爵の靈柩は 三陛下、各皇族殿下よりの御榊前に供奉され十時半頃、神田神社祭主の下に開始、十一時二十分勅使甘露寺侍從、皇后宮、皇太后宮職御差遣の御使の御拜禮あり十一時半式を終了した、遺骸は茶毘に附し和田堀の本願寺墓地に埋葬の筈

死刑囚禹奉鉉の ホテルで娼妓殺し

龍中の怪火・金庫泥棒

十月十日午前二時頃府内黃金町一丁目六九番地米穀商金完國（ミ）方に三人組の強盜が押し入つて家人の洪大直（ミ）を起り起し『金を出せ立てると殺すぞ』と脅迫、顔かたちほどかぶせて店にあつた一尺五寸、高さ二尺四寸の金庫を二人でかつぎ出し、大八車に積んで逃走した事件があつて當局は嚴重な搜査網を張つたが逮捕されず、一方被害者方の家人洪大直を嚴重取調べると家人はその時不在で十日の午前一時頃は飲食店の主人と豪遊してゐた事實があつて當局では迷宮入りとなつてゐる

龍中の怪火 第一高女荒し

十二月頃十時半頃龍山中學校に怪火があり京龍消防隊の活動も效なく校舎を全燒せしめた事件があつた、出火の原因に就いては放火らしく、所轄龍山署では嚴重捜査に努めた結果二、三人の被疑者を引致したが嫌疑薄く放した、種々取沙汰されたが犯人は當時横行してゐた賊らしく、當局は目星をつけて犯人逮捕につとめたが逮捕を見なかつた、處が二十八日又々第一高女に怪盜が侵入し教員室から各教室を引掻きまはし盛んにマツチをすつた樣子があり、放火を企てた形跡があつたので、犯人逮捕につとめたがこれも又迷宮入り

普徳殿が賊が侵入し附近の飲食店で酒をのみ、一時間後に歸つてゐることが判明、再び出した前記二人が嫌疑しい點があるので引致嚴重取調べたが、嫌疑が薄れその後も搜査してゐたが、犯人は逮捕されない

ホテル東洋 娼妓二名殺し

十二月二十一日にはホテル東洋事件が突發してゐる、犯人の禹奉鉉は昨年五月第一審の死刑に接來もせずこれを受けた、昭和四年頃から新町遊廓敷島樓の娼妓に昏慢し小萬こと邢正順（三）と言ひ仲になり月一、二回位づゝ登樓し日を重ねるにつれて二人は遂に相思の仲となり、そして二人は將來夫婦になる約束を固く結び、小萬の年期の明けるのを樂しみに待つてゐた、小萬にはこれより先忠南舒川にゐる男と夫婦約束があり、その男が姿を再び現してからは小萬は再び冷たく當るやうになつた、この煩悶の揚句に再は惱んでゐたがあくまで小萬が自分に歸らぬことを憤慨し、六年十二月二十日歴け生を無斷で飛び出しホテルを死の舞臺に選んで廿一日午後六時頃、小萬と朋輩の秋明月を連れ出し、兩人にウヰスキーを飲まし同夜十一時頃六寸餘の解剖用メスで二人を慘殺し、自分も死なんと二階から飛びおりたが死に切れず市街通りをさまよつてゐるのを二十一時間目に逮捕されたのである

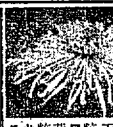
ミシン爭議 更に惡化

日本營業部放棄か

【東京電話】爭議中の紐育シンガーミシンの爭議に對し、ニユーヨーク本社は東洋總支配人マツクレアリー氏に宛て『シンガー社經營の日本營業部を放棄しても死守せよ』と強硬な訓電あり、事件は更に惡化したので當局では取締を嚴重にしてゐる

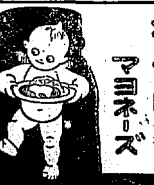
流感・肺炎・百日せき 即効吸入藥 カンピロン
新發見・合理的吸入療法 全國藥店にあり 大阪 道修藥學研究所

ニットーレコード 港離れて 大川 夢子 映畫「ブロンドヴイナスの唄」



菊花

一服 征服！ 頭痛にノーシン



キユーピー マヨネーズ 不意の御來客に 毎日の御食膳に

サンキユー・スキン 防毒・産制に 三個十錢 大和ゴム

外務社員招聘 日本生命朝鮮支店

痔専門 京城肛門科院

月やくの手當法 辻野莊園

醫學博士 衣笠 茂 衣笠産婦人科 京城南大門通 電本2123

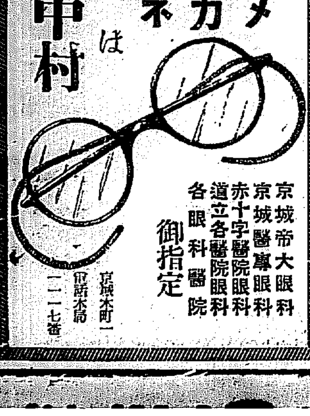
タンスは津村 津村タンス店

誠鶴瓶詰賣出し 創業三五週年紀念第二回 抽籤發表（各組共通）
一等 40 168
二等 座地 仙臺 銘布 220 280 586
三等 木綿風呂敷 2 10 12 39 52 115 116 158 156 234 267 339 362 368 423 448 488 560 579 604 665 721 723 826 829 853 898 909 914 966
四等 金拾錢也殘り全部
昭和八年一月廿三日 醸造元 深見酒造場

阪井耳鼻咽喉科醫院 京城本町一丁目入口 醫學博士 坂井清

懸賞尋ね人 佐々木コマチ 小林彌平

クスリは川浪



メガネは中村 京城帝大眼科 京城醫專眼科 赤十字醫院眼科 道立各醫院眼科 各眼科醫院 御指定

愛國婦人の慰問業績

日支事變勃發以來愛國婦人會朝鮮本部役員竝有志の活動は目覺ましきものがあるが滿洲出動部隊・警備隊・傷病兵・戰死者遺族竝に遺家族等慰問數は百四十九回を算し五十四回延千百五十四個の出動各兵八四十餘名に達し其他新義州・平壤・釜山・大邱・羅南等通過部隊輸送將兵に對する各支部長以下役職員の勞苦著しく殊に釜山の如き驛より乘車・列車より送迎部隊の出送迎するの狀況にて非常時の折柄中々の奔走振りであつた加ふるに本部並各支部當局も力し取纏めた慰問金、飛行機献納献金、出動將兵慰問金、軍馬慰問、鐵カブト献金等金一萬十四百八十一圓也を募集し北滿派遣軍並在滿同胞慰問金に五千圓慰問袋入樂器等、兵士ホーム資金等二千百十二圓合計金二萬三千五百九十三圓に達し慰問袋の如き四萬五千餘袋を取纏め其他應分の手當を爲つた

新學期を前にして
仲間はづれにされる子は
學校を嫌ひます
入學兒童の親達へ

今年七歳乃至八歳になられたお子さんたちは愈々この四月には、かねぐ\お兄さんたちから話されてゐた小學校へ入學することゝなるのですが、一般學齡に達したお子さんを持つてをられる方たちは自分の子が入學する前に、其缺點や惡い癖、弱點などは充分注意して直しておくべきです、それはそのお子さん自身のためばかりでなく、多くの他の子供と一緒の生活をし小さいながらも

社會と いふもの・中へ突入して行くのですから、それらの社會性にそふ様にすることが肝要であります、勿論その缺點にしても傳染性のものならば一日も早く全癒さしておくべきでそれらの日々を考慮しますと、此らの注意が理想的ではないかと思はれます、この缺點の治療とか注意とかはいろく\ありますが、まづ専門的な見方は別として、素人目のものだけを見ますと其第一は近眼であります、これは父兄たちが氣がつかない内になつてゐるもので、これを放つておくと

智能は どんく\遲くなります、そしてその原因はどこにあるかといふことがわからないので、ただどこの子はあまり利巧でないのだといふことになるのですがそれが僅單に眼に原因してゐるといふ様なことは一寸した注意でわかるのですから、是非、物を見せて、眼のよしあしを試しておいて頂きたいものです。次はトラホームですが、これは皮膚でも傳染をおそれますから、ついつい仲間はづれになつたりして、それがもとで、學校行きを

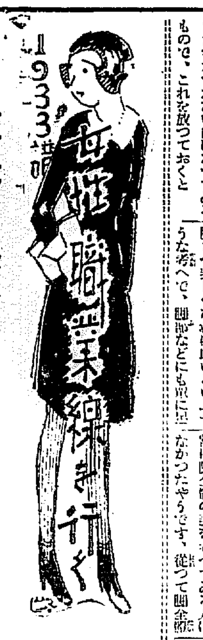
厭がる ことにもなるのです。次にシラクモやヒビ、アカギレ、凍傷等も暖かな四月の來る前に出來るだけ直しておくべきです、又よくあるのはよだれで、これは是非專門の醫者にかけて直しておくこと、その他小便の近いといふことはその前々からの習慣のしつけも必要しますが、これは仲間同士の笑ひものとなつて、その當人が大變暗い氣分になるものです。この他吃癖やお喧などもありますが、子供同士といふのは大人の樣に

理窟の わかるものではありませんから、その當人の氣持を察せずに、何か一般と變つた缺點がありますとそれを其の當人の綽名として、呼ぶやうなこととなるもので、そんなことを氣にかけない樣にいつてもなかく\うるさいことですから何たるものは是非四月迄にそのお子さんの身體を出來るかぎり完全にしておいて頂きたいものです

就寢前に下肢運動
婦人容姿矯正法
大根脚でもよろし 均整をとるが必要

これまで日本婦人は脚に見える所さへ美しくなれば良いといふやうな考へで、腿部などにも眞に足袋をはく足先だけの美でした、歐米の樣に脚全體の美を考へてゐる人はなかつたやうです、從つて脚全體の形が整つて美しいといふ人は稀に見ることで、殆んど脚の形が惡い人ばかりです、それ故洋裝などをして脚の一部を出さねばならぬ場合には極めて無恰好なものが、そこに現れて來るのです、外部が又は内部に彎曲した脚が運ばれる時脊物のやうに細く長く脚かかくされてゐるのとは違つて、どれだけ全體の容姿といふものを傷けてしまふか知れません。然もさうした形の惡い脚を持つて別に矯止しやうといふ意思もなく、唯上部さへ化粧して美しくあればよいといふ風ですが、これは單におしやれといふ意味からでなく、體格を正しく整へる上から是非一般婦人に考へてほしい事です、我の肉體美は單に顏付きがよいだけではいけません、體格の發達も正しくなければならぬ筈です

歐米の婦人は脚を大切にする事は驚く程です、正しく美しく脚を發達させるために特に下肢部の運動に努めて居ります、脚の美は唯細いだけではいけません相當筋肉も發達して居る事が必要です。歐米では脚の太いのは笑ひませんが細い脚は卑しいものとしてさげすまれます。ですから日本婦人の脚が太いからと云つてそれを氣にする必要はなく、太いなら太いなりで形を整正すれば大變効果があります、又一つの方法として先づ就寢前に下肢部の體操をして後に二脚の椅子を用意し、一つに腰をかけ、他の一つに兩足を伸ばして揃へ膝から下を兩手で一體によく揉み脚曲の部分を外部からこぶしで輕く叩きます。これを約十分間位やつてから次に直立の姿勢を保つて脚を交互に上下左右に運動します、それから床に入りますが、これを毎夜繰り返してみますと自然に形が矯正されて行きます



(7) 事務員嬢の自我觀

ある日の午後、ガンゼウな銀行の建物のトッペンを見てゐるとドス黒い煙突から灰色い煙りが、モヤモヤと出てゐることがあるだらう そいつは鐵窓の人の悩からフトコロへ流轉した血と汗と脂で握りしめられてクシャく\になつた紙幣を燃きすてゝゐる煙なのだ

その金の御殿で、バラく\と紙幣をめくりパチく\ソロバンをはじく田中京子(二〇)さん

彼女は何故家庭より職業へのワン・ステップを朝鮮銀行に求めたか △ ▽

京一高女二年の時、父に死なれた彼女、母一人の力に兄弟五人が依存すること、それは彼女を社會的職業へかりたてたのだ

生活へと獨立さし、獨立の生活を希求さし京一高女卒業と同時に鮮銀へ……

『自分のことは自分でするよ』六年間のかうした生活は彼女をハッキリさしてゐる。『未婚者にとつては誰でも結婚といふことには關心されることですが、妾は結婚のために働いての趣味ではなく、妾はこの趣味といふものについて興味をもち、何故趣味が必要なのか、昔の趣味と今の趣味はと、こんなことを研究するのは妾にとつて一番嬉しいことそれ以外のことでは、グヨく\しないで、朗らかに生れたのではなく家庭のために働いたの』

かうして獨立した彼女も女なればこそ、そこにはうるほいのある優雅さを忘れないのだ

『女には趣味は大切なの、結婚を目的として生きて行くのが大切よ』

生活のイバラは敢然と進み越え、朗らかに自己の希望をかなでたいと叫ぶ心こそ一九三三年の女の求むるものか(寫眞は京子さん)

電話交換嬢の英雄的行爲
婚約の青年も彼女に殉ず

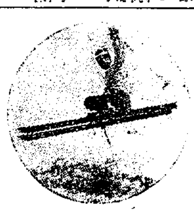
【ハヴァナ(キューバ)發】過般颶風が西印度諸島附近を荒し廻つた時のこと、キューバ共和國の各地も大小の被害を受けたがその犠牲者中には白木屋の火災を想はせるやうな可憐な少女が敢果ない最期を遂げた例が多かつた。而かも彼女たちの大半は電話交換手で一身の危險を顧みず他人を救ふためにその職責を盡した結果その生命を失つたのだと聞いては何人も同情の涙を禁じ得ぬであらう、中にも哀れを止めたのはサンタ・クルズ・デル・スルの交換局に働いて居たロザ・トレス・アコスタ嬢である

『颶風がやつて來た、避難せよ』といふ第一報が飛來した時に備へて逃げ出した少女もあつたがロザだけは泰然としてそれからそれへと忙しく加入者等の用事を取次ぎ且つ警報を傳へることに努めた

『町は危險だ、急いで避難せよ』さうした第二の警報がやつて來た時交換局内はロザを殘して全部空つぽになつた。西ロザの傍らには彼女と婚約の青年が立つてゐた。ロザは自分等の身に襲ひ來る危險を忘れ各方面に警報を取次いだ。その間に市街は殘る隈なく颶風に洗はれ破壞された建物と逃げ遅れた人々の悲鳴が悲しく續はつてゐるのみであつた。數日後捜索隊によつて發見されたロザの死體は婚約の青年と固く抱き合つて向且つ交換臺を離れなかつたのはひどく人々の同情を惹いた。この市の犠牲者は約三千人であつた可憐い少女のさうした英雄的行爲は附近の市邑にも見られた。例へばクエヴィタス町でもマリア・アルベイの姉妹は危險を冒して最後まで職責を盡し多數市民の生命を救つた倶風のために屋根を剝がれ壁は崩れ落ちたが最後まで交換臺を離れなかつたのである

ウヰンタースポーツの精華
スキーに就て
平壤 西片啓作

—(3)—



半島の雪質

吾々が如何にスキーを使用しようとしても雪がなくては出來ない それ程何といつてもスキーの存在は雪を前提としなければならない從つて研究に力を注がねばならぬといふことは申すまでもないことである。

併し雪質の研究と一口に申しても中々容易なことではない。何故かといへば、同一スキー場でも午前と午後により氣溫、氣壓、風力、天候等に於いて變化し、斜面の方向、角度の差異によつて種々に變化するものである。

余り漠然とする嫌があるが淺い經驗から得た半島の雪質について一言に『良好なる雪質』だと斷じたい。

雪にも粉雪、粒雪、濕雪、粒狀雪、堅雪、輕雪、硬雪等種々あるが何しろ零下四五度以下の寒氣の激しい朝鮮地方でふるのであるから水分を含んでをらないので、サラくして衣類についても、一寸はたけば直ちに落ち、握つても、スノーボールにならずバラくしてゐる。かゝる雪を粉雪(Dry Powder Snow)といつてスキーヤの最も喜ぶ雪である。丁度北海道、樺太地方の雪と極く似てゐる。

然らば何故に、スキーにはこの粉雪が良いかといふに

一、粉雪は引締つてゐるので、段ることが少く、密度が大であるからスキーの沒入が少い。(初心者の練習用として最上である)

二、サラくしてゐるから沒入しても操縦が至極容易である

三、ワックスがとれ難く滑走の必要が少い

四、雪に濕氣がないから表面が凍る樣なことはない

熟練すべきは、どんなスイングも思ふ樣になり、妙技をする度に興奮が湧上つて、その壯快さは筆舌に絶するを覺ゆることである(寫眞は元山新興里スキー場)

三、良い・スキー

スキーと一口に申しても種々あるが、これを大別して挪威式スキーと諸國式スキーとの二つに區分することが出來る。明治四十四年初めて我が國にスキーが渡來した當時は挪威式スキーは遙かに優位を占めてゐたものゝ、スキーの實用化と競技化とにより、殆んどすべてのスキーが諸國式スキーに代りその特質が發揮されてゐる

今この兩者の長短は別として、挪國式と諸國式との差別は其の締具にある

スキー操縦に最も肝要なものは締具であるから、複雜にして合理的なる挪國式締具が自然否定され、簡單にして機敏的な諸國式締具が盛に愛用されるのも當然のことである

從つてスキーを購入するに方り是非とも諸國式締具のスキーをお奬めしたい、無論今日のスキー商店には挪國式スキーを賣りしか、見ることが出來ないが、シスター式、BB式及ツイット・フエルト式締具などがその代表的なものであらう

就中ツイット・フエルト式締具は簡單でしかも修理しやすく、エレンゼン氏尾錠一個にて簡單に取外し調節でき、その上經濟的であるからその勢力は斷然他を壓し實用的、一般向のものとして今日スキーヤーに愛用されてゐる

冬は暖かく 夏は旱魃の酷暑
昨年度半島の氣候

酷寒期の一月も前年來の暖冬を持ち越し反動的寒氣を極度に感じてみたが、それも遂に唯和らぎに終り十數年に見ない暖冬に過ぎて一途に一陽來復の日を待ち詫びた、然るに、四月の候は氣溫平年に達せず濕氣の歩は稍鈍かつたが、五月に入ると一時に氣溫昇り早くも初夏の感を與ふに至つた、次いで六月は例年に倒ず天候陰冷であつた爲、北部の内陸地方にのみ氣溫高く、其他は一般に低溫であつたが、七月より八月初に亘つて猛雨高溫にて惡氣候く、殊に南鮮地方にては

炎熱燒 くが如く、大邱地方の如きは三九、三度の稀に見る絶對最高の記錄を止めて正に焦熱地獄を現出したが、北鮮及間島は前年の冷夏を繰り返した、九月は京仁地方以北に高溫十月は降霜を除く外は各地共に溫暖を示し十一月上旬には早くも寒波再び來つて早寒を覺へしめたが、月中を通ずれば多照に幸せられて高溫、十二月は又異常に溫暖で、朝鮮の冬と思はれぬ程の暖氣であつた

斯くて各地の年平均氣溫を見ると濟州の一四、六度と中江鎮の三、九度との間にあつて之を平年に比すると東海岸地方に於て僅に低溫を示した外多くは多少の過高であつた、濟州、元山、城津、慶興の諸きは平年と著しい差異がなかつた、次に

降水量 は新春以來春雨酣であつた四五月も下旬になると鮮内所々に旱魃の徴兆し始めたが六月には僅々小雨があつて之を救ふたけれども南鮮地方は到底完全に解消するに由なく只管に七月の雨期を待望した

然るに七月は全く豫報に外れて南鮮地方は旱天打續き滋雨なく、平年の一割乃至二割に過ぎずして旱害はいよく\深刻の度を加へんとしたが八月初旬雨を見て旱魃の程度並地域は著しく緩和せられた。

各地の降水總量は元山の一一七三ミリを最とし大邱及城津の六一〇ミリ内外最も尠く之を平年に較べると半島に於てや、多雨の外は各地共に尠く、概ね六割乃至九割にて就中南鮮方面に寡雨大邱、全州にて最寡の記錄を破した。

昭和七年は雨期に於てすら珍しい空雨で、特有の豪雨を見なかつた爲、例年の恐るべき水害の厄は免れ、それに反して旱魃南鮮に起つたが、一小部分に終り夏季の好天氣に惠まれて水稻の生育は良好であつた、その他晩夏初秋に襲來する颶風も殆んど姿を見せず從つて慘害を見ることもなく概して平穩な年であつた

どうして起る?
風呂あとの湯ざめと風ひき
理窟が判れば防げるワケ

お風呂から出たあと湯ざめがするとか風邪をひく——といふやうなことはどうしておこるか。そしてそれを防ぐにはどうしたらよろしいかといふやうなことについて申上げてみませう。私達のからだが風呂の湯で溫められゝば

體內 で行はれてゐる酸化作用はより旺盛になり、新陳代謝がよくなつて來ますそして血液の循環が盛んになればいきほひ血管は膨脹します。こんなわけで、私達はお風呂から出たあと非常に爽快な氣分になるのですが、そしてそのまま床に入るとか、溫かい部屋で冷えないやうにしてゐるとかすれば、自然にすこしづゝまたもとの狀態にもどつて行くのですが、これが風呂屋へ出かけたのだつたりすると、これから

寒い 時分は殊に隙間風に寒い風に吹かれたりします、するとこれまで膨脹してゐた血管が急に收縮されます——だいたい

皮膚 呼吸が不完全になります、それが急に冷えたために表面に近い血管だけが收縮すれば、つまり心臓から出る方の血だけは勢ひよく出るが、戻る方がよくゆかなければそこでここにウッ血が出來從つて新陳代謝は惡くなり、肺の呼吸作用にも異變が起きる…といふやうなことから、身體の抵抗の弱い人はそのあと風邪をひくのです。しかし外の風呂へ行くとすればどうしても外の寒氣にあたることになりますから、湯ざめを防ぐにはどうしてもよく溫まることです、長くお湯につかつてゐることで氣分の惡くなるやうな人は、最初に頭をよく洗つてから入ると餘程ちがひます。そして

溫度 の高い湯へ短時間よりも、あまり熱くないのへながく入つた方がよろしいのです。なほこうしたことには習慣がずゐぶん影響します、寒くて風邪をひくといけないとかげんして、三日おき、五日おきに行くよりは、これまでと同じことに一日おきに行つて居れば一日おき、毎日ならやはり毎日行つた方がよろしいのですしかし少しでも氣分の惡いといふやうな時、つまり抵抗力の弱つてゐる時はひかへた方が安全でせう

紙上病院
十二指腸

【問】私は十二指腸蟲で悩んでゐる一少年でありますが、世間にありふれた藥は果して信用出來るのでせうか、それから他に能く利くお藥がありましたらお敎へ下さい勿論入院は出來ない境遇にあるものです(貧者患者)

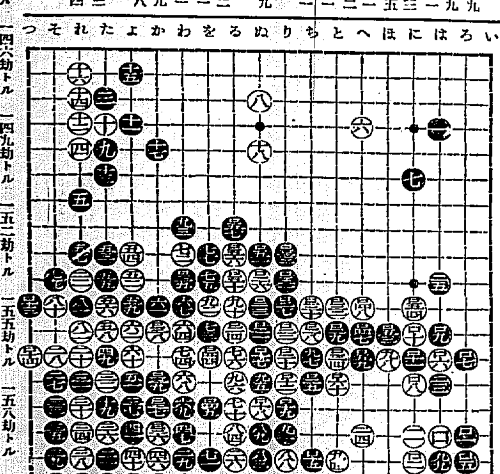
醫學博士 本田建義

【答】『世間にありふれた藥』と丈では明瞭を缺くので從つて其の信用如何も御答へ樣が無いです因藥物では腸の寄生蟲が比較的效果有る事に成つてゐますが要するに十二指腸蟲は腸寄生蟲の中でも驅蟲の困難なる者の一つに屬するのと又全治したかどうかは顯微鏡で蟲卵を精細に檢査せねばならぬので矢張醫師に就き治療の必要があります

本社特選 圍碁對局 (八)

先番 鹿間千代治(四段)
伊藤清子(二段)

をノ十九 ぬノ十九 れノ十一 をノ十三 をノ十五 れノ十一 べノ十二 べノ十一 れノ十一 るノ十 ぬノ九 れノ十 はノ十二 にノ十一 れノ十一 るノ九 るノ八 れノ十 へノ十三 とノ十四



一四三劫トル 一四六劫トル 一四九劫トル 一五二劫トル 一五五劫トル 一五八劫トル

對局者の感想

白曰く 黑より一五三と切られて弱りました。方になつて來てはこれでは白がいなくなりました。

萬事不如意の朝鮮私鐵
期待を裏切れた 補助令改正の懸案
當局は私鐵業績好轉に囑望

問題の解決は仲川のみ實現してお流れとなり、私鐵補助を繞る補助令改正、年限延長の二懸案も、鮮內官民の一縷の期待を裏切つて今議會提出は期待薄の有樣となり、結局昭和八年度の私鐵補助は、法定補助額五百萬圓をもつて賄はねばならぬ事情に立至つた、この結果五百萬圓補助で果して幾何程の補助額不足をつくるかは各方面から重大關心がもたれる、鐵道當局でも事務的處理の必要上、愼重なる調査を行つてゐるが、最近のインフレによる環境事情の急變は、意外にこの赤字を減少せしめるものではないかとされてゐる

すなはち從來の私鐵補助は昭和五年五月五百萬圓に增額以來五年度六十萬圓、六年度四十萬圓と累年赤字續きであり、從つて八年度も私鐵受難の昨年頃形勢より見ては百十五萬圓前後の未字は不可避的と見做されてゐたが、十一月よりの私鐵の業績は飛躍的に好轉して居り、この現狀を進むとすれば、私鐵補助の不足は、六年度實績以上で喰ひ止め得る模樣で不足額も五、六十萬圓に止まると思はれるに至り、鐵道局でも愁眉を開いてゐるが、五、六十萬圓の不足額ならば納付期日の延期等の窮策で切拔けられる形勢である

インフレ景氣は 鐵路にも躍る
十二月中の鮮內私鐵
業績は一齊に好轉す

SOSが叫ばれた鮮內私鐵業績もインフレ景氣の浸透は徐々にめぐり來つて既報の如く十一月業績は約九分方の前年對比增收をあげたが、客月十二月は更に好轉して、各鐵各線は次の如く一日一粁收入二圓五十錢と前年對比二割一分二厘の增、總收入二割八分七厘の增收を收めてゐる

十二月中朝鮮私鐵	本年	昨年	增加率
客車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貨車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜收	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一粁平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

この他京東鐵道は僅に四割七分作の增收と轉じ、南朝鐵、京南も各々二、三割係の增收を告げ、私鐵はピンチを脫し、逆に私鐵補助率の改正捗々しからざるが幸して、八分配が維持され得るものと見られてゐる

第三回鮮米買上 申込數量は增加
約十萬石見當か

第三回鮮米買上げは二十三日保證金の受付を締切り二十四日入札を行ひ二十六日買上決定數量を發表さるが生產者側の申込みは今回初めて又而も個に京城殖產銀行を通じ約二萬五千、六百以の申込みあるに過ぎない、しかして申込總數量は穀物同業組合側の申入れにより鮮銀で保證金の發表をせぬことになつたので正確な處は不明であるが第一、第二回に比し相當增加してゐることは事實で確な筋より聞く處によれば申込總數量は約十萬石（約二十萬叺）に達してゐる模樣である

されるが、朝鮮に於て滿洲から輸入してゐる滿洲粟も米穀統制案が比較的朝鮮に有利に解決した代償的意味も加味して近く必然的に輸入制限を受けるものと見られてゐる

米倉入庫米
百四十萬叺

米倉會社の各地入庫米は最近逐日二、三萬叺の增加を見つゝあるが二十三日現在において百四十萬叺に達し月內百五十萬叺を突破する見込みである

粟輸入は 當然制限
持越米三百萬石過剩で

內地米の需給推算によれば端境期にかける持越米は八百萬石に達し、理想持越米五百萬石より三百萬石を超過するので、外米及粟の輸入制限又は禁止の計上を要望

火保會社の當り年
‖各社とも賠償支拂著減す
料率引上に皮肉な現象

防寒のための種々の火氣と防火設備の未だ完備してゐないのとで每年十一月頃より三月頃までは半島名物の火災シーズンであり、從つて火保會社の恐慌期間であるが、本年は現在までのところ火保會社に取り誠に近年來稀な當り年である即ち契約高は寧ろ前年に比し漸增傾向であるにも拘らず、賠償支拂は各社とも著減の模樣で火災發生そのものとしては例年に比し殆んど變化はないが、本年の特徴として中以上の建築物の火災は非常に著減し危險の大部分は中以下の建築物又は無契約建築物について發生してゐるので、火保各社は全く有卦に入つてゐる模樣である

一月二十日頃までにかける鮮內各社本年火災賠償は大體五十萬圓內外であり、前年同期間に比し二十餘萬圓の著減である殊に例年の如き不測より被保險物を擬選した關係上火災賠償は前期同期間に比し過半以下に激減の實蹟を現はしてゐる

更に角全鮮的火保料率引上げ後第一年の火災シーズンとしては誠に皮肉な現象と見られてゐる

金錢信託 四十萬圓突破
朝信の
不動產依然不

朝鮮信託會社では開業以來金錢信託四十萬圓を突破する盛況で、但し不動產擔保の借出方面に就きても不動產擔保の借用申込既に四十口に達してゐるが不動產信託は申込二、三十口に上つてゐるが貸の難い從來困難の

ものゝみで、漸くこゝ三日の交涉が成立したなほ不動產擔保存證利子の如きは一割一厘乃至一割五厘位の低利で何れ議定との開きも相當あるため將來は同誌に吸收されはせぬかと見られてゐる

羅津大連を跨に 滿洲特產物の對歐輸送
滿洲水陸運輸會社設立計畫
愈よ羅津が國際港へ

羅津築港の着工と滿鐵敷設の機運の一日も早きとする滿洲側の國是に呼應して、この交易部門を司どる滿洲各通界では、陸上、海上提携しての水陸輸送がほしいとして起り、さきの滿洲運輸の設立もその一つの現れとみられるが今回また山下汽船を中心として滿洲水陸運輸株式會社が目論まれてゐる、同社新設計畫は、大連と羅津の兩滿洲港二大

港間に交通をおいて滿洲特產品の對歐輸出にあたらんとするもので、遲くも數國總商の本年七月末までには開始の運びをとゝへる事になつてゐるが、同計畫は羅津の國際港への飛躍への下ップをきるものだけに鮮內各方面よりも注目されるところとなつてゐる

好況の波に乘つて 連帶貨物活況

鐵道業界の好轉から鐵道荷動きは頗る順調を呈して來た、即ち局鐵の鐵道貨物は激增したばかりでなく、鮮內各私鐵線及び省線、滿鐵線との連帶貨物に於ても頗る好調で客年十一月及び十二月の二ヶ月に於ける連帶貨物を見るに十一月に於ては省線より局線に入り込みたる貨物が十萬三千七百噸に達して前年同月より一千二百噸の增加又局線より省線に入込んだ貨物が二萬五千二百噸、前年同月より八千噸の增加、十二月にありては省線より局線に入込んだものが十三萬三千噸、前年同月に比し二萬二千噸の增、局鐵より省線に入込んだもの二萬一千三百噸、前年同月に比し約一萬噸の增加を示した、即ち局線と省線との出入貨物が共に增加したもので、その何れもが滿鐵及び省線との連帶貨物の出入が增加したもので各私鐵との出入は大した變化はない

京城商議總會
今年度豫算審議

京城商工會議所では『八年度豫算および賦課徵收方法』に關し、すでに三回に亘り役員會を開き、前年に比し一萬數千圓大膨脹の豫算も昨二十三日の役員會および議員懇談會に於て內示決定を見たので二十七日午後二時からいよく議員總會を開き同案を附議することとなつた、なほ本府當局への認可申請は總會直後直に行ふ模樣である

滿洲需要の旺盛で 木材界は活況
鮮內供給は兎角圓滑を缺く
問題は三月以後

木材界最近の景況を見るに滿洲方面の建築用材としての需要旺盛のため安東縣新義州の民間工場は昔夜兼行で作業を繼續してゐる有樣で材價も漸次的に幾度の値上を見たが、昨今又々多少の値上りを見新義州の時相場は紅松十二圓、落葉松八圓、杉七圓、（單位尺メ）にて年末相場に比して小然を來して居る、かく滿洲方面の需要喚起により鮮內への供給は現在兎角不圓滑であるが建築時期でないため全鮮的には大なる影響はない模樣である唯この儘で三月を迎へ向期に入れば如何なる影響を示すかは斯業界の注目の的であり向後滿洲方面の建築界はいよく本腰となり相當の數量の需要を見るは必然だから材價も押し上ると見る趣旨が濃厚である

蘇國通商部が 苦境に立つ
―武藤岩本兩派の板挾みで
問題の露油商權

鮮內露油販賣の獨占契約締結を保持するソヴエート聯邦商商部京城商部代表コノワロフ氏の語る所によれば朝鮮商事が既契約を締結せるは事實であり、今回は值上げ現契約も目下京城に於いて締結せられ現在はモスコー本部の承認を條件として本契約締結の運びとなつてゐるから今月の末までには問題は決定するとの事であるが、其の後仄聞する所によれば武藤派の運動も頗る猛烈にて今やロシヤ通商部も岩本氏武藤氏兩派の中間に挾まれて苦境に立つて困る狀態でロシヤ通商部側にも既契約締結に際し種々なる誤謬手拔りもあつたらしく本契約締結を中心として尙相當の紛糾曲折は免れない事態である

農產物購買
當力增進三億

昭和四年の鮮內農產物の全收穫は十一億圓に達したが五年は七億圓に激落し六年七年も大體同様六年は寧ろそれよりも少かつたかといはれる、しかし八年は少くも十億

朝鮮海苔に 注文殺倒
統制計畫は 遂にお流れ

漢江海苔で著名の東京灣の海苔採取も、伸びゆく大東京の埋立て工事でその收穫は累年減少の一路を辿つてゐるが、近く開さくを見る京濱運河工事で殆んど全滅の危機に瀕しており、この結果朝鮮海苔販賣業者は鮮海苔に注目して、昨年末本府の斡旋によつて海苔界の期待を集めた生產者は一躍海苔界の寵兒とならうとしてゐる、これが爲め昨年度本府が斡旋し一手に立つての三菱と全南との間に協定を見んとした低の海苔統制計畫は、この好買行と有望性から近き製人の外なきものと見られた、從來の問屋筋者か假に鞏護とたり、且つ各水產組合も販賣統制に反對意向を有するため、東京海苔統制はその前途

には到達する見込にて既往三ヶ年よりも三億圓乃至四億圓富力を增進する

東拓の野積 金融
地方申込殺到

東拓に於ける各地の籾の野積金融申込みは殺到し東拓としてはその處置に困つてゐるといふがそれだけ米の先高人氣が地方にあがつてゐる譯である

日滿連帶輸送
杜絕線回復

久しく杜絕の儘にあつた日滿連帶輸送中東支線面に關東州線に對する連帶取扱は、同地方の治安恢復によつて二十四日より局鐵管內で一齊に取扱を開始した

朝郵小型船整理

朝鮮では千噸以下の小型船整理計畫に基づき、既報通り中であつた滿州丸、忠清丸、新義州丸、雄基丸中、雄基丸（七百噸）は本月二十四日、大阪濱運ドックで解體し、滿州外人に約一萬圓で賣却する事に商談決定を見た

窒素會社と 大農筋硫安手合

窒素肥料會社と大農間の本年硫安の賣買交涉は東拓は既に終つたが今後大農筋との間に相當大量の手合があるらしく其分け程十萬叺として值段をしてゐる模樣である。

東拓不動產貸 最高三厘引下げ

東拓の不動產に對する貸付金利は最低八分八厘、最高九分五厘となつてゐたが最近の低金利政策により最高を三厘方引下げ九分二厘となす事となつた然し大多數の貸金需要者は八分八厘であり、その引下げを要望してゐる模樣である

帝農の 米生產費
一圓二十四錢安

帝國農會は本年度の最低價格と稱すべき七年度米生產費を二十圓八十三錢と發表した農林省の分よりも九十七錢高いが是は主として調查方法の相違によるものであるが何れも生產肥料安の爲め前年より一圓二十四錢安い

銀行券發行高週報
（自一月十五日至一月廿一日）

一、銀行券總發行平均高	一一三、七七八、六四九
內	
正貨準備發行平均高	六六、九八七、九三四
保證準備發行平均高	四九、七九〇、七一五
二、週末銀行券發行高	一一九、一九六、六五〇

東 米 人絹取引員決定

東京米取の人絹取引員は廿四日正式認可すべく決定した、俗其の標準品は中澤通り東洋レーヨンの百二十番であるが近く認可される模樣である

株式（廿四日）

銘柄	寄付	大引	高值	安値
朝取短期 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取短期 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

實定と日步

銘柄	實定	日步
朝取	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	差引
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	當日	累計
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東京現株

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京新東取組

	賣	買	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（廿四日）

朝取仁川

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米賣買 / 鮮內各取

	前場	後場
兵庫	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]

市況（廿四日）

	前寄	前止	後寄	後止
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪三品

	寄付	前引	寄付	後引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花 / 横濱生絲 / 大阪砂糖

	寄付	止め
大阪棉花 當限	[illegible]	[illegible]
横濱生絲 當限	[illegible]	[illegible]
大阪砂糖 當限	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

倫敦 銀塊 一六片三分ノ一五
米棉 休會
印棉 二十五錢高
スチール株 二八弗二分ノ一
アナゴンダ株 七弗八分ノ七
米麥 特二 一弗
英米 爲替 三弗三六
日米 爲替 二〇弗

日銀帳尻

發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
預金高 [illegible]
貸出高 [illegible]

東京コール

翌日拂 九厘より九厘五毛
無條件 八厘より九厘五毛
普通 八厘より九厘五毛

京城手形交換高

枚數 [illegible]
金額 [illegible]

聯盟憂慮深く 波瀾は續く
仕手は闇中摸索
日產株低落

前場 昨夜滯聯盟側に大引した立場は深憂慮に加へて益々深く、日產が二十一日に至つて出不能た作の値を示してゐる上の深押は困難に見られる、以て鐘紡も下落した市場に大引一二一に漲り人氣の劣れ切つて東新二一〇圓四悲化し東新二〇〇圓四と三圓二安大新一一六圓一ヶ二圓一安に崩れが拓新は鐘紡一円拓新一四圓一と落ち込んで頭の値を緩めて低然人氣倍を呈して東新は台割れの一九九圓九大新五圓丁の安値をつけたが押目買に支へられて結局東新二圓八とつけこと高値押し拓新一二四圓八と先高人氣をみせた

後場 人氣何とかなつた株價見地から、東洋は二圓安大新は一九九圓八と保合ひ東新は一一五圓四と一九九圓大新一一五圓九と下落をみせ依然取引人氣沈滯せる値段の狀況であつたが下旬拓新は一圓大新は二圓方の立直りに狀況を呈した

底練り續かん

米國鐵鋼高スチールアナコンダは分散安にて株價は二圓高に轉じ曖昧に國際聯盟に對するイ安材料米續き一方政府の政策は今國際インフレーション的擁護し

大勢張り時代

聯盟事情は最後の決定を見るまで動揺保の步調が續く、しかも歇ぐ大新と共に動揺保の方針に出て又聯盟側は樂觀的の見通しにて一般聯盟の妥協を材料として買ひ進む...

株式雜觀

軟弱不振なる株式市場の中に値取引は一般に値置き不安感にも拘らず▲安値は當然の打出しである▲何にせよ市場の政策も何にても重大なる國際事件を前に底練の時代を續けざるを得ない▲日新の奇動的な樂觀は今のところ不可能だ

期米 買上成績注視に 氣迷ひ相場
後場下放る
買逸り氣味

前場 今朝は大阪期米の小高みを受けて當限以下八錢高に寄付いたが其後四十錢から七錢方の買物に七十錢かつて買目の高値をつけたが買方は期米大阪は八十九錢を見て後場の買方にかけられて四十四錢の安値をつけて八錢に引けた

後場 買上成績は五十錢方下げた一圓四〇錢先二圓五十八錢と下放れて始つたが押目買氣に支へられて三節の六五錢から四節の七四錢と小反撥を試みてゐた

東京 現株市況（廿四日正午）

▲日產一〇四、五〇▲日產新五〇〇▲日鐵八九、〇〇▲日石七八、〇〇▲日新三一、五〇▲日魯八五、〇〇▲明新四、一〇▲新高新五七、五〇▲鐘紡新六五、八〇▲新高新五、五〇▲富士紡五五、五〇▲東電一六、七〇

期米雜觀

新春以來二圓下げは強き需給の緩和に因るもので是は一面取引の自然である、その間若干の不足が出たが▲日本時價方面では逆に正米の不足を觀るに至つた

買上價格注視

適正價格により當局から百萬石の買上げ價格が其の節々は注意すべきで鮮米の時價は實施以來既に何程かの上昇を示した、次の買上げが始まるのは物價の推移に依る

定期繫ぎが 渡米化すか否か
成績良好か

現在仁川の定期に渡れて居る買米は取引所の正米部を筆頭に其の數量は十萬石以上と見られて仁川在庫米十八萬俵の內大部分は定期の繫米となつて居る

朝取期米本玉表

當限 賣方 丸三〇、丸五
同 買方 丸マ二〇、金メ七〇
中限 賣方 丸ウ五、四〇、丸スニ
同 買方 丸瀨三、〇〇、全メ九〇
先限 賣方 丸ツ一、八〇、丸一四
同 買方 丸福二、五〇〇、丸ス

仁川穀物出入（廿四日）

輸入 一九二叺、入九五、輸移出 白米八、七九五俵、輸出小豆 四六、大豆二、三九一、玄米一二〇〇

堂島前場情報（大阪電報）

持米筋中重筋中の谷甚都筋郵は揚場來客筋の賣りに對し現場筋は手

株 式
朝鮮取引所證券取引員
[illegible]古野義行 店
京城府黃金町二丁目
電話本局二八〇九・三八〇三

實 物

期 米

正 米
朝鮮取引所米穀取引員
太 新田義民 店
仁川府本町二丁目
電話（二）三〇四・六〇〇

正米

京城（保合） 一等精白米十六圓五十錢、一等白米二十圓五十錢

大阪市中在米高 大阪市中在米は二十四日現在は二百四十八萬九千俵と前月の在米に比較して三萬四千百七十五俵の增加

仁川（弱含） 丸仁一等白米二十一圓四十五錢

大豆 龍山一等一三、六〇錢原

群山（好調） 各地期米の堅調に伴ひ群山は期米の反撥による買物と相俟つて堅調

釜山（反撥） 昨夕來の氣分を受けて各地期米の引戻しに大體強調を示した

木浦（引締） 出廻減少により商況引締る

鎭南浦（閑散） 買手控へにて閑散

的田雙六【56】
長谷川伸 作
（畫）藤井清

敵手好み（一）

坂田兵衞は、まだ酒の香をゆたかに漂はせた風と光りと共に、浪人者伏見丸之介の浪宅の戸を開けた。

『ご免。坂田兵衞でござる』

外から急にながれ込んだ光りを浴びて、きのふ酒くさい息を朝つたら、浪人者は、はつきりと坂田兵衞の顏についた。

挨拶もそこそこ、坂田兵衞は座敷に上り込んだ。

『猪伏氏、昨夜お約束がありましたのでお迎に參上致した。この度は、太刀先に於いても、ご手配には感服してをる。これは少々ながら太刀鍔の見舞ひ、ご受納下されー』

『お使のお心付、千萬有難く存じます』

といふ猪伏の顏は好く酒がつぶれてゐた。

『早速だが、三郎次はー？』

『その事でござる。昨夜、知り合

けた表の戸の隙二三寸、隙いてゐるところから、外の光りが土間へ落ち、從來に朝をひいてゐた、その顏の半ばを消したものがあつた。

病中ながら猪伏丸之助は、手近く置いてある大刀を引き寄せた。坂田兵衞は、それより早く、戸口にむかつて身構へ、もし雙六ならば唯ツ一つと、刮と剝いた眼の前で、開かれた戸の外から、日の輝きを背に負つて、はひつてきたのは三郎次だつた。

『おゝ三郎次か』

『やゝ、これはあ、坂田兵衞でござりましたか』

猪伏は無聊な三郎次を見て、はッと閃める目をついた。

『三郎次殿は何處へまゐられたのでござる？』

『斷りもなく立ちお出ましの段、お許し願ひまする』

『いえ。八幡宮に一刻程參籠いたし、兄の仇討成就を祈願してまゐりました』

『しまつた！』

『猪伏殿、何といたしたのです？』

『實は貴殿が見えなくなつたので、必定、雙六の隱れ家と存じ、女房に申付け、朋友を驅けさせ、急ぎ追ひかけさせたのでござるが――』

『それは、こりやいかん、事によると、雙六と朋友とが事を起すかも知れぬ――いや、あ奴はそんな事をせぬだらう、しかし、心がかりだ』

『では、拙者、直ぐにまゐつてみませう』

『三郎、行け。この坂兵衞も行く』

雙六の奴にならば出會ひ次第、拔合はす精神をこの胸から去らせたことのない拙者だ』

血氣に逸る三郎次が、表口の戸を引きあけると、外にぬッとした立ち姿は、逆光線の下だけに、顏も胸も腹のあたりも、暫くはたゞ黑々と見えはしたが、紛れもなくそれは的田雙六だ。

三郎次殿が意外にも、雙六に出會ひの旨を申して謹しいたした爲

ひまして』

『先様と承はつて今朝、取急いでまゐつてござるが』

『三郎次殿は昨夜、雙六の隱れ家へ行きにまゐりたいと切りに申されたが、あの年少者では心許ないので、拙者、堅つて引止め、たうとう今朝までは、どうやら引止めておきましたが、夜明近く相成り最早斷念したと申されるので、安心して、それを信じたのでござる。而して次第もござらぬ』

『はあ。では三郎次は』

『雙六の隱れ家へまゐられたものと存ぜられる。勿論、さやうに心付いたる故、女房に申付け、朋友を頼み、早速追ひかけさせは致しましたが、何と相成つたか、甚だ、心許ない儀でござる』

『三郎の小腕で雙六がどう成るものか、年少とはいへ、自ら墓穴を掘る奴だ。困つたな』

『聊兵衞が早速お出向きくだされば、拙者安堵の至りでござる』

と猪伏が、いひかけてハタと口を閉ぢた。さつき聊兵衞が引きつ

朝刊

中央公論 二月號

廿一日発賣　定價八十錢　毎號賣切れ 早く求められよ

振替東京三四　中央公論社　東京丸ビル五階

潑剌たる 二月號

日本インフレーションの現段階……髙橋正雄

大毎東日は何處へ往く……松井燈平

山海關……町田梓樓

横光利一論……正宗白鳥

森恪追憶 ―徒に森恪の手紙―……鳩山一郎

◦奇動物の戀……廣瀬巨海

十年目に觀た故國……茂木惣兵衛

小説 人情馬鹿……高田保

小説 昇天……内田百間

小説 こがらしの記……吉井勇

小説 愛憎無限……宮地嘉六

大衆小説 孝藏行衛知れず……子母澤寛

◦若き日の事など……谷崎潤一郎

◦マルクス「資本論」の文學……直井武夫

◦流行歌今昔咄……添田唖蝉坊

◦時々の父鷗外……森於菟

◦高層建築と火災……岸田日出刀

新聞時評……上司小劍

◦藝術史の方法……藏原惟人

泥棒哲學 ―五寸釘寅吉懺悔―……岩崎榮

泥棒の第一人者、五寸釘寅吉が一代の苦心を率直に語つた秘話は、物騒千萬な昨今には、是非讀むべき大讀物だ！

質問欄 特設 金の身上相談……小汀利得・栗林正修

金、金、金が現代の社會を支配する世相だ。インフレ景氣に押されて、金の價値が日毎に上下するけ、今日より甚だしきはない。本誌はこの時世を知つて、金の運用、金を使ふことを知らない人のために、その羅針盤を與へた。蓋し誰人も見逃せないものだ！

◦張學良・蔣介石其他……波多野乾一

◦逸話の山内容堂……田中貢太郎

◦（隨筆）銀座アルプス……吉村冬彦

◦テクノクラシイとは？……鶴見祐輔

（景氣展望）世界の景氣と日本の景氣……ABC

「インフレ景氣」の正体……XYZ

◦日本ジャーナリスト人國記……伊藤金次郎

「統制經濟論」批判……向坂逸郎

◦ソ支國交恢復と日本……嘉治隆一

◦今議會を續る政界の動向……馬場恒吾

非常時内閣の立憲化……鈴木喜三郎

◦プロヴォカートル三千人……藤枝丈夫

◦浪花節興亡史……平林初之輔

◦（解説怪奇）親分お眠り……牧逸馬

◦イカゼルは歸國するか……黒田禮二

◦日滿統制經濟は可能か……鈴木茂三郎

英人ブランドの觀た 滿洲國論……田川大吉郎

虫下し マクニン錠

副作用なく安全に驅虫

日本はマクニンデー

一家の健康は永遠の泰だ 花に風の蛔虫をわかすな

マクニン錠　マクニンゼリ

M―127

藤澤友吉商店

金地金 高價買入

京城府明治町　株式會社 京城徳力　電話本局 一五七二・三九三九・二〇八八

冬の皮膚防備に ラノリサ

ひゞ、あかぎれ、しもやけ 其他 皮膚の荒れどめに……

（純國産三共のメンリル劑）

30錢　50錢の二種　東京・室町 三共株式會社　三共の薬品

稻田外科

一般外科・[illegible]外科　内臓外科・整形外科　完備

本町二丁目（明治製菓隣入ル）・電本一五四六

美味で消化性の 新肝油劑 レトラン

肝油ならこれ！

肝油は飲みにくい！といふ時代は過去りました。

これは「飲みよい」に一歩を進めて「美味」にまで到達した日本で始めての新しい肝油です。これなら今までの肝油嫌ひの方にも樂にのめ、子供などは飲みすぎる位です。

虚弱、姙産婦、結核等の絶好榮養料

カルチウムの燐酸鹽を加へて成分肝油以上、乳化完全、消化良好、胃腸障碍の虞なし

價格低廉 一瓶（二五〇瓦）一圓四十錢

……全國有名藥店にあり……

文獻 發賣元より贈呈

發賣元 東京池袋 中外新藥商會　代理店 東京本町 株式合社 小西新兵衛商店　大阪道修町 安原富三郎商店

感冒 バイエル アスピリン

BAYER

頭痛・神經痛 ロイマチス性疼痛 に對する著名なる解熱鎭痛劑

毫も遊離のサリチル酸又は醋酸を含まず、且つ胃に於ては分解せられず、腸に至つて初めて分解せらるゝを以て、胃障害、胃部壓迫感、曖氣、嘔氣等の副作用を惹起せず

32―1294（O）

一筆啓上 頭痛にノーシン！ 火の用心

カスミ網

極上絹糸製 小鳥捕用

京城明治町一丁目　秋岡商會

養鶏及家畜飼料

澤浦精米所飼料部

最優清酒 鮮鶴

登録商標　鮮鶴

全鮮酒類品評會最優賞　品質第一酒　鮮産第一酒　賣行第一酒

釀造元 株式會社 増田屋商店　仁川　京城

凍傷にアスター

米統問題を皮切に論戰の幕切らる
東・田子・野村氏等起つ
衆議院本會議（二十四日夕刊續報）

【東京電話】衆議院の總務會は午後二時二十分終了、三時半より本會議を公開し、秋田議長より秘密會に於ける議事經過を報告した後二十三日議員横山一格氏逝去の旨を告げ、これに對し加藤鐐五郎氏（政）弔辭贈呈の動議を提出し滿場一致これを可決す、次で國務大臣に對する質疑に入る

東武氏（政）政府は米穀統制調査會の答申要綱に基き法案を提出するものと思ふが、これを立法化すには種々困難な點がある、即ち
一、米價の公正案を實際化すには米穀需給特別會計の資力を擴大し、三億圓以上とせねばならぬが、政府に成算ありや
一、過去の米穀法に依る特別會計の損失二億圓は、此の總會に請求の要あるが如何
一、米價の基準となるべき生産費の調査研究は不徹底極まるが、政府は之を更改する意思なきや
と質し、更に負債整理案に移り
負債整理案が前議會で成立せざりしを遺憾とする、政府の負債整理案要綱は五ヶ年間に三億圓の低利資金の融通、其他二、三億圓へられてゐるが、新聞に傳へられる所に依ると高橋藏相は負債整理組合に政府の補償は無意味である、何處の國に個人の負債を國家が世話するかと言はれたやうだが、吾等の言ふところは個人の救濟ではない、國家經濟上の農村救濟は一日も忽せに出來ぬ
と叫んで現在の農村負債は四十億乃至四十七億と推定される事實を擧げ、高橋、後藤兩相に迫り更に肥料問題に轉じ
政府は昨年末硫安輸入許可制を廢止したが、元來許可制は國內産業保護にあるが、今廢止の理由を見れば國內市價は暴騰し、最早保護の要なくこれを撤廢するも差支なしとしてゐる、是れ我資本主義擁護の暴露である
と全國二千萬農民を代表する意氣を以て痛烈に叫び降壇、この時藏相退席

後藤農相 一、米價公定制度實施には多額の資金を要するが未だ成案を得ぬ
一、特別會計の損失補塡に就ても其の時期方法は尚考究中である
一、負債整理案は今議會に提出するつもりであるが、目下大藏省と折衝中である
一、硫安輸入許可制廢止は其後の…

田子一民氏（政）
東伯の強化に依り必要と認めたので徹底した
一、農村將來補助は豫算の許す限り實現したい
と答へ次で
一、産業平和確立につき山本內相は如何なる所見を有するか
一、地方自治財政整理確立の意思なきや
一、失業共濟施設扶助制設定を實施する意思はないか
等の各項を列擧して內相に迫り、最後に戰死者遺族救濟につき質したが、山本內相は前問の答辯を得ないと詰しい答辯を避けたので田子氏再登壇して質問要旨を繰返す

山本內相 時局匡救、人心安定には眞心努力してゐる、土木事業實施は其の一端である、地方自治の確立、町村財政の充實についても研究中である
と低聲に述べるが政友席騒いで聽き取れず、中島、後藤、荒木各相の答辯あり、田子氏更に內相の不誠意を難じて降壇、代つて野村嘉六氏（民）登壇し共産黨跋扈は我國家を亡すと力み返るが、議場大半空席となり余くだれ氣味、野村氏の演說も則路演說に落ち終發揚らず

野村氏 思想の取締は單に一省一局の手でやることは出來ぬ大問題だから、齋藤首相の思想對策につき意見を聽きたい
と聲をふるはし論じ去り降壇、次で齋藤首相、鳩山文相立つて『國民各個人の自覺に俟つ』と述べ文相は更に政黨に對する卑下を戒め政黨擁護をなし滿場の拍手を浴び

豫算總會 二十六日から 一週間繼續

【東京電話】衆議院豫算委員會委員長及び理事は二十四日午後二時より院內に協議會を開いた結果、二十五日より開會豫定の豫算總會は本會議の質問繼續の爲めにより、二十六日午前十時より一週間繼續し分科會を一日短縮することとしこの旨議長及び各派交渉委員に通告した

審議順序決定

【東京電話】衆議院豫算審議順序は左の如く決定した
▲廿六日より二月一日まで豫算總會▲二日より六日まで分科會▲九日豫算案に對する各派の意見決定▲十日午前分科會決定、午後一時豫算總會を開き各分科主査より審査結果報告、討論の上決定▲十一日、十二日休會▲十三日特に本會議を開き豫算案上程

政友院內幹部會

【東京電話】政友會は二十四日午前十一時より院內に幹部會を開き各派交渉會に臨む態度質問者順位につき協議の後議井辰也氏より我黨代表の演說中外交問題に付き『我が外交は國民の總意に非ずして軍部に引摺られたものであるといふ如き質問かあつたが國際政局の危機にある折柄國家の大局を思はざるの不謹愼である、幹部は今後外交に關し十分愼重考慮を拂はれたい』と希望を述べ零時半散會

民政院內總務會

【東京電話】民政黨は二十四日午前十時より院內總務會を開き櫻內富田兩氏より首相との會見顛末報告あり、次いで思想、政府兩決議案の取扱方に就き協議の結果此は有嫌派問題なるを以て具體案を決めるに先立ち、正式に政友會、國民同盟の各派に交渉することに決し、次いで二十三日の本會議に於ける濱田一郎氏の演說中多少不穩當なものあり、議長と政友會の注意を喚起することゝし午前十時五十分散會した

政局移動など考へぬ 首相言明す

【東京電話】民政黨の院內主要幹部富田、櫻內兩氏は午前九時二十分より首相を訪問、政局移動、統制問題に關し意見を交換九時五十分會見を終つたが、右會見で首相は傳へらる政權移動に關し首相の眞意を確めた所、斯かる言質を與へたることは絶對になし、勿論政局移動の如きは毛頭考へをらず專心時局匡救に當る決心である旨を明かにした

我が代表部が聲明書を發表
杉村・ドラモンド案の內容及經過について

【ヂュネーヴ廿四日發電】杉村、ドラモンド兩氏折衝の結果成立せる和協試案の內容及びその成立の經過に關し、我が代表部の聲明書はプレスコンミュニケの形式で二十四日午前十一時半聯盟記者室で發表された

コンミユニケ

【ヂュネーヴ廿四日發電】本日發表した我がコンミュニケは左の如くである
第一、日本代表部は去る十二月以降に行はれた交渉の各容相を簡單に想起せんとするものである
十二月十五日イーマンス委員長は日本代表部に對して二つの決議草案並に理由書草案を通告して來つた、右草案を本國政府に移牒せる後代表部は十七日日本政府が必要と思惟せる修正案を提出した、この修正は非聯盟國の參加招請を削除し、且つ問題の根本的解決に關し偏見を示せるものと思はれる理由書第九項の削除を含むものであつた、その後委員會はゼネヴァを去つたので委員長は委員長、事務總長に對し日本代表部と接觸し、協定に到達し得べき基礎を見出すべき任務を依賴した、而して非公式交渉は一月四日より開始された
これ等接觸交渉の結果日本代表部は十三日新たな二つの決議草案と議長宣言の草案を提出し得るに至つた、此宣言は十九國委員會の理由書に代はらしめんとするものであつた、この事情は他の當事國も之を知つた上で我が代表部は日本政府の見解を通告した、然し委員會はこの草案を承認し得ずとなし非聯盟國に對し若し非聯盟國に對する招請が削除されれば、十二月十五日の原案草案を受諾する意嚮ありや否やを問合せて來た、依つて我代表部は新たなる提案を提出した、この提案內容は委員會の見解に多く一致するに至つたものであり、之に依つて諒解に到達し得るものと期待した、然るに委員會は之れを受諾し得なかつた、我代表部が反對した主要點は
一、非聯盟國の理事會乃至總會に參加
二、理由書第九項中に含まれた宣言である
委員會がかゝる宣言を支持することは國際的協力の目的に反し和協手續失敗に歸するが如きは遺憾である

九國起草委員會 廿四日は休會 今朝十時開會

【ヂュネーヴ廿四日發電】九國起草委員會は廿四日は開會せず二十五日午前十時十五分より開會するに決定した

理事會開會

【ゼネヴァ廿四日發電】第七十回聯盟理事會は二十四日午前十時から開催された、上程されてゐる問題は何れも興味を惹かぬ問題のみである

對國際聯盟の最後態度協議
けふ院內閣議に 外務原案を附議

【東京電話】聯盟の形勢重大化に鑑み、政府は二十五日午前十一時院內で臨時閣議を開き政府の最後の決意につき協議し、直に帝國政府代表部宛訓令することとなつたが內田外相は右閣議席上で規約十五條第四項の手續きに入るに至れる次第を報告し、今後執るべき態度に關し外務當局の原案として
一、政府の對聯盟政策は昨年三月決定せる既定方針を踏襲するものなるが次ぎの二點を考慮すべし
（イ）聯盟が若し滿洲事件に對する我が行動に對し、聯盟規約、不戰條約、九ヶ國條約違犯なりとの判定を下すか、或ひは勸告文でリットン報告を全部的に採用し、滿洲國獨立を否定する時は斷乎聯盟脫退を敢行す
（ロ）聯盟が我國の聯盟內に留まるを必要とし、この點を考慮するときには單に首席代表の引揚げのみを行ひ、他の一般事業に協力すべし
の方針を閣議承認を求むるはずである

衆議院 秘密會

【東京電話】衆議院本會議は二十四日午後一時十分より開會、直に秘密會に入り小山法相は司法官赤化事件の報告をしてから、二十三日の質問に對しそれぞれ答辯した後、司法大臣の責任に就き左の如く述べた
今事件の起つたことは關係者各位も深く恐縮してゐる、尾崎判事の事件內容が判明すれば直接の監督者は適當の處置をする、司法大臣として私の責任も決して回避せぬ、然し其の責任の如何は尾崎の犯罪の內容が明白になるをまち自から資する所に依り進退する
次いで濱田國松氏（政）及び原夫次郎（民）から質問あり、法相の答辯あつて午後三時十五分散會した

貴院は休會

【東京電話】二十五日の貴族院本會議は休會となつた

廿五日の衆議日程 之て質問戰打切

【東京電話】廿五日の衆議院は午後一時本會議開會、滿洲にある諸決議案を上程し演說の後一般質問に入り
大藏武夫（民）財政經濟
杉谷壽一（第一控室）日鮮親和問題
宮川一貫（政友）滿蒙問題
星島二郎（政友）思想問題
池田秀雄（民政）農村問題

南鮮地方の旱害救濟費 漸く諒解を得

南鮮地方の旱害救濟施設費の要求は社會課より臨時財政課に提出して當局は廿四日說明に當り漸く諒解を得、總額十萬圓で、補助地域は最も旱害の甚だしき地方とし、何れも生業扶助を目的に主として種子給與を行ふことになつてゐる

反張運動を豫想し段の蹶起懇望
學良は引退せしめる
蔣・段會談の內容

【東京電話】某方面に達した情報によると、安福派の段祺瑞は二十二日南京に到着、蔣介石と會見し熱河問題を中心として抗日根本政策の打合せを遂げたが、仄聞するところによれば蔣介石は日本軍が熱河討伐を開始して、段祺瑞に迫る時は勢然小部一帶に反張運動捲起り拾收すべからざる狀態と化するを懸念し、これを未然に防止するの急を段祺瑞に力說したのち、これに對する善後の方策としてこの際段祺瑞に出馬されたき旨を懇望した、蔣介石は抗日の實力なき學良を外遊せしむるか中央に引上げしむるかの一途に出で、後任として段を總主とし閻、馮、吳の各將を網羅して一丸とする抗日軍閥を組織し、北支一圓の民心を刷新せんとする對內外積極策を立てたのである、蔣介石は右の結果を直に閻、馮、吳、張の諸將に通報したが、この人事方策は最も現狀に適した對日策とされてゐる

學良南下の目的は

【上海廿四日發電】學良南下の目的については種々說が行はれてゐるが、最も信ずべき筋の情報を綜合するに
一、張學良は山海關事件以來多數の軍隊を動員して熱河線に送りつゝあり、之れに要する軍費も巨額に達してゐるが、南京政府年末となつた今日南京政府よりの送金思はしくなく之が遷延のためで、南京政府は軍費二千萬元の支出を約しながら、內約二百萬元を送り殘りは不調達となつたので、學良は過般米人顧問ロナルド氏を南京と上海に派し、財政部長宋子文と共にアメリカ筋より借款を受くべく奔走せしめたがこれが經過を知るべく、一方段祺瑞の南下で北支に於ける自己の地位に對し不安を感じ、蔣介石、段祺瑞と直接會つて自己の不利な決定を恐れて南下したものと言はれる

聖上陛下 御風邪の氣味に拜さる

【東京電話】聖上陛下には二十四日朝御輕微な御風邪氣味に拜されるので、議會開會中の際でもあり、時局多端の折柄として御大事をとらせられ、暫らく御靜養につとめさせられてゐる旨漏れ承る

川岸侍從武官 羅南に到着
けふ・第十九師團及び咸北道廳で傳達式擧行

羅南にて　藤井特派員發

廿二日夜咸興にて川岸侍從武官一行は知事の招宴に臨み、國境警備狀況の詳細なる報告を受けて、二十四日午前九時四十分咸興驛發、南に向け一路北行した、三漑あたりから雪はボツボツとして加はり進むにつれて益々深く視野全く開けず白雪を衝いて行く、羅南到着の光榮は直々として殊に重大なる意味を命に深き背景を見した、一行に加はつた本府當局觀察は途中出迎への…咸興では零點下十五度にくだつたが進むにつれて寒さ益々加はり、午後七時九分羅南に到着、一泊の上二十五日傳達式が第十九師團と咸北道廳に於て行はれる

京城府第二教育部會
第三日 質問應答事項

京城府第二教育部會第三日は廿四日午後二時五十分より十二議員出席の下に開會
一、昭和六年度第二部特別經濟決算報告の件
入出決算報告の件につき質問應答をなしたが、一通り干狙に片附け最後に井上府尹の挨拶あつて午後三時半散會したが主なる質問應答は次の如くである
◇井宇柄、曹秉相兩氏 給料に於て約一萬六千圓の減を見、更に雜費、旅費等に流用するは豫算編成放漫の誹りを免れぬ
◇松村課長 殊更に給料を過大に見積つたのではなく、教員初任給の引下げや新進の教員を採用した關係による
なほ最後に金思演氏は次の如き希望を述べ當局の努力を促した
年々歳々の希望である、朝鮮人校長を出來得る限り多數採用すること、國軍、地方費補助增額に一段の努力を拂はれたい

間島地方の金融機關 金融部を金組に 外事課で決定す

滿洲に於ける朝鮮人の金融機關は、從來滿洲は大概金融組合制度を採用し、關東省の方針も滿洲國自體も民會金融は金融組合制度として充實を期しつゝあるが、間島地方のみは從來民會の一部に金融部を附設し、民會金融に當らしめてゐたが、今回それを金融組合に改組することゝなつた

今後の緬羊事業は ホームスパン時代へ
陸軍側も大いに囑目
東拓で近く乘出計畫

宇垣總督の緬羊研究は、新春早々非常な熱心さをもつて進められ、軈て斑際の具體案として半島産業界に鮮やかに投影するものと想像される、軍部側でも纏つた生産が可能となれば製絨原料として時價で買上げやうと早くも大きな得意先の目當てが出來るといふ前景氣！、今までは局地的に小規模で營まれ、多く顧られなかつた朝鮮の緬羊事業が、愈よ華やかな明日を約束されんとする機運に乘つたのだ、靴下、シャツ、チヨツキ、襟卷等からホームスパン時代への移行が想像される、國境地方では既に試驗濟みである、それが先づ東拓の鋼手によつて本格的經營へ發展せんとし、期待を集むる北鮮の牧野こそは羊毛資源の根源地として、朝鮮の一大富源を成すであらうと思はれる
更に北鮮における緬羊事業計畫は一萬頭を牧飼することゝして、先づ三、四頭を飼はせ、預託方法により農家一戸當り五頭づゝ供與して飼育せしめ、繁殖を圖りつゝ預託範圍を擴大せんとするので、羊糞は農家自身肥料とし、羊毛を適當の値で買上げるもので、頗る條件の良い副業である、この計畫は既に總督の決濟を得、國境、拓務兩省の承認を得れば良いことになつてをり、東拓の事業としてこの計畫遂行の衝に當ることになつてゐる

總督も感心 洋服地注文 慶源普校へ

宇垣總督は緬羊の研究に熱心な餘り研究家から、同氏が育てた緬羊で作つたホームスパンで調製した合オーバーをみせて、總督の眼を驚かしたが、こんな良いものが出來るかと總督を感心させた研究資料に供したが、それが動機といふわけでもあるまいが、國境慶源普校の生徒が緬羊を飼育してゐると聞き、是非そのホームスパンで洋服を作りたいと早速咸鏡北道へ問合せ、咸北道學務課では學務課と相談して慶源普校へこの旨を傳へ、普校でも大喜びといふ話題の消息がある、推して總督の緬羊に對する熱心ぶりが察せられるではないか

自動車統制と業者の希望
聯合會近く總會開催

朝鮮自動車交通事業令施行に自動車取締り規則の近日公布を控へ、半島陸運界に聯繫せる彼我を沿に生産せしめてゐる自動車業界は、同期的統制を見るものとして待望されてゐるが、この公布を前にして朝鮮自動車聯合會では、業者の同事業令、規則に對する對照事項を決議して、同令の圓滑なる運用を期すべく二月上旬に臨時總會を開催する事と決定したが、大體要望の要點は
一、國營自動車問題
二、一路線一營業に對する希望
三、國鐵開通による民營自動車に對する借償問題
四、自家用自動車の取締
對策數の弊害の著いたものが多いだけに注目されるところとなつてゐる

益々よくなる內鮮滿電話
呼び出し時間も短縮

京城を中心として內地へ連絡する電話は內地の方は過般開通した、下關、釜山間の搬送式電話の完成によつて通話の圓滑を見、又滿洲へは奉天の中繼設備改裝によつて新京との通話はいよいよ明瞭となつたが、近き將來には更に完全な通話設備が內滿兩方面に對して施されることゝなつてゐる、即ち

對馬 の嚴原、釜山間の海底ケーブル電話線は三月中には完成を見る一方釜山、京城間現在一回線のものが二回線增設で三回線となり、大田に中繼所、永登浦北面に終端局裝置を施して通話區域は東京及び鹿兒島方面にまで延長されることゝなり呼び出しも現在の如く一回線によつて西面、吉見兩中繼所を經ることなく直接相手方を呼び出し得るとなるので非常な時間の短縮を見ることゝなる譯である

滿洲 方面へは現在京城の中繼によつて漸く新義州に更に新義州、奉天の兩中繼により新京に達する狀態であるが將來は搬送式終端局裝置を施して京城新京間直通線滿洲國との直通電話が出現することが期待されてゐる

道制實施後の議員新定員
現在より五十八名增

新道制の下に五十八名の增員をなし總數四百二十二名となる道會議員は、その三分の二を府、邑、面會の議員中から、三分の一を官選によつて人材を揃へ、地方自治に更に一段の進展を見ることになつたが各府郡島に於ける民選議員の割當は都市と人口を根本として定め、府制施行地にあつては人口廿萬以上は四人（京城府）、十萬以上は二人（釜山、大邱、平壤）、十萬以下の各府は一名、郡、島にあつては邑の有無によつて區別し、邑ある郡島は十萬以上二人、未滿は一人、邑なき郡島は十五萬以上二人、未滿は一人とし、之によつて全鮮各府郡島の民選議員數を定め、更に官選議員を加へた定員數及び現在數と增加人員の各道別員數は左の通りである

	現在	增加	新定員
京畿	三八	四	四二
忠北	一八	三	二一
忠南	二四	一	二五
全北	二四	六	三〇
全南	三四	九	四三
慶北	三七	八	四五
慶南	三三	一〇	四三
黄海	二七	三	三〇
平南	二四	三	二七
平北	三〇	四	三四
江原	三一	｜	三一
咸南	二六	四	三〇
咸北	一八	三	二一

京畿道の籾共販成績

京畿道當局に於ては農家の收益增加を計るため籾の共同販賣を獎勵指導中であつたが、昨年十月廿二日より十二月廿二日に至る二ヶ月間の驪州、利川、抱川、安城、長湍五郡農會の共販成績を見るに四十回に亘つて一萬二千四百十三俵（八萬三千六百五十七石、一人當八四叺）を賣却し、販賣價格も市場價格より一叺につき六十四錢、（石當り一圓廿錢、斤當り六厘五毛）高價であつたからそれだけ農家の利益となつた、右の如くであるから道に於ては今後も其の地に適當の倉庫を設置し、販賣を指導して益々共販の實を擧げることになつた

預金部狀況

【東京電話】大藏省發表に依る一月十五日現在預金部狀況は、資金總額二十六億一千百二十五萬一千圓で昨年十二月末に比し三百四十二萬六千圓を減少した、其の主なる原因は郵便貯金及振替貯金が二億七千七百六十九萬二千圓と、昨年末に比し四百二十一萬二千圓の減少を示したによる

學良歸平

【北平廿四日發電】赴南中の張學良は本日午後四時湯河鐵道行列車で南京より當地に歸還した

小作官增員 廿一日附發令

朝鮮小作調停令の施行に伴ふ小作官の增員は左の如く二十一日附を以て任命發令された、慶南の缺員補充の外は全部新設である

任本府道小作官（六等）（慶南上伺）本府屬　中津川源吉
慶尚南道在勤を命ず
任本府道小作官（七等）（江原）本府道技手兼本府技手　宮山　政雄
京畿道在勤を命ず
任本府道小作官（七等）（忠南）本府道小作官補　久間　健一
忠清南道在勤を命ず
兼任本府道小作官（四等）（平南）本府道技師兼本府技師同局技師　北條　習勇
平安南道在勤を命ず
兼任本府道小作官（四等）（慶北）本府道技師兼本府專賣局技師　吉山　重藏
慶尚北道在勤を命ず
兼任本府道小作官（四等）（平北）本府技師　庄田武次郎
平安北道在勤を命ず
兼任本府道小作官（四等）（咸南）同　岡田　榮宏
咸鏡南道在勤を命ず
兼任本府道小作官（五等）（江原）本府道技師兼本府專賣局技師　鐵見　節二
江原道在勤を命ず
兼任本府道小作官（五等）（咸北）本府道技師　相川不退夫
咸鏡北道在勤を命ず
兼任本府道小作官（六等）（忠北）本府道技師兼本府專賣局技師　高木　靜雄
忠清北道在勤を命ず
（黃海）朝鮮土木事務官　佐々木鐵雄
願に依り本職を免ず

會

京城富山縣人會では來る廿八日午後五時から黄金町二丁目クラブにて新年宴會を催す、會費は二圓當日持參のこと

人

◇金瑞弘氏（黃海道…）就任挨拶に廿四日本社來訪

親切第一　堅實第一
愛國生命
日本一安い保險料
社長　原邦造
專務取締役　降道文藝

保險案內贈呈
本社・東京・日比谷
社員募集　外務に從事する有爲の士を求む希望者は左記へ
朝鮮支部　京城府黄金町二丁目五三

社説

國境警備の充實へ
獻金運動と國民の意氣

昨秋以來に入つて、われらが日夜憂慮するのは、國境方面および、滿洲奥地にあるわが軍隊、警官その他治安維持に任ずる官民の勞苦である。それは警備の任に當ると共に馴れない恐ろしい寒氣と戰はねばならないからである。つまり二重の勞力、勞苦を拂はねばならないからである。中にも國境地方の警備に、いはゆる匪賊的の[illegible]あつて、對支那側以前からの運動であつたのに、更に事變後に到つて益々[illegible]をかけた觀があり、殆ど[illegible]に亘るわが討伐によつて、殆んど[illegible]に陷つてゐる觀はあるが、[illegible]を續けてゐるので、警備の任は一日も忽に出來ないのである。

◇

この時に方つて、國境方面に[illegible]する内鮮官民、軍隊、[illegible]等の勞苦を深く御軫念遊ばされる聖上には、御使臣の意味を以て特に同地方に川岸侍從武官を御差遣になり、親しく警官を慰問し、その實況を具さに御察せしめられることは、恐懼の極みであり、國境警備にある軍警兵部隊および[illegible]等の感激措く能はざるところであらうと思ふ。而して、御差遣侍從武官の日程は、實に四十餘日に亘る長期日であり、酷寒氷雪の期、殊に交通不便の國境地方であるから[illegible]に感激を感受する譯である。國境の陣に任ずる人々の辛苦は折にふれて報道されてはゐるが、それは僅に一班の報告に過ぎないことを思ふ時、長時日に亘る侍從武官の御派遣により、具さに天聽に達すると共に有難き極みである。

◇

國境の警備施設の問題のことは、[illegible]、或は部分的に[illegible]行はれてはゐるが、概ね部分だけに現在の所、われらの望む所には遠く及ばない状態にあるのである。然し[illegible]、或は[illegible]による[illegible]もよいが、聞くところによれば、國境を護る或る地方の警官は經費不足のため、自分らの米麥の代價を割いて獻金し、警備費の充實を念じてゐるといふことである。これは正に感激、[illegible]、獻金と云ふ所の[illegible]になるわけで、われら後方にあつて安如たるもの、感激して彼らの貢獻に應へなければ濟まないわけである。

◇

國防獻金は引つゞき行はれてはゐるが、滿洲事變の性質、國際聯盟の動きによつては、われら國民は益々長期に亘る非常時の覺悟を決めなければならない。今日時局に於て、殊に國民の關心を集めてゐるところの[illegible]なる非常時の[illegible]としては勿論見るわけには行かない。來るべき[illegible]、更に來るべき[illegible]もまた國民の[illegible]すべきを覺悟せねばならない状態にあるのである。こんな時分われらは國家の重要を政府にのみ託して置くといふほど無責任であつてはならないのである。殊に國家の財政が今日の如く多事の時にある時は、國民等しく起つて民族の任に當るべきで、國防獻金の如きは單に經濟的な問題としてのみならず、國民の意氣を反映するものとして個人の獻金を[illegible]したいものである。而して、特に[illegible]非同胞に於ては國境方面の事情に留意して國境警備充實のため一般人士の義俠に訴へたいものである。

民有林指導「方針の制定」
◇—渡邊農林局長談

總督府では[illegible]官民の協調に依り民有林の改善に力を致し林相の推移を見るべきものあるは誠に同慶に堪へざる所なるが更に從來の實績に照し又民度及林野の現況に鑑み適切なる方法の合理化と徹底に資する[illegible]の要あるを認め今回民有林指導方針大綱及其實施要領を制定せられたのである。惟ふに民有林の指導に關しては從來種々の施設より指示施設せる所少からず、各道に於ても亦諸般の指導施設を行ひ來れるが此間或は計劃を缺き若くは連絡の充分ならざる憾なきにあらずして[illegible]に對し多大の勞費を投ぜるに拘らず其の成績は徹底せず或はマツケムシの[illegible]地方あり、又優良林地の林木は成るべく之を利用せしめて荒廢林野の[illegible]を一層[illegible]するを可とすべきに拘つてきり[illegible]に陷るあり殊に農村經濟の[illegible]不良なる[illegible]林野を依存する[illegible]の[illegible]からざる[illegible]は何れも各地の農山漁村の[illegible]不振の[illegible]と密接不離の關係あり且有民林野に關する指導[illegible]は之を公にして官民上下の協力に資すると認むるものと認めらるるのみならず[illegible]を[illegible]せしめ[illegible]昨年[illegible]より之が研究に着手し[illegible]一ケ年[illegible]を重ね今回之を[illegible]することゝなつた次第である。今次制定せられたる民有林指導方針大綱は

一、速かに林地を安定し地方の恢復を圖り且造林費を節約するため人工造林よりも天然力利用に依る林叢の構成に力を注がむとすること

一、用材林の造成に留意すると共に燃料林造成に力を注ぎ且優良林地利用に依り收益の増進を圖るの外農牧用地に意を用ひ農村の實情に即したる林業を營ましめむとすること

[illegible]努めて稚樹及有用物を保護し萌芽及由實の旺盛を制限して造林の速成と地盤の安定と樹種の改良とを圖り又伐り惜まるゝ火木の伐採を戒むる等森林の使用收益に關する從來の弊害を速かに矯正せむとすること

[illegible]に重點を置くが故に警察の取締り[illegible]及び[illegible]の取締りは地方により從來の方針を徹底せらるる場合あるべく從つて林野所有者にも地方林政上にも相當の影響を及ぼすことを慮り[illegible]せらるゝが、此等は地方の事情を參酌して漸次新方針に推移することとし急激なる變更により林野所有者等に苦痛を與ふるが如きことは之を避くる考へである。又各地方の林野の實情を考へて一様ならず日林產物の需給に付ても各地方により特殊の關係あるべきにより本方針大綱の各項目の實施は地方毎に自ら緩急の差あること[illegible]の適切なる施設を講じてその實績を擧ぐる様努め度く[illegible]

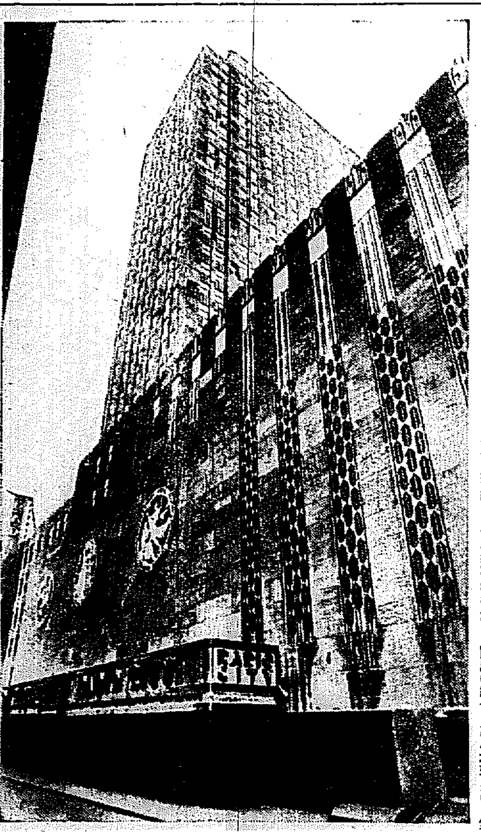
[illegible]差異なき[illegible]である今や經濟界の情勢[illegible]を許さざるものあり殊に農山漁村の自力更生に付き朝野を擧げて[illegible]せらるゝ時であるが故に國民[illegible]、燃料及び自給肥料の[illegible]、[illegible]、收益の増加に由る農山漁村の健全を目標とせる民有林指導方針は大に時宜に適せる方策なりと認めらるゝにつき各方面の協力により速かに實施せらるゝやう希望する次第である

噴泉

馬車馬を愛せよ

[illegible]

完成した世界一の劇場



『世界の都』ニューヨークの中央マンハッタンに數千萬弗の巨費と現世紀の文明を總動員して建築中の例のレイデオ・シチーの一部として最近完成したレイデオ・シチー・ミュージック・ホールは先般廿七日その華々しい開場式を盛大に行つた六千二百人の觀客を收容し得る座席があり、出演上の又觀劇用の總ての設備に金を惜まずに作られただけあつて、ヤンキーがいふ例の『世界一』に決して恥ぢないものだと誇つて居る(寫眞はその外觀)

暗影を投ずる何ものもない
滿洲國の問題より寧ろ憂ふべきは日本の將來
築紫參議の時局談

記者は昨日新京錦町三丁目の私邸に築紫滿洲國參議を訪ふた

滿洲國參議と云へば日本の國務院顧問官、堂々たる邸宅に納まり豪奢な生活をなしてゐるものと想像して居たのだが、さて訪ねて見て驚いた、閑靜たる五、六坪ばかりの庭に續いてささやかに建てられた洋館、二疊敷位の玄關を上れば直ぐに應接間、應接間と言つても主客相對して足を伸ばせばお互に足と足が觸へる位のものだ、窓際の一個實際に置かれ粗末な額縁の額と陸軍中將時代の主人の寫眞が一枚かけられてあるだけで、その他に何の裝飾もない簡素な應接間だ、そこで名刺を差出した處、參議は直ちに之を把握して曰く

我輩は元來官僚は大嫌ひだ！

記者に聞きしに優る謹嚴實直だと思つたが

それは一體何う言ふわけですか

と反問すると

參議は 滿洲國は建國以來日本から政界の名士だとか、財界有力者だとかその他各方面の名士が續々渡滿して來るが、之等日本の視察者は各種を通せず滿洲國人に色々な智慧をつけて行く、又日本に歸つては、實しに滿洲觀を色々と吹聽して國論を攪き亂す者が多い、之では實際困る。我輩は滿洲國參議になつて以來親戚は素より、知人友人に對してすら一切消息を絶ち、當然返信を書か[illegible]

なければならぬ方面にも[illegible]を受けて居る、それは日本の人々にこの築紫の存在を忘れしめたい爲である。即ちこの築紫は老骨を滿洲建國のため捧げる決心に他ならぬ、この事は我輩が東京を出發する時、齋藤首相にも良く話して來て居るので、滿洲國が健全なる發達を遂げてゐる限り何も言ふ事はない、此意味から言ふも新聞通信を通じて我輩は何も意見を吐き度くないのだ

と頑る簡單に意見の發表を嫌ふので

記者は

お說は甚だ御尤もだが日本の國論は決して、一切の事を樂觀して居ない、現に政界有力者間に於ても滿洲國の將來に對して危惧の念を抱き、一部有識者間には悲觀論を唱ふる者さへある、之等悲觀論者の蒙を啓き國論を統一する爲には滿洲國の現状及將來に就て正しき認識を與へる事が刻下の急務と信ずるが如何？

と質したるに對し

築紫參議は漸く自己の所見を左の如く述べた

滿洲國の建國は偶然たる事實である。我輩は滿洲國の將來に對して何等悲觀すべき材料を有しない、假へ今後悲觀すべき障碍が横はつたとしても之を打ち破つて邁進しなければならぬ、此氣持は滿洲國建設を双肩に荷ふ日滿人の一致せる意識であつて、滿洲國の將來に暗影を投ずるが如き事は一つもないと信じて居る。我輩は此際寧ろ日本の將來に對して多大の憂慮を抱くものである。即ち外交、財政、經濟凡ゆる方面に亘りて今日の日本の實情は最も爲政者が深甚努力すべき秋である

國論の統一と言ふが如き事も勿論必要であらう、然し國論は時と場合に依つて一致しない事がある。往年帝國議會における海軍々縮會議の際にも日本の主張に對する國論は[illegible]した事を記憶して居る、之は多くの場合國民の罪と言ふよりも爲政者の責任と言ふべきである、國民を代表し指導する處の爲政者が國家の大局を把握して誤る事なくば、國論は自ら一致するであらう、この問題も貴族院の議員諸公が滿洲國視察に來られたから滿洲國の將來は決して、心配する事はない、それよりも日本外交を如何にするか、日本の財政を如何にするかにつき充分な經綸を立てられたいと言つて置いた。換へれば日本國民精神の發揚を今後も緩めず、爲政者が國家の大局を把握して内外の對策をよろしきを得るならば、滿洲問題の解決は決して困難ではないのみならず、日本對世界の關係も圓滑に進展し、日本の地位は自ら東洋の盟主として興隆發展する事疑ひなしと信ずるものである

梧山里矯風會
青年大活躍

【平壤】平安南道平原郡[illegible]面梧山里[illegible]等が[illegible]發起人となり道知事の[illegible]に基づき民風改善を圖る目的で明治[illegible]の青年約廿名と協議の上矯風會を組織し[illegible]節約その他の美風を涵養することとなり[illegible]の弊風を一掃すると共に[illegible]を收穫しひたすら民風の改善に努めてゐると

◇株◇米◇

大株短期引跡

大新	一二六、〇	(三十錢高)
鐘新	一二三、三	(三十錢高)
日産	一〇六、〇	(九十錢高)
東新	一〇〇、七	(三十錢高)

東京短期引

	引値	高値	安値
東新	二〇一、〇	一〇一、一	九八、八

大阪短期引

	寄値	引値	高値	安値
日産	七六、二	七三	七五	六二

横濱生糸引

當限	七〇四
先限	七二九

各地期米後場止

下關廿四圓五十四錢名古屋廿五圓十一錢深川[illegible]八十八錢大阪[illegible](一錢高)

キングレコード

二月新譜 又々この傑作揃ひで人氣いよ／＼大沸騰！

流行歌 故郷の夢…松平不二男 胸に咲く花…丸山和歌子 K210

新民謡 波に日ぐれて…大河内靖彦 島の潮風…小多美 K209

童謡 鼠の餅曳き…永岡志津子 ゲンコツ和尚さん K203

新小唄 逆鉾節(霧島小唄)…[illegible] 新調博多…小[illegible] K206

青年歌 日本青年の唄…オリオン・コール 若いおいらは…立石[illegible] K211

端唄 高砂(婚禮小謡集) K212

日英米佛特許

淋疾にウラルゴール

慢性には特に是の療法を賞揚せらる

本劑は内服、洗滌又は注入劑等の療法の不徹底なるに鑑み案出せられたる尿道挿入劑にして從來の局所療法たる注入、洗滌等を更に簡單に同時に有効ならしめたる化學的療法なり

本劑を尿道に挿入すれば間もなく溶解して强力なる殺菌性を有する内容粉末ウラニン銀は平等に尿道粘膜に附着し長時間有効に然も其深達性は深く尿道粘膜の病竈部に及ぼし以て直接淋菌に作用し治療期間を著しく短縮せしむ。

各地一流藥店に販賣す

實驗報告集進呈す

價格 長管 一〇本 二・〇〇 中管 一〇本 一・八〇 短管 二〇本 一・五〇

發賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社

●英數國漢地歴 ノーシン 明快

喘息 アストモリジン

獨逸伯林喘息治療院長 ワイス博士創製

ワイス博士は三千人の喘息患者を治癒なしめ僅かに十人のみ効果不充分と報告し、完全療法を行へば喘息は治癒すと云へり。注射と吸入により本劑は今や世界的となれり。

說明書、文獻附呈

日本及支那一手輸入發賣元 マルホ商店

特約店 京城南大門通 新井藥房 京城本町 山岸天佑堂 釜山辨天町 大盛南海堂

宮内省御用達 菊正宗 京城 前田商店 釜山 本嘉納釜山支店

滿洲國地圖……二十萬分ノ一及五十萬分ノ一(型錄進呈)

朝鮮地圖販賣元は 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 振替京城三八〇〇番 電話本局一一二三番

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黃金町入口 日本生命四階

ケーキとパンは 驛前 寶來屋喫茶店 電本三二一番

十年ウヰスキー 角瓶 サントリー

味ひの古雅！ 香りの幽玄！ かて、加へて醉趣の高逸！ けだし 奇蹟の生める酒！

七年貯藏の白札・赤札あり

S174

近代人の社交場

◎宴會は二百人様まで御引受けいたします ◎御値段は何程にても御相談に應じます ◎美人女給七十名のサービス振りを是非一度御覽下さい

電話本局一八九六 丸ビル會館

ナニワホテルの特色

一、室料の低廉なること 一、位置は第一等御便利な所にあること 一、サービスが行屆いて而も一切チップなきこと

室料 一、八〇 二、七〇 三、一五 三、六〇 (バス付)四、〇〇 (バス使用付)四、五〇

ナニワホテル 大連市浪速町・電話代表七一六四番

朝鮮郵船出帆

東京行 大阪行 名古屋行 上海青島行 鹿兒島行 青島行 大連行 敦賀行 浦塩行 注文津行 [illegible]

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆 釜山出帆 木浦出帆 鎭南浦出帆 朝鮮北海道大連線 裏日本北海道行 裏日本北海道樺太行 仁川出帆 大連直行

阿波共同汽船出帆 威海衛、芝罘、大連行 利通號 共同丸 長山丸 代理店 野口商會

仁川出帆豫定 鮮航同盟會 仁川支部

新潟北鮮北海道線 寄港地順序 朝鮮北海道大連線 使用線 雄基出帆 淸津出帆 城津出帆 西湖津出帆 元山出帆 新潟出帆 浦項出帆 釜山出帆 木浦出帆 群山出帆 裏日本北海道行 裏日本北海道樺太行 [illegible]

南鮮版

仁俠の地主が 沈む農村を救ふ
先づ借金整理三千圓投出す
上里更生組合美談

【仁川】素砂の西北半里ほどの地に上里といふ戸數六十一戸人口三一五人のどん底にあへぐ貧乏部落がある。この部落は富川郡素砂面に屬し大部分が小作農民だが、永年續いた農産物の値下りのために月三分五厘から四分五厘といふ高利の負債は利に利が溜んで今では五千圓に餘る負債になつてしまつたので、これ等部落民は朝から晩まで働けど働けど收穫物は負債の利子の支拂に盡きる以外に途なく、殊にかゝるべき秋の收穫も部落民には正に涙の秋であつた

それもその筈で十圓の元金は八年目に千倍の二百圓といふスピードで太つて行く、さうした負債の重壓から部落民は目下の口にするものにも事缺く狀態にあつた。かうした哀れな小村にも年が改ると共に農村救濟の暖い春風は漸くそよぎ始めて來た。それは同部落に土地を持つ地主連のこれ等憐むべき小作農民に對する救濟機關の設立である。この運動の急先鋒は同じく地主である素砂の神戸正雄氏であるが、氏はかねてからこの窮狀を見るに忍びずこれが具體的救濟方を研究中であつたが、之等貧窮困憊のドン底にある小作人の救濟は自力更生のみでは到底その目的を達する事の出來ないことを洞察してこゝに敢然蹶起し該部落に關係ある地主三十一名を語らひ、各自一口十圓宛を出資して三百五十圓即ち三千五百圓をもつて之等貧困小作者たちの生命を脅かしてゐる總額五千圓の負債の内高利の分三千圓の負債を債權者側に交渉して二千四百圓程度に負けさせると同時に日歩五錢位を最大限度とする低利のものに借替させ殘餘を基本金にして上里住民の負債整理、並びに農及副業に要する資金の融通、不動産購入等に要する資金の融通を行ふ一面更生に關する日用物品の購入及び生産品の共同販賣等の農村振興を目的とする『上里更生組合』を設立し之が創立總會を去る十四日午後一時から素砂面事務所樓上に開いたが李面長をはじめ主なる組合員、警察官、新聞記者等多數列席のもとに神戸氏座長席につき組合規約及び實行細則の審議に入り各自忌憚なき意見交換の後異議なく原案を可決、次で役員は組合長に神戸正雄氏、理事に土肥兵市、元仁常氏、幹事に柳井傳次郎、[illegible]氏、監事に李聖燦氏等を選出し[illegible]だが各組合員とも意義深い[illegible]運動に燃ゆる人々だけに何れも揃ひの茶褐色のコールテン詰襟の上衣に長靴にズボンといつた非常時に應はしい質素しい姿で緊張した空氣は場内に溢れ更生の意氣は模範農村を目ざして正に天を衝くものがあつた。こゝに特筆すべきは同面素砂里[illegible]

地主の篤行に 小作人の感激
百餘の小作人から 感謝狀を贈り表彰

畑十數町歩の地主で仁川の物産客主業および煙草元賣捌人で[illegible]組合の[illegible]氏は日頃から[illegible]小作人の[illegible]に同情し[illegible]仁川に[illegible]する傍ら夜間[illegible]に[illegible]小作民の世話を[illegible]里民の更生に向つて[illegible]と[illegible]を續けてゐる一人であるが[illegible]こゝには面民小作人から感激の[illegible]百餘名の小作人[illegible]農業に從事し[illegible]

去る十三日同部落の振興會に臨んだ折[illegible]同部落の[illegible]のため[illegible]大いに里民の感激を促すところがあつた[illegible]理解ある地主の[illegible]心ある指導とによつて始めて[illegible]自力更生は成果を收めることが出來るであらう

[illegible]所有してゐるが同面[illegible]に莫大な[illegible]を投げ出した[illegible]十餘名に對し[illegible]して小作人をして[illegible]みから救ふなど重なる篤行があり[illegible]感謝狀を[illegible]

一人殘さず 斷髮を實行
一方稅の期限納入
慶北の模範部落

【大邱】慶北道が大邱郊外十數年を期して道内各郡面毎に農村振興會を設けて民風改善生活向上に努めた結果早くも實績の現はれた組合が二つある

一つは安東郡豐山面安敎洞第一振興組合で昨年十二月十一日創立したが第一次實行事項として『六十歲以下の男子は斷髮する』を協議決定したところ昨年末までに洞内全部斷髮し附近部落の模範となつた

もう一つは同面の[illegible]組合で十二月十日創立第一次實行事項として『租稅公課金の期限內納入』を決定したがこれも見事第一期分地稅及その他の公課金を期限內に完納し從來稀に見る成績を擧げ他の組合の自覺を促すところがあつた

二百七十年來の名物
今でも豪勢な大邱藥令市

大邱の名物で聞る藥令市は客臘十二日開市以來盛況を持續した大邱の商界に大きな福を入れて廿五日を名殘りに幕を閉ぢた、この藥令市は文字の如く月令の藥市で元來漢藥採集期に入ると同時に、冬は夏至、夏は冬至の如く月令に重きを置くもので市の起源は二百七十餘年前の李朝孝宗の時代に官命によつて始まり、每年春秋二回の藥令市を開き其中の最優良品を官で買ひ上げ王室に獻上した、後商人間の相互交易を許したものである、最初は原州、全州、大邱の三ヶ所で開き其後公州、淸州、晉州、忠州、大田などでも開いたが何れも跡を絶し二百年來は大邱の獨占物となつてしまつた、近年は大邱もいくらか寂れはしたがそれでも集るもの十萬人賣上二十萬圓で盛況ぶりである

成歡の修身研究會

【天安】二十、二十一兩日の成歡小學校で普通學校合同の修身授業研究會を開催本府の[illegible]編輯官並に天安郡内小普通學校の職員合同[illegible]編輯官の批判並に當日授業者の批判等を行ひ成歡[illegible]のドレッチャーを視察した

慶北の警官異動
永川署長は警務局入り

【大邱】大野警察部長の轉出に伴ひ慶北道内警察署長級に相當異動を行はれる豫定で畑永川署長は本府の警務局入りはすでに確實と見られその後任補充に伴ふ警察部警部級の更迭となり大河原新任警察部長の着任後斷行されるものと見られてゐる

高遠見水源地開放
高地配水問題の解決まで
その儘保留に決定

【釜山】釜山府では釜山の[illegible]水源地の完成に依て現在の大新町高遠見水源地の利用價値は殆んど喪失され、府内一部分の給水を行つてゐるに過ぎぬ狀態にあるので釜餅一と稱する水源涵養林を有する地域内を公園とし又貯水池をプールとして公開する意向であつたが更に調査の結果府が必要に迫まられつゝある[illegible]水道の給水地の問題の實現によれば現在の高遠見水源地を公園或はプール等の公開の施設とし難き事情にあることが判明し從つて高地配水問題が解決するまでは高遠見水源地を現狀のまゝとして置かねばならぬ結果となり公園[illegible]とプール問題は當分の間其儘保留化することとなつた

釜山の火事
二棟四戸燒失

【釜山】廿三日午前二時廿分頃釜山大新町六六八番地[illegible]所有の家屋から發火し隣接の家屋を併せて二棟四戸を全燒し三時すぎ鎭火した損害三千圓、原因は[illegible]內で[illegible]が發火したものらしい

大邱の小火

【大邱】二十二日午後六時半頃大邱府京町二丁目[illegible]方から發火したが、直ちに消し止めた損害輕微、原因は松葉が火鉢に倒れたためである

大邱の花園遊園
設計にかゝる

【大邱】大邱唯一の遊園、花園はいよいよ年次計畫として、八年度から着工することになり斯界の權威者大阪の椿本八重三氏を招聘設計を依頼したので同氏は二十四日正午來邱直に設計に着手するはず

赤誠燃ゆる 血染の國旗
光州農校の生徒が 恩師の出征を激勵

【光州】農學校の五年生宮本氏の出征に際し同校職員生徒全員の滿洲出征に際し血染の國旗を贈ることになり職員生徒全員二百十餘名で二尺に一尺四寸の赤誠もゆる血染の國旗をつくり同大尉に贈つた、なほ光州高女、公立中學校の生徒は千人針の腹卷を交換友會から[illegible]を贈つて激勵した

供給と援助の 交換で圓滿解決
松島府尹の仲裁で 魚屋の騷ぎ千秋樂

【仁川】大衆むきの魚類の必要に迫られ已むなき事情から、當地の魚類業者村谷氏と直取引を行ひ、これがため仁川水產會社仲買人組合の嚴重なる抗議で既かに狼狽した小賣人等は之が取引上の困難解決方仁川府に哀願府では村谷氏と仁川水產會社の間に立つ事になつた事は既報の通りであるが二十三日午後の最後的の折衝により、村谷氏は會社に魚類を供給する事も會社は村谷氏を援助するとによつて兩者間に妥協を見出だしたので懸念されてゐた、小賣人に對する仲買人の不安問題は解決を遂げた、調停の勞を取つた松島府尹は語る

かゝる問題の惹起は魚市場の機能が十二分に發揮されてゐないことを證據立てるもので同市場の府營問題も大いに研究し是非實現させたい

極貧者救濟

【釜山】[illegible]な寒さの中に[illegible]正月を迎へねばならぬ釜山府內の[illegible]

大邱の自轉車狩

【大邱】大邱署では二十、二十一の兩日に亘り夜七時から無燈火自轉車の一齊取締りを實施したところ第一回目（二十日）は件數五十六件、現場訓誡三十四件合計九十一件を示し、第二回目（二十一日）は件數三十九件、說諭七十一件合計百十件で總て二百一件を數へてゐる

文句附の 馬山教育費決算
審議をつくして 警告を附し承認

【馬山】馬山府第一教育部會で昭和六年度歲入出決算の審査を委員會に移し廿五日午後三時から府會議室で本會議を開き先づ井上委員長から

去る十九日委員會を秘密會に移し引續き愼重審議の結果第八號議案第四款土地轉貸收入に對し豫算額と決算額との差二千七百六十七圓七十八錢があるが餘りに未收金の過大となつてゐるとは遺憾と思はれる理事者側より簡單なる說明であつたが之は種々に取扱ふべきものでないと思ふ例を擧ぐれば[illegible]額が一千七百七十五圓あるに對し九百八十七圓四十二錢の未收があつて斯樣の如き二千七百六十七圓七十八錢になつてゐるのであるが要するに色々理由ある樣である貸借契約をなすに當り其の本人近くのに七十四人正契約書を取りしのみは理事者の無責任なる取扱ではないかと思ふ、之は當時一應員に全責任を負はし委せ放しの結果斯る不始末になつたものと思ふが今回は[illegible]今後かゝることなき樣理事者に對し警告を加へて承認し度し

と報告通り承認し同三時二十五分散會した

三島沖を 漁船漂流
乘組員七名 縣丸に救助

【釜山】廿三日午前五時半頃釜山へ向け對馬東海岸三島沖を航海中であつた北九州汽船の縣丸は風波のため十海哩の沖合で遭難漂流中であつた慶北九龍浦[illegible]所有の發動機船を發見し、船長[illegible]外六名の船員を救助して午前八時釜山入港、水上署へ引渡した[illegible]出たので遭難船員は同署で一應保護された後[illegible]へ回航する便船で遭難發動機船を搜索するため再び現場へ引返した

內鮮電話
一日の平均百二十通話
豫想外の成績に 釜山局も微笑む

【釜山】本月十五日から開始した內鮮電話は最初どの位の利用されるか見當がつかぬため當局でも相當迷つたが案ずるより生むが易く開通後一週間を經過した廿一日までの成績は豫想以上の好成績で一日平均朝鮮から五十通話、內地から七十通話の申込みがあり通話料の如きも朝鮮側の呼び出しのみで一日最高百圓に達し釜山局の一日平均市外電話通話料約一百五十圓の收入へ更に百圓程度の增收をきたす盛況振りで釜山局に於ける唯一の人氣ものとなつてゐる

謝禮金を 勇者へ
贈つて激勵 奇特な店員

【大邱】さきに『八十餘名[illegible]の軍國美談』と題する新聞記事に感動した大邱[illegible]の[illegible]兵士に贈された[illegible]金十圓に激勵の手紙を添へ仁川憲兵分隊宛へ投げ込んだ奇特な人があつた、右は其後調査の結果[illegible]

金泉市場
起債で改築 ちかく起工

【金泉】金泉邑では一萬四千圓の借入金で市場改築と邑事務所新築を斷行することになり目下何れも實施設計を急いでゐるが本年度中に起工の豫定で[illegible]

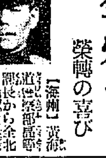
慶州青年團夜警

【慶州】慶州青年團では身心の鍛錬を兼ね[illegible]十六日夜から[illegible]

娘が生んだ 嬰兒を壓殺
親子三人共謀して 蜜柑箱に詰て捨つ

【光州】既報全南[illegible]郡[illegible]面[illegible]里の[illegible]嬰兒死體の犯人[illegible]

上野警視 全州へ
榮轉の喜び



【海州】黃海道[illegible]課長から全北全州警察署長に榮轉した上野警視は二十六日午前十時頃赴任する筈だが、赴任を前に左の如く語る

永い間皆樣のお世話になりました、去るに臨み本道在任の過去を顧る時は感慨無量であります海州は實に住心地よい處で故鄕を去るやうな氣持になりません全州は全く白紙の地ですが彼處は非常に人情厚く住心地の好い處だと聞いてみますので其點氣を強うして赴任できます

唐津に 棍棒強盜
現金を奪ふ

【大田】廿一日午前一時半頃唐津郡[illegible]面[illegible]里[illegible]方へ[illegible]棍棒を携へた強盜押入り現金八圓五錢を強奪して逃走犯人嚴探中

怪しい金庫
下水で發見

【大田】二十三日午前八時頃、大田府[illegible]町二丁目[illegible]の下水溝內に怪しげな[illegible]

雪に埋れて 訓導の怪死
凍って解剖できず 自殺か他殺か不明

【永同】忠北道永同郡深川公普校訓導安相旭氏は去る十二月[illegible]午後七時頃家出し行方不明になつたので警察署に搜索中の所二十二日[illegible]山中で[illegible]雪中に埋れて[illegible]死體を發見した、死因は[illegible]自殺か他殺か不明である[illegible]

映畫の全盛
釜山の興行界

【釜山】昨年中に於ける釜山の興行界は一般の不景氣がたゝつて例年になき不振であつたが活動寫眞館、劇場その他を通じ六十九萬一千八百一名の入場者があり[illegible]名に比し活動寫眞は實に四十九萬三千名の觀覽客があり、全く活動寫眞全盛の傾向をみせた、同年中で最も入りの多かつたのは一月中の六萬二千六百四十八名であり、最も少いのは夏枯れ時期の[illegible]

忠南の振興講習
山崎囑託を招聘して
來月中旬に開く

【大田】忠南道では農山漁村の振興を期するため本府囑託山崎延吉氏を招聘し二月十四、五、六の三日間に亘つて大田小學校講堂で『農村指導の精神並にその實際的指導方法』に就て講習を開き道郡面職員を始め各學校、金融組合、水利組合、各種組合、其他團體職員、民間有志など七百五十名の出席ある筈、同十六日正午講習終了後午後一時から道郡部と懇談に振興の打合をなす

土塊の下敷 人夫壓死

【釜山】廿二日午後二時頃釜山[illegible]町[illegible]で工事中の[illegible]は崩壞した土砂の下敷となつて壓死した

赤い洪南杓
上海から押送

【仁川】第一次共產黨事件の關係者[illegible]洪南杓[illegible]は上海にのがれてゐたが[illegible]仁川に入港[illegible]

殉職小頭の葬儀

【淸州】既報本町の火事で殉職した淸州消防組小頭[illegible]

金浦の賭場崩れ

【永登浦】二十日午後六時半頃金浦郡[illegible]

迷子か捨兒か

【大邱】二十二日の白晝、府內[illegible]

地方版の刷新
本日四版別を實施

本紙地方版はさきに社告の通り今二十五日附より四版制を實施して刷新することになりました、その結果南鮮、北鮮、西鮮地方各別にそれぞれ異色ある紙面を提供することになりますが京城市內に配達するものは版を指定してゐませんので豫め御諒承を願ひます

空家に警告

【釜山】釜山署では最近府內の空家が增加し[illegible]

白楊樹增植
慶南で奬勵

【釜山】慶南では[illegible]

お茶子さんの慰問袋

【大邱】在滿皇軍將兵の勞苦を慰むるため、大邱[illegible]のお茶子サン[illegible]

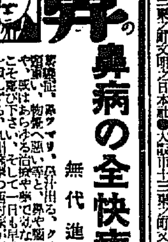
恩賜救療箱の配備

【全州】既報十九日到着した恩賜救療箱は目下道衛生課で[illegible]中で近く各面へ配備すべく準備をすゝめてゐる（寫眞は救療箱と左から高知事、下村警察部長、[illegible]衛生課長）

タイヘイレコード 二月特選新譜發賣 一月廿日全國一齊發賣
歌舞伎 樓門五三桐
新內 お駒才三
義太夫 重ね扇
長唄 宇治茶
浪花節 乳姉妹
流行歌 忘れな草
流行歌 オーバー・ゼ・ヒル
端唄 青柳
端唄 わしが國さ
俗謡 佐渡おけさ
新落語 朗らかな兵隊
落語 ほたん湯
浪花節 銀座の柳
有名蓄音器店にて總目錄御請求の程
太平蓄音器株式會社

陸海軍少年航空兵 好職 圖書目錄

鼻病の全快療法 無代進呈す



病 洗心 無代送呈 西村大生堂

肺患 今年は癒る

ぢ 如件 肛門藥商會

閨房秘話 性典

やせる藥 無代進呈

眼科專門藥 そこひ目 加古眼科藥院本家

西鮮版

心強い銃後の熱誠 相次ぐ美談の數々

天晴小國民 各地の初等校生徒 慰問献金に大活躍

大邱　在滿將兵をねぎらふ銃後の熱誠は日を逐ふて熾烈を極め軍部を非常に感激せしめてゐたが二十日の如きは大邱第一小學校第一組の全生徒が血と涙で綴つた優しい慰問文を一纏めにして關東軍司令官武藤大將以下次の武將に宛て大邱憲兵分隊を通じそれぐ\送達した。愛國少年、少女たちの斯うした後援の熱心さに定めしいくさの庭に健闘してゐる兵隊サンは感涙に咽ぶことであらう
▲滿洲派遣軍通運飛行隊附田村中尉▲同第十師團長廣瀬中將▲同山海關鈴木旅團長▲同第四師團長松木中將▲同山海關落合隊長▲同第六師團長坂本中將▲同錦州三宅校隊長▲滿洲間島派遣軍小原隊長

大田　大田小學校職員並に千三百の兒童は冬期休暇を利用し國防獻金を申合せ勞働に着手してゐたが第二學期開始とともに取纏めた總額零細な金をもつて二百四十七圓五十九錢に達したので二十日大田邑を經由献金の手續きをおはつた、これはいづれも生徒が進んでお小遣錢を出し、或は行商等による勤勞所得の涙ぐましい献金である

咸興　咸州郡退潮公立普通學校では漁期中兒童に水産製造實習として明太子の選別や漁網を編してゐたがその利益から金五圓を割いて國防献金として咸州郡を通じ献納の手續きを執つた

動車に對し慰問金を募集中であつたが陸軍人員は婦人會員外百二十名で百一圓八十錢を得てこの程朝鮮部隊宛送金した

仁川府廳員の献金

【仁川】府では道當局からの通牒による國防献金として松島府尹以下百三十二名の職員から二百三十一圓三十六錢を醵出して二十四日道に送附した

宴會費を節約献金

平壤　不調勝町町會では本年は新年宴會を中止し町會から同宴

費を割いて獻金することゝなり…

大田　儒川消防組では出初式當日防火演習、火災豫防宣傳に努めた後例の祝宴を開いたが時節柄節約して三十圓を節約し國防費にと朝鮮軍司令官宛送付した

在滿軍人慰問金として贈ることゝなり青村面町長は同日同金五十圓を不撤滿兵隊へ持參し贈呈方を依頼した

◇

大邱　慶州消防隊木ノ下守平組頭以下百名の消防手は新春出初式當日行はれた出初式の經費を節き金五十圓を二十日大邱憲兵分隊を通じ在滿將兵に慰問金寄附した

星州の慰問袋

【星州】慶北星州では朝鮮民副文局及總督分館主催學校組(?)が大邱!!慰問袋を後援で去る五日から滿洲派遣軍慰問袋募集中だつたが十五日の締切までに慰問袋百二個現金五十二圓八十錢の贈呈があつた

大同江改修 工費の增額運動 十萬圓の減額は府の發展上大問題

【平壤】大同江改修工事費八年度の削減額は二十四萬圓となつてゐたが十萬圓を減額され十四萬圓となり斯くては既定繼續年度十三年度完成が困難ではあるまいかと見られ無煙炭の輸送、工業都市平壤の發展上至大な打撃であるとなす向多く再び本府へ猛烈なる陳情をなさんとするの氣分が濃つてゐる

平壤の火事 四棟三戸全燒

【平壤】廿三日午前九時五十分府内西城里一二大工職張某方から出火し四棟三戸を全燒し同十一時十分鎭火した損害五、六千圓に上る見込み原因は溫突焚口の不始末かららしい

平北の漁村振興 委員會協議

【新義州】平北道の農山漁村振興委員會第二回委員會は二十三日道廳で開き小森會長大師知事以下委員二十五名出席、漁村振興策と金融組合の擴大陸下につき種々協議するところがあつた漁村振興の對策としては收入增加に對する方策▲漁獲物增産計畫 A）漁船建造計畫 B）遠洋漁場の利用計畫▲漁獲物の價値維持および販路擴張による增收計畫▲漁村副業の奬勵
他に負債の除去、漁民共濟、漁村期の講習、講話會等の開催が主たるもので金融々合に關しては支所增設、組合の降下運動、高利債借券、指導金融の方針で積極的に機能を發揮せしむることおよび貸付金利下等を實施すべく計畫し努力することになつた

匿名で防空費獻金 感心な青年

【海州】非常時ニッポンに相應しい美しい話……廿一日朝海州郵便局長竹澤氏宛に金五圓の郵便小爲替を同封した一通の封書が届いた、これは又どうしたことかと封書を讀んで見ると感心な一青年が匿名で金五圓を防空費として献金して來たことが判つた、その文面によると内地では防空運動が各地に熾烈に起りつゝあるが國防第一線にある朝鮮には防空に對する運動備に無にして實に歎かはしき現狀であるから僅か乍の小遣を節約して貯へた零細な金でも防空費の一部に足すと共に朝鮮に於ける飛行場設置運動促進の一端ともなればとの意味の書面であつたが竹澤郵便局長も時節柄誠に感激し直に黄海道に献納の手續きを取つた

開城の佛教婦人會 百餘圓送金

【開城】開城二十五日から開城佛教婦人會は銃後の赤誠から滿洲出

集金に出て雲隱れ 雲谷面書記

【安州】安州郡雲谷面事務所勤務の書記李文榮(二)は去る十二日同面内龍鶴里に三里に離れ獻金徵收の爲出張し同六時頃歸途に就いた儘行方不明となつた、郡及警察署では奇怪の事件として極力捜査中であるが同日徵收金は一百二十圓位の金額のためではなく只同書記は平素賭博を好んでゐたので家庭不和のため或は厭世自殺したのではないかと疑惑されてゐる

紅蔘密造者は嚴重に處罰 有力者も相當多い 專賣局開城出張所長の話

【開城】上海方面の事態と新歳末の關係から紅蔘密造の當業者が各地に潜航的活動をしつゝある事實について東島專賣局開城出張所長を訪へば左の如く語る
上海方面の日貨排斥問題が依然緩和されないことが特に犯罪者を多からしめてゐる譯ではないが例年歳末前後は密造の盛んな時期である、然し密造の當業者が如何に巧妙に潜行してもこちらにはすつかり判つてゐる、只我々が遺憾に思つてゐることはこの間も地方の有力者なり又相當の資産家となつて表面は如何にも紳士の顏をしながら裏面で盛んに煽動し資金を提供する者等のあるが如きは實に言語道斷である、これも一時的の出來心でつまり生きんがために犯した罪ならば多少同情の餘地もあるが地位と資力を利用し飽くなき利慾の爲に罪を犯すが如きは断じて許さるべきものでない斯様な手合に對しては今後斷然嚴重に處罰し徹底的に取締るつもりである、又中には密造品を支那方面に輸出することは當局が默認して然るべきではないか等の謠言も耳にするが斯様な事は絶對にない、人だから勝手に殺して差支えないといふことはあり得べきでない、更に我々としては自力更生、農村振興といふ意味からしてこの際各方面の援助を得てこれ等不心得者の排除に一段の拍車をかけて進む方針である……

延白の肥料講習會

【延安】延白郡主催の肥料講習會は來る二十二、三の二日間延安農業補習學校で開催されるが講師は本府技師、延白郡技手、郡面技手及普通學校職員等で講習員は約百名である

人質三名を慘殺 死體を送り屆ける 安東縣第三區に蟠居中の孫子州鬼畜の振舞

【安東縣】安東縣第三區管内に蟠居中の匪首孫子州は長山子村長及び黒溝村で義俊田の長子（七歲）外二名を人質として拉致し贖金に身代金を要求せるが三家共その資力なく且態度に窮れてゐたが去る二十日午後六時頃匪賊は身代金の提供なきため遂に人質三名を慘殺し死體をそれぐ\三家に送り屆けたため三家の家族は嘆き悲んでゐる

匪首馬子範 暴虐を極む 安東縣四區に蟠居 部落を荒し廻る

【安東縣】安東縣で匪首郭鐵梅と共に蠢動を續けてゐる匪首馬子範は部下五百名を引率し安東縣第四區管内魚鱗村、三股村、大河村に蟠居し部落住民の財物を掠奪し盛正の越年準備をしてゐるがこれが一方各部落の婦女子を拉致強姦の上これら婦女子を以て娘子軍を組成し傷兵の抗日宣傳を行はせしめてゐるため附近部落民は彼等匪賊の横行に堪へかね安全地帶たる鎭江山城に續々と避難してゐる

汶山署非常警戒

【汶山】坡州郡汶山警察署では未然に犯罪を防ぐため井上署長總指揮の下に非常警戒班を組織して夜晝と連絡を取つて水も洩らさぬ警戒網を張つてゐる

一青年 謎の自殺 鎭江山服で

【安東縣】何が彼をして自殺せしめたか……この世に生を享けて二十七年未だ人生の半ばに過ぎぬ前途ある身をカルモチンを嚥下し自殺した青年があつた＝去る二十一日午前中鎭江山中腹で身なりの一寸いやしから邦人青年の自殺死體あるを登山者が發見屆出た爲め安東縣司法係では直に急行檢屍を行つたが自殺青年はガス銘仙の上下に錦紗の兵古帶をしめ懷中に左記の如き名文の書置きを所持してゐた
鎭江山にて＝辭世草記＝死せるが如く凍結した鴨綠江が眼下遥かに黄海に續く、短い國境の一日は早くも終りを告げるべく赤陽は今にも西山に沒せんとしてゐる、嗚呼神祕其物の如く無言の中に暮れて行く大自然！この無限なる大自然と共に我は思出多き惡夢のしかりし過去二十七年の半生を念頭に浮べながら靜かに……（以下不詳）

安州の道議戰 盛んに暗中飛躍 舊正月過ぎてから運動表面化の模樣

【安州】來る三月改選される安州郡の道議戰は相當激戰を豫想されるが目下噂に上つてゐるのは東面米梁里の李奎淳（ ）、立石面里金運濟（ ）、安州邑金城里金昌渉（ ）の三氏は既に立候補確實とみられ飛躍の狀態である、立石面龍潭里の高成玉（ ）氏は立候補せぬ旨聲明してゐるが十數名の有力者から慫慂されつゝありまた安州副邑長玄源（ ）氏は從指大に動いてゐるが大事を踏んで暗中模索の狀態である、なほ現道評議の洪斗範（ ）氏は一家の事情で出馬を斷念するものと見られてゐる、この外安州邑副議員尹植（ ）氏並安州郡面部李仁根（ ）氏等も噂されてゐるが玄運弘氏と妥協してその内の一人が立候補するものと見られる、何れもまだ表面運動を避けてゐるが愈よ逐鹿戰場に駒を進めるのは舊正月を過ぎてからであらう

冲本海州邑長勇退 後任佐々木氏

【海州】海州邑長沖本正明氏は昨冬一身上の事情で辭表提出中の處いよいよ廿一日附で聞届により勇退となり後任は前道土木主事佐々木隆雄氏と決定、二十二日發令した
沖本正明氏は海州面長時代から十二年間勤續し行政上多大の貢獻をし其圓滿な人格者で一般邑民は同氏の勇退を非常に惜しみ永年の功勞に對し表彰すべく協議中である
又新任海州邑長佐々木隆雄氏は宮城縣人で大正十年渡鮮大邱府を振出しに慶南、咸南北各道を歷任、昭和六年咸鏡南道會計課長より本道土木主事に轉任、海州築港の功勞者として一般から好評を博してゐる敏腕家で海陸の交通地帶として建設途上にある海州の邑長として待望と手腕を發揮せるに適ふことは疑ひないと一同氏の活躍に大いに期待をかけてゐる

山を築く燕麥袋＝長津郡の共販

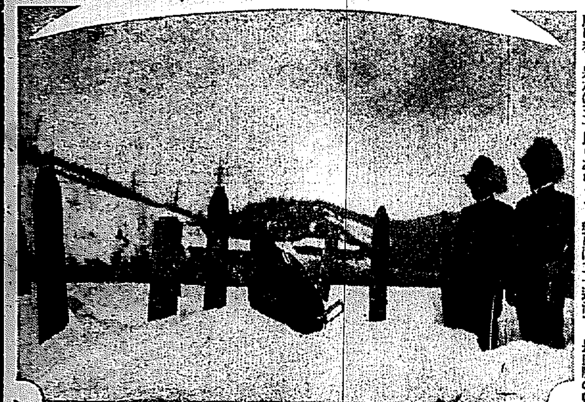
長津郡農會の斡旋で燕麥袋を同郡新興面古土里で共同販賣をしてゐる狀況

鶴嘴を揮つて警官自ら陣地構築 骨まで凍る寒夜の見張り 石川咸南警務課長の話（中）

◇ 惠山より鴨綠江岸を上ること一里條にして渭淵駐在所に着く、渭淵は僅か十二戸の小部落であるが、此處は大五是川方面へ入る谷間の入口である關係上、警備上の要地である。吉良巡査も此地から此處に出て江岸及び惠山に行く事になつてゐる、一昨日支那兵襲撃の時、支那軍も此處を要地と睨んでか、駐在所前の對岸山腹に斬壕を築き、今にも發砲せん形勢を示した。駐在所の周圍には胸壁な石垣の防壁を繞らしその上に鐵條網を張り廻し、所内には射擊に便利な掩堡も設けてゐる。此處の駐在所員は巡査部長以下八名、家族持もゐる。駐在所員は晝夜に江岸を警戒通行者を檢問してゐる

◇ 渭淵より鴨綠江の氷上を上るこれから先は人家は稀に一、二軒宛江岸に點在するのみだ。この邊は殆ど結氷して、牛馬の往來が盛んに通行してゐる。一里半位で楊田駐在所に着く、駐在所は十六萬戸ばかりの小部落、楊田里の西端にある、對岸十九道溝に面してゐる要所である、對岸の高地から俯瞰される不利の地形にあるため防備は實に厳重を極めてゐる、周圍石垣の防壁の外には三段の鐵條網を張り廻し、その中には斬壕や胸壁を設け、兩内に石垣で作つた掩堡を設けた住周圍には數個所の機關銃座がある、駐在所員は八名に過ぎぬが「二百人位の匪賊なら大丈夫です」といつてゐる

◇ 何處の駐在所でも同樣であるが、所員は家族共駐在所構内の宿舍に住んでゐる、駐在所員の奧さんは皆二十を餘り出ない若い夫人計りイザといふ場合には銃執にも槍城防禦の世話をしてゐる、楊田を出て氷上を上る。對岸滿洲地の江岸を滿洲人二人が、馬上十數頭の馬を驅しながら悠々と下るを見る、滿洲らしい情景である、上流木材作業所へ物資を運んだ歸りださうである ◇



楊田より一里餘にして泉水駐在所に着く泉水は五十戸もあらう この附近としての大部落である對岸は二十道溝で、長白縣の縣警分駐所や市經所まで支那兵隊もゐた、對岸關係上この附近での要地である。泉水駐在所で晝食を喫し、一里にして佳林駐在所に着く、佳林は三十戸程の小部落である、北鮮開拓の保田農事試驗場は此の奧三里位の地に在る、此處は保田方面への入口を扼してゐる警備上の要地である、佳林も泉水も楊田駐在所に劣らぬ防備工事を施してゐる。佳林から先は氷上の通行危險のため沿岸道路を行く。惠山から佳林までは、道路は比較的平坦で自動車も通るがこれからさきは山は險峻鴨綠江に迫つて、道路は山腹や江岸を上つたりくだつたりして、辛うじて馬が通る位だ。鴨綠江は山に沿ひ曲りくねつてゐるため佳林方面とは全然隔絶された感じがする。この邊より氣溫は急に降下して三十三度もあらう、呼吸する度に鼻孔が凍つて痛い、午後五時三十分山街駐在所に着く

◇ 山街は前方鴨綠江に臨み、門前十間餘で鴨綠江の流れてゐる、江を隔て、數戸の滿洲人の家屋が見える、後方と左右は急峻な山で閉ざされ左右に纔かに小徑が通つてゐる、所在地に火田民八戸、坂を一つ越えて向ふに八戸僅々十六戸の小部落に過ぎぬ、佳林駐在所に一里半、隣接の農山駐在所に二里半、佳林駐在所に一里であるが數千尺の山で隔絶されてゐるため一度警報を受けんか、後の中の孤島である、此處は對岸二十二道溝より保田方面へ出る唯一の道路に當り兩部隊關係上駐在所は巡査部長以下の人の交通者が可なり多い、そんな所で自ら鶴嘴を揮り、次部長の援助を得必死になつて防備工事を完成した、これまで見た駐在所よりも遥かに堅固にしてある、萬一の場合家族の避難所も巧妙安全に出來てゐる。此處には首席巡査部長以下八名で、内地人の家族は、三名ゐる、同夜は此處で厄介になることにした、夜間になると事務室も官舍も窓障子に黒布のカーテンをかける、外から全然光線が洩れぬ燈火管制をやつてる樣だ

◇ 玆で少しく駐在所員の狀況を述べて見たい、但しこれは北の附近各駐在所共通の實狀である、晝夜を通じて駐在所内と所外に一張勤務をしてゐる、所内は左程でもないが所外は通常一時間交替するのであるが、昨今は寒氣のため夜間は二十分間位で交替してゐると、金身凍る樣で堪へられぬといふ、それで最多時は大抵二十分交替にしてゐる。所内勤務者は、夜間は一時間毎位に、所及隣接所から警備近況の連絡がある。通信機關及駐在所内の異常の有無を調べるのとなは一は監督の一方法ともしてゐる。江岸砲兵及隣接所間の連絡のため毎夜三名以上一組になつて出かける。銃は彈丸を塡め警備して丁度斥候兵の樣な姿勢で行く。途中憩ふべき人家もない殊々道のない樣な江岸を、風のそよぎにも警戒の眼を光らせながら、零下三十餘度の寒氣に屈せず、警戒勤務に服してゐる警察官を見てもしみぐ\「警備の辛苦誰か知る」といふ歌を想ふ。寒氣の最も甚しいのは午前三時頃から、拂曉までである。今夜十二時頃から寒さへ降り出した、氣温は零下三十六度に降つた。外から歸つた警戒員は、かすかに『唯今歸りました』と正しく挨拶したが、下顎の凍傷がなくなつて、それ以上は二十分間位物が言へぬといふ

（寫眞は大坪駐在所で雪中に眠る殉職警官を弔つてゐる筆者）

新義州の火災原因 氣毒な支配人

【新義州】既報、新義州常盤町七丁目新義州印刷會社の火災原因は戸外の煙突箱のあたりに捨てたストーブの灰に殘火があつたためそれが板塀に移つたに因るらしく損害は三萬圓以上に上る見込みである保險は機械器具材料等に一萬五千圓、家屋五千圓（家屋は同社のものでなし）附しあり、この火災に際し氣の毒だつたのは同社支配人伴島久左衛門氏で同氏はこの朝定州方面に出張し病床にある愛女は社内の一棟に住居を構へてゐたゝめ子供二人を連れて命からがら避難した結末で大いに同情されてゐる

千餘名に粟を惠む 新義州署の貧困者救濟

【新義州】新義州警察署では舊正月に際し府内の貧困者二百六十余戸一千餘名に對し粟を施與したので、惠まれた貧困者らは當局の温情に感謝してゐる

西鮮卓球個人大會

【平壤】府體育協會卓球部主催西鮮卓球個人大會は廿二日午前十時半から平壤高普講堂で参加者五十餘組で擧行、大盛況を極め左の成績で午後三時終了、名譽の優勝旗は柴原卓球部長から平壤の安君に授與された
▲第三回戰 龜田（平遞）二—三 金甲（農） 金忠（高普）二—三 龜鐵（府） 馬場（安田）三—〇 文九（土木） 安藏（平遞）三—〇 金桂（農）
▲第四回戰 金甲（農）三—一 龜鐵（府） 馬場（安田）〇—三 安藏（平遞）
▲決勝戰 安藏（平遞）三—〇 金甲（農）

上野警部榮轉 新任全州署長

【海州】黄海道警察部高等課警部上野勝三郎氏は廿日附で全北全州警察署長に榮轉されたるにつき二十五、六日頃出發赴任の筈、後任は警務課長谷口警部が兼務することになつた

人の動き

▲兵戸海軍大佐（鎭海要港部參謀長）は廿七日朝來仁月尾島海軍用地其他を視察のはず
▲井上全州郵便局長は廿一日市内各新聞關係者を西洋軒に招き新年宴を張つた
▲小坂直光氏（扶餘郡庶務主任）廿日大田發赴任
▲梅山治助大尉（光中配屬將校）廿六日大田發赴任
▲忠南揚作副參議 內地各地の視察を終へ廿四日歸着
▲上野全州署長 廿日全州着任の筈

ルーベリ
効め速き りん病藥

りん病に惱める男女 心配ご無用

特製リベールは現代的淋病中效め最も速き新劑として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製リベールを内服すれば生理的作用により直に腸管より吸收され膀胱内に入つて強力殺菌性の尿と化し淋菌に殺菌作用を行ひつゝ排出する效力を有す。由つて今迄多數なりし患者も服藥當日より自ら爽快なる氣分に一變す、その藥效の顯著は茲に千萬言を費すよりも多くの服藥者の賞讚若く其數日間の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は
一、服藥當日尿は黄色に變じ強きリベール臭を放つて排泄す。同時に尿へ強き快感を覺え、數日後にはその喜び頂點に達す。
一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋病菌にこの恐るべき黄色尿に由つて強烈殺菌作用を行ひ速かに尿外に放出してしまふ故に頑固なる淋疾も一掃、危險多き自家尿道洗滌の必要更になし。
一、特製リベールの藥效を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に乞ふて顯微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥後日を追うて淋菌が滅び行く現狀を觀る事が出來る。
一、婦人のりん病も男子と同様效め速し。

洗滌の危險
淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば
一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため淋菌は睾丸に侵し忽ち睾丸炎を起して恐しく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる
二、患者の尿道は腫しくただれてゐるから鎔で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より激しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。
三、ゴム管やスポイトを、ただれた尿道へ押入し尿道の血管を突き破り出血せしむる等却つて尿毒を永引かす恐れあり。
四、藥物を強く尿道へ注入し膀胱諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル等の惡病を惹き起す事あり。
以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱なるものであるから殊に注意を要す

警告
御買求めの際は必ず竹村製特製リベールと御指名あれ若し最寄藥店に品切れの節は即刻本舗へ申込あれ。

一主なる輸出先
外人も亦効め速きリベールを盛んに賞用す。
滿洲國、支那、フイリッピン、海峽植民地、馬來聯邦、南洋ジャワ其他蘭領東印度全部、ビルマ、暹羅、印度（カルカッタ、ボンベイ、マドラス、コロンボ、其他）英領バンクーバー、ハワイ、中米（パナマ其他）等の市場に廣く販賣す。
全日本領土は津々浦々の藥店に販賣す。」

定價 五日分 二圓　十三日分 五圓　七日分 三圓　廿七日分 十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元 竹村製劑所
製劑師 竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

絶對健康法

無代頒布

實證せられたる醫學の大發見

驚嘆すべき絶對健康法の偉力

本社絶對健康法の偉力を體驗し滿腔の熱誠と信念とを以て聊か江湖に紹介する處ありてより未だ幾何の月日をも經過してゐない。然るに其の普及の迅急にして傳播の廣大なる忽ち疾風の如く日本全土を席捲し救濟の手は既に海外諸殖民地に及んでゐる。パンフレットの申込は疾くに百萬を突破した。絶對健康法の實驗者は本社直接の記錄のみに依つても六萬人を越えてゐる。絶望より更生へ、病床より活動へ、病弱より健康へ、老衰より回春へ、感謝と歡喜に溢るる治病報告書は日々其の累積を高めつゝある。眞に奇蹟の如き其の偉力！嚴然たる事實と驚嘆すべき實蹟は無數の星辰の如く燦然として輝いてゐるのだ。

治病力の實蹟と健康の新科學

絶對健康法の理論は現代科學を理解し得る何人も首肯し得べきである。即ち現代醫學が病患の局所療法乃至對照療法に固執せるに反し、絶對健康法は人體生理の相關綜合の機微を摑み體內毒素の中和、新陳代謝機能の促進、內分泌の機能調整の三大作用により人體組成億萬兆の細胞を新生本然の力を以て活躍せしめ疾病の病源を芟除し進んで絶對の健康を獲得せしむるにある。無數の實驗の示す處によれば難治の肺結核の如き所謂第一期第二期の症狀は殆んど決定的に治癒に導くを得べく第三期と雖も絶望するのは早計である。肋膜炎の如きは速かに治して而も痕跡を殘さず、神經衰弱は宛も拭ふが如きである。彼の恐るべき腦溢血は急速なる血壓の降下により其の危險を豫防するを得べく、凡ゆる早老的現象は驅逐されて精氣潑剌たるを覺えるであらう。其の他難治の胃弛緩、胃擴張、糖尿病、腎臟病、喘息神經痛、婦人疾患等治病の範圍は頗る廣汎である。

治病强健の祕訣は本書にあり

絶對健康法の實行者は刻々に增大し効果は愈顯著である。醫界の先覺者は進んで本法を採用し天下の權威者亦擧つて推賞を惜まれない。本社は全社會の爲この新福音を宣布すべく「絶對健康法のすゝめ」四六判百五十頁を刊行し廣く天下有緣の士に無代にて頒布する。病弱者は讀め、健康者も讀め！特に全國五萬の醫師諸賢の必讀を切望する。

頒布規定

新聞名記入ハガキにて申込次第「絶對健康法のすゝめ」(四六判百五十頁)謹呈す。但し一人一册限。申込所 東京神田今川小路アルス

天下の權威者は斯くの如く激賞す

東日社賓 **德富蘇峰先生**
絶對健康法による療法は皇漢醫學の傳統的精神を最新の科學の立場から復興したものとも見られ、その効果の絶大なることは疑ふ餘地がない。

文學博士 **上田萬年先生**
絶對健康法は人智の限りを盡した最も合理的な不老長生の方法と云ふことが出來やうと思ふ。自分たち老人にとつてはこの上もない力强い味方を得た氣である。

文學博士 **笹川臨風先生**
現代の要求に叶ふ正しい學理的な健康增進の方法として私は絶對健康法を他の何よりも最初に推薦する。實に治療と保健の兩方面を兼ねた絶對に安全な健康法と思ふ。

御歌所寄人 **金子元臣先生**
私は仕事の性質上頭を使ふ上に規則的な生活が困難な爲か疲勞し易いのでこれを回復する方法を求めてゐたが、絶對健康法によつて著しく減少した。肺結核、脚氣衝心、心臟病等の全快した極めて多くの實例を聞いてゐるが、私は科學性を信ずるが故にさもあるべきだと思ふ。

理學博士 **石川千代松先生**
絶對健康法による療法とは、最近の學說に基ける合理的な療法である。この療法は現代の醫學上の學說を認める限り何人によつても否定され得ぬ確定的な方法に近いものと思ふ。

工學博士 **伊東忠太先生**
絶對健康法は理想的に近い健康增進と疾病治療、並びにその豫防を兼ねた方法であることを認めるに躊躇せぬものである。

經濟學博士 **太田正孝先生**
絶對健康法の重要な特徵は、絶對安靜の必要な重患者でない限り、平素の通り職業に從事しながら、而も安靜にして醫療を受けるのと同一の効果を收め得ることである。

醫學博士 **岡田道一先生**
私は小學兒童に試みてみたが、その効果は頗る顯著であり且つ實驗的調査の結果、副作用なく効果の現はるゝことは頗る早い。私は兒童衞生の立場から一般父兄の方々に推薦したい。

慶大敎授 **村松正俊先生**
疲勞や根氣のなくなることなどは、まるで忘れたやうだ。不眠などはとつくの昔に癒つてしまつた。これはいゝ——

評論家 **山田わか先生**
若い婦人は容姿の美と端正とを保つために最も苦心する。眞の美とは、眞の健康といふことに外ならないのである。絶對健康法は若い婦人にとつて最も大敵である結核諸症や神經衰弱や、婦人疾患から全く安全に身を護つて、眞の健康と眞の美を保つことが出來る最も理想的な方法である。

陸軍少將 **山川良三閣下**
便通の良好、消化機能の良好に基く身體各部の好調は、予が常に懸念せる腦溢血の憂より遠去かり得べきを推知し得べく殊に快感を以て日常の業務に盡瘁し得ることは、是やがて若返りの一端を露出したるものと解し得らるべし。

東洋家政女學校長 **岸邊福雄先生**
絶對健康法を始めてから確かに氣分が爽快だ。ただそれだけでも日々幸福な生活が出來る。

片倉製紙會社々長 **片倉兼太郎氏**
私は今まで長い間いろ〱試みた健康法のうちかくの如く効果の著しいものは甞つて經驗しない。殊に老年期にある人々の健康法としては眞に絶好のものである。

英文學者 **平田禿木先生**
實によく熟睡が出來る。忙しい時など夜を更かしても短時間の睡眠ですつかり神氣回復して翌朝はもう非常な元氣で机に向へるのである。

假面の朝鮮共產黨
事實は〇〇運動に狂奔
警視廳の活動により 特異の全貌判明す

【東京電報】滿洲事變を楔機とし朝鮮共產黨再建計畫がコミンテルンの指令により京城、上海、東京の三都を中心に勢力的に進められてゐたが警視廳内鮮課ではこれを探知し舊臘早稻田署に檢擧した金衛廷等のほかエル・エム黨日本責任者金仁澤を始め十余名を檢擧連日取調中で、一味は何れも係官の取調に對し頑强に口を緘してゐるのと同共產黨の複雜な黨派關係より取調べに異常な困難を生じてゐたが、この程に至り共產主義の假面の下に熾烈な民族意識を以て朝鮮〇〇〇〇に狂奔する彼等の特異な全貌が判明するに至つた、この結果朝鮮共產黨は世界各地の共產黨に變態的な存在として共產運動史上に一エポツクを劃するものと見られてゐる

舊歲末風景【鍾路街所見】

禁斷のダンス (B)
ダンス愛好者は出直すこと
大衆の輿論は如何

本町署の今回のダンス講習所への手入れの報が一度び巷間に傳はつた廿日頃から敏く、街にはこの講習所又はダンスをめぐつて種々なる悲喜劇が展開されつゝある、こゝにけその中ユーモアタツプリな例を四、五とつてみる

【A】× 家の階上では十數日前東京からわざ〳〵ソシアル・ダンスの本邦における權威B氏をよんで連夜一同に亘り約一ケ月間の豫定でこの講習を初めた、講習に届け出れば當然不許可となるの事情を知つてゐる講習人は無許可のまゝ大膽にもやつてのけた譯である、流石時代的な講習だけに五十餘名の會員が五圓の會費を出して集まつた、從つて隆盛はきはめて隆盛だつた

【所】× が廿日朝、Aの家の講習所では發起人連が緊急會議を開いてゐた、萬一當局からこれを發見摘發された場合の前後處置が協議されてゐたのだ、その結果發起人の頭をかすめたものは會場を他に移すか、解散するかの二途である、が後者とすれば早速會費を拂ひ戻さなければならぬ上にB講師の旅費が出ない、そこで先づ會場を〇町の〇〇階上に移した、所が今度は會員連の不安がました『萬一摘發が』との懸念はその夜の集りを僅かに數名にとゞめ、しかも發起人は言ひあはせたやうに一人も顔をみせなかつた、その結果講師が大いに悄慨し『もういやだ』といひだした、で結局一月の豫定は僅かに半月足らずして自然解消となつた譯である

【數】× ケ月前からソシアル・ダンスの講習を開いてゐたF所にGといふ若い中學校の教員がゐた、所がこのG君廿日夜蒼白な顔をしてF所にとんで來た、そして經營者F氏に、オロ〳〵した聲でかういふのだ『自分の學校は中學校でしかもその上に官立だ、もしソシアル・ダンスの講習でも行つたことが學校當局に知れると教育者の自分は非常に困る、けふ限り脱會する、會員名簿から自分の名をけづつておいて貰ひたい』……

【H】× 研究所の表看板に曰く『ステージダンス教授所、ソシアル・ダンスはおことはり……』所が廿日夜にはこの看板がとられ徒夜近所の噂さとなつた程のこの研究所の賑やかさは廿日夜以來はきけなくなつた

【直】× 接の火蓋となつた本町の京城舞踊研究所、泊氏はじめその一黨四十三名は『ダンス淨化』をスローガンにかかげて今日までひたおしに押して來た、淨化されたこのダンス研究所からさへ二十一日夜以來はあの感傷なワルツの曲がぱつたりとやんだ

【以】× 上の實例は今日の京城におけるソシアル・ダンスもしくはこれを愛好してゐるダンス常連者の動きを最もあきらかに第三者に語つてくれる

【シ】× シアル・ダンスは決して排斥すべきものではない、けれども今日京西の同好者達が教授所、講習所で教へる習ふことにつき、當局の一片した手入れによつて『疑問符』をなげつけたことは事實である、或はむしろ正當なりと信じつゝも當局がもしこれを發見すれば『うるさい』からとの意が强く働いたゝめかもしれぬ

× 同情、理解ある第三者は言ふ、京城の今日はダンスホールは許されてゐない、だからこのホールの淨惡について四十萬市民には何等徹底されてゐない、この性質を知るには新人の話からであり、映畫の一頁からである、しかも雜誌の一頁、映畫の一場面からであり不幸にしてそれらはダンスホールの惡面、卽ち醜なる點で埋まつてゐる

【ソ】× シアル・ダンスもしくはダンスホールがさうした醜のものでないとしてこの新設を望んでゐるとみられてゐるこの愛好者は今日その主張をもつと深く植ゑることが肝要である、もしこれを輿論の雲にむすびつけるためには大衆の實意がなければならぬ、ゆがめられてゐるといふ京城市民のダンスホール觀をただし、是正せねばならぬ、だからこそ今日のダンス愛好者は自ら指導者としての役割を鮮明に認識せねばならない、現在の彼等が當局の規約に一寸でもふれることなく合法的であらねばならぬ、その立場をきはめて强く斷じて一步も譲つてはならぬ、しかして當局が手入れもしくは彈壓を行ふならば大衆はあらためてこれを審判し、場合によつては彈劾として笑ふだらう

【當】× 局の僅かな動きによつてその姿をかへることを餘儀なくされ、根柢をくつがへさせた今日、一般大衆は更に深くこのソシアル・ダンス或はダンスホールに對し疑惑を深めたことは爭はれない事實である、この主張に對し彼等同好者はいふ『單なる娯樂だもの、それほどのことをする必要はなからう』と、だからこそ當局は『そこまで必要のないものをわざ〳〵許すことはなからう』と……（續く）

抗日聯合軍の挑戰的態度露骨
各軍の部處も決定

【山海關二十四日發電】支那軍の移動一段落となり抗日聯合軍の各部隊定まり抗日挑戰的の態度は愈よ露骨に現れ來り、密偵は城内に張り込んで我が軍の動靜を偵察してゐる、支那軍の連絡は有線、無線の他夜間は電光信號を以て本隊と第一線との連絡をとり電光信號は第一線より石河を經て西門、北門より軍器に及び角山寺の我が陣營所では徹夜これ等を監視してゐる、また石河右岸の第一線は食糧を欠乏し住民をして山海關より食糧の搬出をなさしめてゐるとの噂があり、我方では南門の搬出を嚴にして夜間の集合通行を禁じて警戒中である

熱河部隊襲來
抗日前哨戰か

【錦州二十四日發電】二十三日夜優勢なる熱河部隊は我が朝陽寺警備隊を襲撃し加藤警備隊長以下警備一時間にして敵を撃退し、敵方面に撃退したが、敵は頗る勇敢にて附近に死屍三、手榴彈多數を遺棄して逃走した、頑强なる敵の行動は單なる匪賊に非ず、學良の正規兵か又は湯玉麟の兵匪と見られ、抗日前哨戰として警戒の色を示し、朝山海關方面も依然險惡なる空氣が低迷してゐる

決死隊と判明

【錦州二十四日發電】二十三日夜我が警戒隊を突破し朝陽寺守備隊を襲撃した約五百の敵は熱河軍より特に選抜された決死隊であることが判明した、東北軍約三千旅の朝陽入りと共に抗日前哨戰開始となり我が軍部は極度に警戒を呈してゐる

學士院賞の論文審査終了

【東京電報】帝國學士院では昨年二月から我學界に貢獻する最も價値ある研究論文數百點から學界最高の名譽たる恩賜賞、學士院賞、東宮御成婚記念賞授賞の論文審査を行つてゐたが此の程終了、二月十二日の定例總會で正式決定の上發表することになつたが授賞者中有力視さるゝものは左の如し

東大地震研究所長 工學博士 石本巳四雄
地震計測

京都帝國大學教授 農學博士 鈴木文助
脂肪酸及之を含有する生物成分の研究

理研資源研究室研究員 工學博士 辻二郎
光彈性の研究

大阪帝大教授 醫學博士 古武彌四郎
トリプトファン中間代謝的研究

勤續小使に家一軒を贈る
東大門署の共君

東大門署員一同は同署に二十五年間小使として眞面目に勤いてゐる洪龍造(五七)君のために金葵璇氏から同氏所有の昌信洞の土地二十坪を無料貸與を受けたので、この地に小ぎれいな朝鮮家屋一軒を建て表彰狀および金一封と共に贈つて二十五年間の勞を犒つたが同小使君は未だに日給七十五錢で六人の家族を持つてをり、生活に不自由を感じてゐる折柄でもあり、非常な喜び方で署員の厚情に感謝してゐる

卒業生指導の共同作業場新設
京城府の新年度計畫

京城府では普通學校卒業生指導費として明年度に八千五百圓を計上し此の中千二百圓は男子の六普通學校に百圓宛、又女子の三校に新に二百圓宛を配布して校内指導實習に當て、殘額の七千三百圓を以て普通學校内に共同作業場を設ける筈であるが、此の作業場は城内でも始めての試みであり職業學校の如き一般的教育とは離れて個別的な特殊な教育を施す譯で、成績は大いに期待されてゐるなほ共同作業場に於ける指導方法は次の如くである

約六十坪の屋舍を設け指導者としては專任の職員一名、各科に實際技術家を隨時に雇入れることゝなつて居り、科目として木工、金工、印刷、製本工、醸物、利用の特殊生產品等を教へる筈で、各普通學校の希望者を一時に六十名内外收容することゝなつてゐる

松橋學務課長談

卒業生指導教育は昨年九月頃から始まつたばかりで實際の成績に就てはまだ見當がつかぬが、各職業に卒業生將來の生活を保障するために熱と愛とを以て接すれば充分效績を擧げることが出來ると思ふ、將來は此の方面に古い歴史を有する大阪と連絡を取つて部分品の組立等にまで進んで行きたいと思ふ、組織にとらはれずにやつて行くから充分特色を發揮し得ると思はれる

我〇〇機消息を絶つ
遂に機影を發見せず

【通遼二十四日發電】開魯東北方六十支里ハルモト附近の二千の匪賊攻擊のため、二十四日午前十時半通遼を發した北野大尉以下〇名搭乘の〇〇機は其の後消息を絶つたので僚機は開魯の附近、ハルモト、開魯間を入念に搜査したが地上に機影を發見し得ず、夜に入るも依然消息不明で最惡の運命を懸念されてゐる

五・一五事件の被告の獄中懺悔錄
大角海相が朗讀し
貴族院滿場感激す

【東京電報】大角海相は二十四日貴族院本會議で大河内子の質問に對し五・一五事件海軍側被告が獄中に於ける懺悔錄と稱すべき手記の一節を讀み上げた後自分としても海軍としても法に照らし裁いてゐるのであるが自分は罪を憎みその人を憎まずとの氣持で臨めば彼等を善導し得ると述べ議場を感激せしめた手記内容左の如し

次の時代を 目的とし現在を破壞する如き手段方法は國家生活の理想化向上を志す者の爲すべき業でない、又斯かる手段方法は理想化も向上も倶しく得るものでない、何故ならばそは現實の中より自から發する所に非ざる砂上樓閣を築かんとするものと同様だからである、自らの實生活を踏みしめずして如何なる

改造運動に 努むるもそれは現實の實相を離れた架空のもの、國家生活進化の無視である、思ふに今日までの自分は性格的に偏した所に感激が瞬打ち一方へ盲目的に發したことは痛切に感ず、今までは猪突愛國を掛けて大切に爪立もしてゐたやうなものだ、手の方に心を取られ足は留守になつてゐたのだ

我れ誤てり 過ぎにし滿年大難事變の命題を唱へたりとも其は大慈大悲にはあらず、致國家民の大願は大爺態にてはあらざりしなり、現實を離れた改造に囚はれる感情慷慨なりき、衆生濟度を願つてもそは改造に囚はれ偏望せるものなりき、その忘せる

國家改造は 現實を離れた架空のものなりき、天地神はこの日誤を寛恕することを讀年も以て給へり、今その裁斷に接せんとす

國民政府
我提案を出拔く
獨・露と條約を結ぶ 國際航空路の開拓

【東京電報】來るべき空の交通時代において國際航路の開拓は頗る重要なるに鑑み、我國では東洋航空路の確立を目指して日滿航空會社を創立すると同時に滿洲、上海路の國際航空路を開始すべく國民政府に對して極秘に交涉を行つたが、實現は困難であつた處、最近に至つて國民政府は日本の提案を出し拔いて獨、露兩國との間に定期航空路の條約を結んだ、その航空路は上海を起點とし北京を經て滿蒙に入りモスコー、ベルリンに至るものであつて我が軍部はこれを極度に重大視してゐる

凋落の左翼陣營
大山氏何處
夫人を置去りにし 米國で姿を晦ます

【東京電話】遂に左翼論壇の闘將たる河上肇博士の

投獄 を見たが之に次で社會主義の先覺者堺利彦氏も亦死し全く凋落し盡したかの觀があるが更にまた往年の尖鋭闘士として活躍した勞農黨首大山郁夫氏が最近リーン子夫人を置去りにして

何處 かへ姿を晦ましたので所謂者として左翼コミンテルンスがあつた大山氏は一昨年過去の一切を清算して一個の自由人となり更生すると稱して渡米したものであるが、米國においてもその消息は日本勞働者の裏切者として殆んど默殺せられ、これが爲めに昨今心境に大なる變化を來たし假裝再び一大轉換をなしたものだとされてゐる、ガリュウ子夫人は現在米國に淋しく取殘された者として消息なき大山氏を案じつゝ近く

歸朝 するとの事であるが『我等の輝く委員長』と呼ばれた大山郁夫氏が原因は兎もあれ異境に投姿の夫人と斯く別離の已むなきに立至つた所は左翼陣營の闘士たるものの無類な末路と見られてゐる

通俗競馬講義 一冊二百四十頁 五十九千圓 豫備
●競馬は聞くと見るとは大違ひ競馬程上品で國際的な競走はない競馬は上手にやれば誰でも面白い勝負の賭金で一穴二百圓五六千圓位は儲けられる●競馬の遊り方を公認競馬地方競馬に付て説明し歷史に勝馬の見方法鑑定法科學的的中法等競馬各種金儲等
富之研究社 (見本無代進呈)

知らねば損 『婦人の常識』
妊娠、出產、婦人の病氣一切の相談から、妊娠調節法を十二博士が、親切鄭寧に解説、婦人倶樂部二月號の附錄が大評判!!

趙鏞夏起訴
元郡守の主義者

昨年十二月神戶出帆の米汽船に搭乘して再び海外に身を投ぜんとした時神戶水上署の手により逮捕された、京城本町署に押送された趙鏞夏は去る十五日治安維持法違反として送局されたがその後京城地方法院檢事局佐々木檢事により取調べ進行中のところ罪狀明白となり二十四日午後一時起訴と決定、近く公判に廻附されることになつた、趙鏞夏は通川郡生れ、かつて京畿道利川郡外一箇郡の郡守を勤めた官歴を持ち民族運動に身を投じてからは大正八年の騷擾事件以來渡海外地に流轉しホノルルにおいては大正十三年統一促成會を設け千名の在留朝鮮人を會員に寡り、また國際接明和四年中間同盟なる民族團體を組織して民族主義〇〇運動を推進しつゝあつた朝鮮における〇〇運動の大立物である

やさしい乙女の献金

京城公立女子高等普通學校生徒一同は自發的に刺繍を販賣してこれを慰問に充てこれに眞情をこめた生徒の技藝品を入れ廿三日夕京城救護會を訪れ慰問金八十八圓、慰問狀一百四十五通を差出し、とゝもに生徒代表として澤村フミ子が朝鮮國防部を訪れこの義舉に感激してゐる

沙河鐵橋 また爆破さる
國際列車不通

【山海關二十四日發電】北寧鐵路當局の必死的努力により漸く開通を見た國際列車は北寧線沙河の鐵橋が二十二日夜再度爆破された、今のところ修理の見込み立たず國内外を繋く重要國際列車の運行は當分絶望となつた

皇軍の施米
支那住民感激

【山海關二十四日發電】我軍は山海關占據後支那住民の窮狀に同情し支那住民に對し既に一回に亘り施米を行つたが、第二回目の救恤として小麥六十袋高粱六十八俵を施す事となつたが鐵道被害により物資缺乏に惱んでゐる住民は支那軍の暴虐に引きかへ、血あり淚ある皇軍の態度に感激し、一日も早く滿洲國家の王道治下にならんことを切望してゐる

支那軍に立退を要求す
支那住民から

【通遼二十四日發電】營口を期し通遼を攻擊せんとする民匪は先日の爆擊にも懲りず又々開魯より通遼に向け前進を開始したので我が部隊長の指揮する〇〇隊〇機は廿三日開魯附近の敵に爆擊を加へ退走せしめた、これがため附近の住民は極度に恐れ同方面に駐屯する支那軍に立退を要求し、各戶日滿國旗を出して歡迎の意を表し王道規正しき我軍の進入を待望してゐる

舊正月で牛肉の用意

京城府營屠獸場では舊正月を控へ府民の食膳に上る牛肉の準備をなしてゐるが、屠殺頭數は一千三百四十一頭、十四萬一千五百九十圓、此價格十一萬三千百七十圓である

井上英語講義錄
年頭の決心
青少年諸君一人殘らず英語學習へスタート!!
昭和八年は好景氣を豫想される芽出度い年です。社會各方面では人材を求める聲しきりです。しかし少年諸君にして英語を知らないなど云つては好景氣の恩澤に浴するどころか、やがては社會の敗殘者です。チャンスは今貴君の目前にあります。我國一の大學者について、年頭より決心、ぜひ貴君一生涯の活資本を得て下さい
(ハガキで) 申込次第 內容見本進呈
東京市麴町區富士見町 井上通信英語學校 振替東京三〇二八八番

最高級甘味葡萄酒 トミボートワイン
贈答品の王者 滋養品の覇者

武藏高等工科學校
▲電氣▲建築▲土木、各科六〇名 ▲入學資格、中學校、甲種工業學校卒業、並同等資格者 (修業年限、三ケ年)
詳細八錢切手封入要覽請求サレタシ 東京・大森・大岡山・(電話、荏原四三四四)

海軍志願兵
陸海軍人・少年航空兵となつて活躍したい諸君へ特に受驗必勝の志願者案内を無代進呈す。海軍志願者は來れ。今すぐハガキで申込め
東京市神田一ツ橋二 教育會出版部

火の用心
非酸 泡沫 不凍 强力
新聞名記入申込 カタログ進呈
代理店募集 堅實なる方に限る
製造元 岡田商會 東京市深川區東森下町廿五番地 振替東京五一〇七八番 電話本所八二三番
專賣特許 實用新案

リン病

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四二番
內科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室
醫學博士 古城憲治

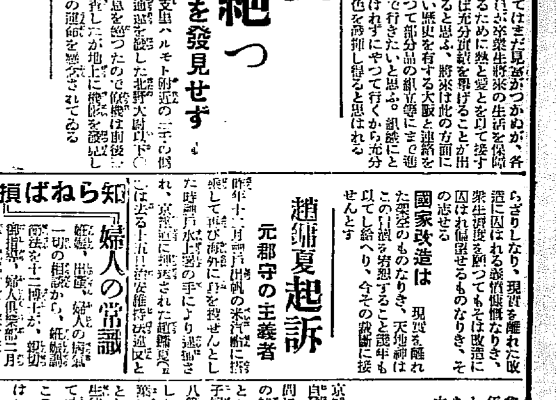
東京へ御出の時は是非 鮮滿關係專門の旅館 清光館へ
宿料二圓均一

男女防毒 產兒制限 サック

於全鮮清酒品評會 每回優等賞受領 連續優賞盃受領
濱鶴 ハマツル
釀造元 馬山 濱田酒造場

頭痛にノーシン

美しさは思ひのまゝ
御園白粉



淋疾黴毒男女生殖器病 黃金町二丁目(三井物產橫入) 塩井皮黴科 電本三〇九〇

ラヂオ・電氣材料一式卸 河浪商會

京日案內
募集 乳母 求人 看護 內地 事務 恩給 信用 外務 恩給

特別案內
外科 內科 花柳病 レントゲン
慢性淋病 島崎病院

臭い話（三）

廣　千香

大人の言葉はこんなに豐富なものだが、子供のそれは極く少しであるから、子供の心を窺知して行くには、子供の持つて居る言葉にして行かなければならない。又小學校の初年級の一、二年では標準語を持つてゐる數は少く、多くは方言である。猿を猿と云つてもわからない場合が多いのである。子供の持つてゐる言葉の數を知る次に大切な事は、子供の言葉の種類である。卽ちその言葉の品の問題である。同じ來るを意味する言葉でも、いらしつたと、きやがつたとあるやうに、その子供の境遇や地方別で區分そこに卑しいものと、可喚なものとある。第三に子供と云ふものは、形容詞を解しない。大人があの客け長尻で困ると云へば、ゆつくり話しこむ人を指すのだが、この尻の長いといふ形容詞を、子供は字義通り解釋して本當にあの人の尻は長いのかと思ふといつた風である。

言葉によつて想す言葉は、聲の調子の變化を組合せて、このやうに數限りなく出來たものである。しかし言葉として組合けされない、單に聲だけのものでも、何かを云ひ現す事が出來る。悲觀した顏をしてアーと云へば、それで人には、その人の心境が解釋出來る。この言葉としての組付けされたものでない聲の方が力強い。聲を組合はせた言葉はそれ自身技巧的なもので、微妙な力を缺くものである。言葉より言葉とならない聲の方が無技巧であるだけ、自然なものである。聲は無技巧な純眞なものである。同じ言葉を云ふにしても、その聲に依つて人さまざまに與へる感じが異る所以であるが、その聲も單にその人の聲帶に原因づけられた、細い聲、太い聲、金切聲といつた聲の點だけでなく、その聲のもつ響きが聲の生命なのである。同じ事をいつても、Aは聲がいゝから聽覺するが、Bは聲が惡いから身に泌みない、といふやうな事は有り得ない。聲は低くても太くてもどうでもよろしい。その聲の響きである。その聲の響きに、その人の心が端的に傳はるのである。聲の響きにその人格が反映するのである。純眞な、人間の言葉の聲の響きは純潔であり、不純な人間はいくら純眞さうな言葉を繰りかへしてみても、その聲の響きに濁りがある。

聲の響きに嘘はない。いゝ耳のある人間なら、他人の物いふ聲でその人の人間を見定める事が出來る譯であり、自分にしても自分の聲の響きによつて自分の人間の程度が判る譯である。自分の聲の響きは人間として等閑に附してはならない。殊に子供に物を敎へたり、子供に話をして聞かせたりする人は、相手が純眞で感受力の鋭い子供の事であるから、この點は餘程注意をつけなければならない。

近頃の社會は忙がしくなつた。吾々は日と日、或は一言でお互の心を交換するやうになつた。から、いふ時代には、一寸しかものをいはなくても、自分の人格やその時の心の狀態を人に傳へる聲の響きは重大なる意味をもつ

全鮮短歌大會を見て

笠岡　三平

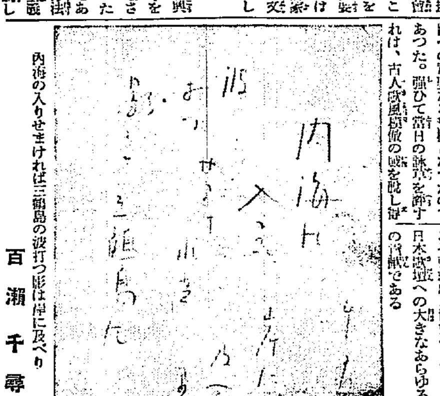
朝鮮歌人協會が八年新春に呱々の聲をあげてまもなく、第一回全鮮短歌大會を二十二日本町明治製菓三階で催したが詠草九十八、出席者七十名を數するの異常な盛況を極めたことは朝鮮文藝界のエポック・メイキングな現象であつた。この盛況は既に、現在半島にそれぞれ歌風と傳統をもつ十餘の歌社や歌人が、それぞれ各自の主張を拋して朝鮮獨得の氣候、風土、社會現象、精神生活をもとめて、そこに一つの大きな朝鮮獨得の歌風を創造しようとした、力強い藝術要求の聲がさうさしたのだ、これは半島畫壇が八年新春に朝鮮美術家協會を設立したのと同じく朝鮮文藝界にとつては、まことに喜ばしい現象であつた

◇　◇

かうした歌人間にかもされた新興機運が、互選で選出された詠草を批評する際、隨所に見出し得たことは驚くべき事であつたが、これ實に歌人への興起であつて、かうした各自の主張、方法論を赤裸々に發現し、相互の主張主張にぶつつかり、是非を論鬪して、一つの朝鮮歌風を創造する大きな動機となつたのである。特選々者も從來各自が保持する主張主張から、抒情主義に、寫生派で又け現實主義から、それぞれ選出した詠草批評を赤裸々に發表し、出席者に是非を協調したことは、朝鮮歌壇の進路上、千金に價したもので、このことは實に半島歌壇飛躍への重要なる契機となつたのであつた。強ひて當日の詠草を評すれけ、古人歌風模倣の域を脫し得ないものがあつた恨みはあるが、この大會に於て歌人各自が朝鮮獨得の氣候、風土、生活形式、そこに生れる人情の機微にふれ、それを一片の短歌の中に吐露するの時こそ、目下半島歌人の努力すべきところであるといふことを認識したことは、半島歌壇にとつての飛躍であつた

◇　◇

從來各派の主張、方法論を越えて半島を流れる思潮を捕捉して、そこに半島獨得の歌風を創造するのこそ朝鮮歌人協會への期待であり日本歌壇への大きなあらゆる點への貢獻である



內海の入りせまければ三韓島の波打つ影は岸に及べり　百瀬　千尋

全鮮短歌大會　三點以下詠草（得點省略）

佐々木穗惠里
足らはざる我が生活の淋しさにやうやく馴れて春迎へけり

大西　夢妙
湖明りの濃青深まり闇ゆなり曉闇に雉子啼くも

小野寺桂子
倖に鮮なき日なり明日旅に出るてふ妻の仕度手傳ふ

山田藤那惠
陽のぬくみ届かぬこれのせと小路ちりをかつぎて雪殘り居り

金　瑞至
門松に霜白うして凍土に大き朝日の光り染めけり

寺田　光春
吹く風をまともにうけて上る凧の勢感じ糸繰りのばす

四ツ谷　憲
砂礫質の山の斜面のなだらかさなべて日の入る林檎園かも

江見　輝雄
惱めども惱めども我が心晴れざり冬季休暇の京城の一夜

奥松吉與子
汽車の音も聞かで一年こゝにゐてあ子と二人暮しにも馴れぬ

横矢　武男
おのづから雪にこもれる家ありて靜かなる夜は燈をともしつゝ

村井　高耕
寒雨れのいく日間くや白妙の遠山燒けて今日もくれ行く

栗原　政家
溫突の紙天井にさ夜更けを土のこげるゝひそかなる音

須藤　河一
灰色の空に薄陽光の消えそめて街は寒々と今日も暮れ行く

中村　正雄
霧晴れて窓門に光る雪の原放れ駒かも走り來る見ゆ（滿洲匪賊討伐中　當時大平原の風景を　思ひ起して）

村田　耶史
悲みは一人堪へなば堪ゆべきを言に出だして母を泣かせぬ

佐藤　正仲
とく覺めて小暗き部屋の凍る手にトースト燒しぬ獨り居の吾

朴　とめ子
李朝五百年崇禮の門に夕ちかきにぶき日さみし枯鳥のいろ

長谷ゆたか
夜の里を山の溜湖に浸りをれば湯氣のしたゝり落つる音する

高橋　珠江
雨の街に友待ちおりて地下溝の水の流れを聞きとめにけり

森田　羽雄
南天の實と赤き繪を床に生けし妻のやさしさ床にしのばゆ

大內　規夫
夕爽く楠の窓に拂くる雪夜こほせど寸ぐやみにけり

高坂　忠助
燃えさかるほむら五きを思ひつゝかりそめならぬ睡眠を取りゆ（京水）

津田八重子
すさまじく風一しきり行きすぎてきりの木のかなた雨もよひなる

新井　龍瑠
木々の葉の散りかたよりし陽だまりにいぬ子ろ二匹たはむれてをり

堺　忠雄
夜のバスに眼つむりをればあなやしるとめとかすか窓觸れにけり

川尻　當次
山川の澁ち凝めゐ水ぎはに山かへるごは眠りたるらし

城　陽谷
倖ろ爺ひて門にまろびつ去る友はめでたきこの日嫁ひも愛でりき

西村まさと
去年まではこの暇はひの中に在りしとつぶやく妻の聲さびしも（○○○○より十日我の放送をきく、浪師年まで戰地に任居めたり）

澤野　久子
病む吾子のかそけき息を夢にきゝてひと夜の眠り淺きこのごろ

內山みどり
なめらかに若さが保つ白き肌湯囲に獨りしみじみと見つ

鎌倉風雪子
朝山に睦火いじれる兒ら見つゝ前走の蛙鼬さけて越ゆ

青柳　文枝
どんと燒くけむりましろしたかだかと消みゆくなり朝空のもと

栗原つる子
わかなげき人の知らねばうら安ししみじみ歩む冬の木原を

大塚　游
にんにくの臭はすれどかにかくにきみちに酒のうれしかりけり（きみを謝す）

大塚　正雄

温突は冬こそよけれ稲子窓越し陽光滿ひつゝ雪を見るかな　金剛　碧城

天なるや此のよき稚子を生命にて添ひて死すべく我等生れたり

若葉石楠新年句會

一月十八日還暦倶樂部に於て開く

六點句

田の氷つくゞみが鳴いて噴くなる　城南

五點句

黑潮のとろりと凪いで雪解くる　嘉秋

四點句

雪解くる松の匂ひのなまめきつ　公鳳

芹の根に陽のうつろへば水搖るゝ　治武

厚寢車たく思ふ外出の雪とくる　劍草

土いきれする溝の芹ほぞゝと　春柳

三點句

雪解やのびのび背竹の光り　春柳

芹を摘む人田にふして山明るゝ　一竹

芹の根の氷さざらに日の當る　公鳳

川水や蕗をはなれて芹青き　公鳳

山の風氷が草を離れけり　孤帆

步行けば光り移して見する田の氷　眠舟

頰白の鳴いて廠影雪解くる　劍草

雀なく明けの畑の冷えおぼゆ　城南

語り果なし川邊の根芹匂ひ來る　孤帆

月のけはひす氷に灯影のびきつて　待久

凪の骨踏みにじられし雪解道　孤帆

二點句

雪解水チロチロ山の陽日かな　公鳳

草の日のうすらに氷枯れてゐる　劍仙

空ら風に芹の香さが人呼べる　公鳳

鴉の羅沼の氷のくらみつる　公鳳

河渫りつめて伸びしき月の寂　公仙

田芹匂ふ陸あたたかな鶺白し　鶴仙

汽車過ぎし土のゆるみや田の氷　鶴仙

枯れ樹々の辭光らして雪解くる　嘉秋

氷の田や噴焼いて夜に入る赤さ　一竹

唄もなく唯せりつめば風冷ゆる　劍草

雪とくる日なたぼつこや爪ののび　劍草

せりつみのたすき赤きもつめたしや　城南

すゝぎ汁のぬるみに芹の青み　春柳

風渡るすくすく伸んで芹若葉　嘉秋

雪解すや山裝濡れて澱き道　路柳

芹の肥りに野末の水田眼はしく　春柳

日溜りの芹は靑みのつてゐる　孤帆

芹汁の先づ香より味はひぬ　待久

學藝便り

◇錦江川柳會一月例會兼題募集　課題『理想』三句、選者東京、西島〇丸、締切一月卅一日限、宛名京城府西大門通り十三番地京城錦江藥社支店內錦江川柳會、發表は二月十四日錦江川柳會例會に於て

◇かち鳥俳諧社同人、久留米ふもと氏趣味のおでん屋『逢はで忍ぶ』を近日寿町度間店に就き、都々逸の祝吟を下記の通り募集す。課題『逢はで忍ぶ』五句、選者、東京青野宵灯先生、締切一月卅一日限、宛名京城府元町一丁目八十三番地津田耀月同宛、所管殉作佳作入選者に粗賓を贈呈

中間色

南九州では梅の花が開いたと、府內ではまだ零下十三、四度を上下してゐるが、小寒の雪が大寒に解けるとか、ポカポカと來るのも近かからうといふもの

◇

暖かいのは何よりだ北疲かさがふところ具合ならもつと頼もしいだらうと某日某おでんやで〇〇親父さんの閑語

◇

京城の梅の花はさて何日頃開く事だらう、あまり暖かさになれて花悲しい氣持になる

全鮮石楠聯合俳句大會

◎日時　一月二十九日正午より

◎場所　京城府本町二丁目明治製菓樓上

◎兼題　早春（二句）（投稿無料）（但し當日出席者に限り席題）（當日發表）通信句は二十八日まで京城府元町二ノ六五鴨綠社宛投句のこと（但し出席者は當日會場持參）

◎會費　金三十錢（茶菓呈す）（當日出席者）

◎特選者　（發題、席題を通じ）西村公鳳、吉岡宮士樓、妹尾碧月、庄司梧仙、中村淺南

◎賞品　互選高點一等白田亞浪先生自題讀半歳副賞ロメダル、以下十等まで大家執筆色紙短冊

主催　鴨綠發行所

後援　京城日報社學藝部

同　京城石楠會　同　仁川石楠會

同　若葉石楠會　同　梨花石楠會

同　永雨石楠會　同　京仙石楠會

同　白堊石楠會　同　京城曉生石楠會

青春哀歌（102）

群司次郎正　作

野崎　交三　畫

觀劇（四）

廣大な場內は、ギッシリ詰つた觀客のいきれと煙草の煙りと、騷々しい話聲とに滿ちて、その間を拍手の唸りが絶間なく搔き消してゐた。

夫人が特等席に着いた時、周圍の人達の視線は嫉と云ふ程八方から注がれた。その附近は藝妓を連れた紳士や、名流の紳士貴婦人が集まる場所だけに、中には、妙子夫人の顏や名を見知つてゐるものもあつた。けれども、夫人がかくりと一瞥した時、自分より社會的に優れた地位を持つてゐる者は見當らなかつたので、彼女は冷やかに取澄ましてゐた。眼鏡、かうして着飾つた藝妓や、貴婦人の中に立ち交ると、夫人の美貌は垢拔けやいて見えた。傲く首を傾めた

うで御座いますから、鳥渡食堂に參りませう」

と、夫人は人々の前では、殊更に叮嚀な言葉を選つて、側の簡夫を返りみた。

「えゝ、少々すきましたね」

と、簡夫は臆せず答へた。

そして、二人は肩を並べて、ゆつたりと磨き立てた廊下を食堂の方へ歩いて行つた。

二人が食堂に這入ると、夫人を知つてゐた女給は、急に恭しさうに縮んで頭を下げた。

「どうぞ、お掛け下さいまし」

と、女給のすゝめる椅子に、食卓を圍んで二人は向ひ合つて腰を下ろした。

食堂には十人あまりの客がゐて夫人達が這入つた一瞬、こゝでも慌しく視線を浴びせかけた。

と、夫人は女給に云つた。

「はい、かしこまりました」

「劇の初めはなんでしたつけなあ?」

と、簡夫は煙草を吹かしながら訊いた。

「所作でせう、三津五郎と福助の」

「その次は?」

「二番物でした。あゝ、なんの、ほら、水野の湯殿の場ですよ、中車の幡隨院長兵衛で――」

「さうして左團次の水野ですね」

「さう、乾度、中車の長兵衛ばかり、高麗屋の水野も。それこそ水際立つてるわね乾度」

「さうです。二人とも適役でせうね」

「それよか、その後の中車の毛谷村六助もいゝと思ふわ」

夫人がさう云つた時、二人の前に料理が運ばれた。

食堂內にゐた人は、入り替り立ち替り簡が變つたが、大抵、夫人の方へ目を注いだ者は、その美貌と、裝飾品に發展の目を瞠らない者はなかつた。

「ねえ、奥さん、明日郊外に出かけませんか。玉川か調布の邊へ――でも、東さんは明日?」

「困たつて構ひませんよ、私達の戀愛はちつとも不純ぢやないわ。純眞な精神的な結ばれよ、誰に氣兼や遠慮がいるんですの。ホッホッホ。明日電話するわ」

「……」

簡夫の燃えるやうな執着の眼は夫人の艶然な微笑の前に打ちのめされた樣に喘いだのだ。

――この女は、お互に身體が戀いことを熱にとつて、どうしても許さうとしないのだ!

丁度、その時、開幕を知らす電氣ベルが、けたゝましく場內に鳴り渡つた。で、二人は慌てゝ立ち上つた。そして、食堂を出やうとした時、扉の所で、けばけばしい派手な洋裝の令孃とばつたり鉢合けした。

「あら! お母樣……」

と、云つた、その令孃は美しい眉を顰めた。

將棋新手合（二）

於京城市日本橋町二ノ五　溝呂木將棋所

（圖は四五歩迄の局面）

平手　先　▲六段　飯塚勘一郎（東京）

　　　　△六段　山北藤三郎（東京）

[illegible]

△五六歩　▲五三銀　△四八銀　▲三二金　△六八玉　▲四二銀上ル

△七八玉　▲四四歩　△七九角　▲四三銀　△六七金　▲七四歩

△二六歩　▲六四歩　△三五歩　▲同　歩　△同　角　▲五一金

（溝呂木七段講評）（先手）敵の三四歩突きを咎めて、二筋の歩を交換し敵の形を崩したので格別に組む持久戰を若巧である（後手）四三銀と上つて棒銀を避け、腰木の駒組に對抗するは手損の關係至當である。（先手）手得を利用して、七九角と引いて角筋の活用を圖り牢組みのまゝ、三五歩と突いて手中に一歩を收める方針は敵が腰木組みであるだけ良い方針である。（後手）同歩と取るのは面白くない。五は五一金と先に備ゆる所である。

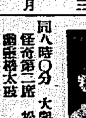
ラヂオ　JODK　二十五日（水）

午前八時〇分　ラヂオ體操（A）

同一〇時三〇分　氣象通報

同一〇時四五分　料理獻立　日用品値段鮮魚相場　京城府水產市場發表

同一一時五九分　正午の時報、ニュース



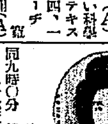
同一時一〇分　趣味講座　朝鮮巫女俗考（二）　中　翔雨

午後〇時三〇分　追分　碧暮　淺月

同二時一五分　宗教講話（三）　クリスト者の家庭　丹羽清次郎

同四時〇分　ニュース、公示事項

同五時四五分　職業紹介事項、當夜のプログラム發表



同六時〇分　お話（A）面白い科學遊びテキスト一四、一五ページ　山形

同六時二〇分　コドモの新聞（A）　村岡　花子

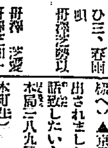
同六時二五分　英語講座（A）初等科（五）　岡倉由三郎

同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日プログラム發表

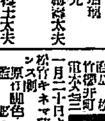
同七時三〇分　趣味講演（內地劇）　徐夕と正初　風俗　倉井　鳳

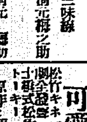
同八時〇分　大衆物語（B）探偵任侠第二席　松五郎捕物帖の內　幽靈稲荷　栗島狹衣　特別効果係

同八時四〇分　哥澤（A）　一、初春二



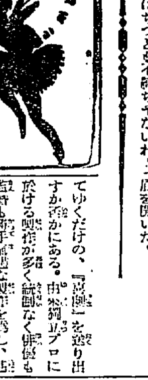
同九時〇分　清元（A）　月（十六夜）





同九時三〇分　[illegible]

映畫演藝



喜劇映畫は――單獨で生長するか――

日本喜劇プロの活躍と今後

從來から喜劇映畫は添物扱にされてゐた喜劇映畫は、蒲田あたりのナンセンス映畫の全盛時代に於てさへ主要番組を占めるだけの獨立性を附與されて居ない。不二映畫が蒲田時代を主演に製作した『モダン鑑田』が曾て新興キネマにより封切契約を拒否された理由が『特料がとれぬ』といふ點にあつた。しかしそれけ不二映畫に對する新興キネマとしてこの『立場』の問題であつて、だから喜劇映畫を作つても成功しない、と斷する理由にはならない。寧ろ喜劇映畫の少い現在の各撮影所のスタッフに見ても喜劇映畫そのものに獨得の精進と生長性を附與する爲めのものであつたら多大の期待がかけられてよいわけであるが消鬪不二映畫を離れた齋藤、吉谷、渡邊の喜劇スター總合を以て『愉快な惡漢』を製作、喜劇專門のスタートを切つた日本喜劇プロが、近く日活の手で有映畫が配給されることになるで模樣であるが、同プロとして注目すべき點は結局喜劇映畫門といふことでなく一般的喜劇映畫の手薄な現狀にそれに獨立性を與へ、且また充分に既成製作陣の補充に資してゆくだけの、『喜劇』を送り出すか否かにある。中小獨立プロに於ける製作が多く統制なく俳優も監督も勝手氣儘な製作を許し、甚だしきに至つては製作スタッフの解消者を定めて機能を與へ、以つていふやうな弊害に陷せず、製作指さなくては製作が圓滑に捗らぬとすべての者に或る程度の我儘を許されない、獨立プロとして喜劇プロにふさわしい、製作を爲すことが出來れば同プロの今後は相當期待できる。近く第二回作品も製作するといふが、「製作上の試圖」を缺いたら結果け知るべきのみだ

新映畫ニュース

廿六日より中央館でクライド・ブラックマンの監督せるパ社映畫ハロルド・ロイド主演コンスタンス・カミングス助演『ロイドの活動狂』日本版を上映するが二年振りのロイド爆笑篇であり、それに不二映畫齋藤主演『線の騎手』と同時封切することになつてゐるから頗る興行價値づけられたものと見られてゐる（寫眞はロイドの活動狂）

トピック

新興キネマが仕事始め早々着手した渡邊邦太郎監督の『大學の人氣者』は徳川良子の娘役に現代劇スタアを網羅した喜とユーモアに滿ちたカレッジ映畫で早くも完成に近づいたと

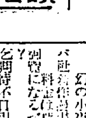
◇

千代紙映畫で有名な大藤信郎氏の近作『蛇三道士』は今回日本映畫が配給することになつたので目下新田式トーキーに依りダイアログ、並にサウンド錄音中であるが、近く公開されることゝならう。尚日活トーキーなど松竹を中心に漸く我國でも揺頭の機運を迎へつゝあるの千代紙映畫のトーキー化には相當注目されるものがある

◇

ワーナー社のエドワード・ロビンスンは『タイガー・シャーク』に主演して黒色ある性格俳優として知られてゐるが最近の或る投票では最も敬意あるスターとして入選されたさうで目下は米國で彼の主演する『銀鼠』が大受けであるといふ

讀者欄



▲十五日附夕刊紙上病院の一女の健康にゼンソクの家庭療法をお知らせしますナメクジを一匹そのまゝ飲んで御覽なさい一年間は發作しませんもし飲みにくい樣でしたら飯粒をすこしつけて飲みなさい。澤山つけますととけてなくなりますからご用心なさいナメクジは府內太平通一ノ三三小松でお聞きなさい（治藥研究生）▲（ニンニクの臭氣を嫌ふ方へ）ニンニク酸のク百匁をみぢんに切る（二）それをあき瓶（一升）に入れこれに一ボンドの藥用酒精を注ぎふたをしつかりと密閉して（三）暗い冷い處に一週間おくこれを（四）小瓶に小出ししてスポイトで二滴カツセル（藥店にあり）一杯入れ最初一週間一日に一個次週一日に二個三週一日に三個四週に一週間付み登錄より又初める食前食後何れでも冷水又は番茶（ニンニク總讀者）▲當方二十歲前女學の乙女であるが二十四歲の方で中等又は專門出にて誠實ある方で家族として來て頂ける方ありますなれけ、潔く御交際の上で結婚致し度存じます御志望の向は理想と御職業を紙上にて承り度聲樂教師を望みます（娘の拙）▲二十日朝の新聞に出ていました平野瑞子は岡崎町六九番地でございます（タノマレ生徒）▲京日廿日附學藝欄に紹介されましたルイ子誠歌方でお世話致したいと思ひますから、電話本局三八九三番へお掛け下さい（本町生）

演藝案內

大正館　直營松竹キネマ　櫻井町　一月二十日より堂々特別大公開　松竹キネマ蒲田特作獨特的ナンセンス喜劇『可愛い後家さん』　松竹キネマ京都下加茂超特作時代劇　全發聲式松竹フォーン第四回オールトーキー　菊池寛氏原作『仇討新八景』より　主演　林長二郎　坂東好太郎

京龍館　二十四日より三日間　東亞名畫の代表的大作を擁して躍る最高の壯觀　入場料　大人廿錢　小兒生十錢　英國政策省特別援助　巨匠モーリス・エルヴェイ氏監督

『浪人太平記』　『亂鬪王』タルマッヂ

東亞倶樂部　『彗星の勇者』　『跳躍天國』

喜樂館　『この太陽』

團成社　『仇討兄弟鑑』　『聖なる乳房』　『紐育の歩道』　『海魔』

朝鮮劇場　『暗夜の陸戰隊』　『孝子譽れの印籠』　『土に漂ふ少女』　『鐵壁の男』　『キックイン』

京城演藝館　酒井雲と其一黨

中央館　『大名五郎藏』　『ジキル博士とハイド』

朝日座　新派大連鎖劇　『涙に咲く花』　『覆面の男』　『極東の青年』　『江戸の芝』　『曉の鐘』